

2019
No.108

夏季号

広報 ほねつぎ

公益社団法人 長野県柔道整復師会機関誌



2019 信州安曇野田んぼアート

グラビア

令和元年度（公益社団法人）長野県柔道整復師会通常総会
長野県接骨師協同組合通常総会開催

目次

表紙『2019 信州安曇野田んぼアート』

柔道整復師とは

巻頭挨拶	2	高田保会長・酒井正彦副会長・柏木久明副会長・保健部長 西條賢治学術部長・宮下厚事業部長・三澤茂明広報部長 後藤茂之衆議院議員・宮下一郎衆議院議員・務台俊介衆議院議員 小松裕長野県参議院選挙区支部長・若林健太顧問
グラビア	15 18	令和元年度、公益社団法人 長野県柔道整復師会通常総会・長野県接骨師協同組合通常総会 長野県接骨師協同組合総会
特集	19 23 26	第45回長野県接骨学会を振り返って 県民公開講座アンケート 集計 結果 (44 名分) 全県182名分 長野県接骨学会についてアンケート 集計結果
レポート	32 33 34 35 37 38 40 41 42 44 45 46 47 49 51 52	第2回フレイル予防推進検討会・参加報告 長野県競技力向上対策本部合同専門委員会 報告 長野県柔道連盟理事会 第39回北方領土返還要求長野県民大会 長野県医師会・(公社) 長野県柔道整復師会との懇談会 第1回 長野市医師会多職種連携のつどい報告書 日本柔道整復師会設立65周年記念式典・柔道整復術公認100周年記念祝賀会に参加して 北信越柔道大会選手選考会・壮行会 日本柔道整復接骨医学会2019年度 評議員会・通常総会 令和元年全国赤十字大会に参加して 令和元年 日本赤十字社 全国赤十字大会 日本赤十字社長野県支部に寄付金寄贈 地域包括ケア推進研修会報告 第9回関東甲信越フロアホッケー競技大会 自民党演説会 春の高校伊那駅伝アスレチックトレーナー活動報告
県事業報告	54	平成31年 関係機関新年挨拶まわり
北信越ブロック報告	56 56 57 58	日本柔道整復師会北信越ブロック会長会報告 平成31年3月30日(土) 富山市 日本柔道整復師会北信越ブロック会長会報告 令和元年5月8日(水) 上越市 日本柔道整復師会北信越ブロック会長会報告 令和元年6月8日(土) 長野市 令和元年度 日本柔道整復師会北信越ブロック理事会(春)報告
スポーツ支援部の活動報告	59	救護・トレーナー派遣状況報告
介護予防事業報告	65	介護予防事業報告(平成30年7月~12月)
支部だより	76	東信支部・北信支部・中信支部・南信支部
私的研究会の紹介	89	中信支部・南信支部
会員のひろば	95	東信支部・北信支部・中信支部
街かどあれこれ	99	中信支部・南信支部
新入会員紹介	103	北信支部・中信支部・南信支部
部会報告	110	事業部・学術部・IT広報部・スポーツ支援部
会務報告	119 121	新入会員・会員の異動 広告
編集後記	127	表紙写真説明

柔道整復師とは

平成24年9月16日に日本医療福祉新聞社の発行した「営業法の解説」に、厚生省としての正式な見解を述べている。(これは昭和23年に厚生省の医務課現在の医事課で作成されたものの現代語版)

結論として、「本来は医師が当然行うべき医業の一部を免許により行うものである」こと、その業務は免許範囲内のものに限られる。営業法第一条は、国民医療法第一項に対する例外法、あるいは特別法として業務の範囲内において、医業の一部をなし得ることを規定している。

ここにいう免許は、医療禁止の一部解除を内容とする国家の行為であり、免許を受けた者は、夫々の業務の範囲内で医業の一部を行うことが許されることになる。そこで柔道整復師は、医業の一部を免許によって国から許された国家資格者である。

すなわち、柔道整復師は医業の一部を免許によって国から許されている柔道整復術について、国民が医療選択肢の一つとして理解できるように、自分たち柔道整復師も行政の行動を待つのではなく自分たちから情報発信するものである。

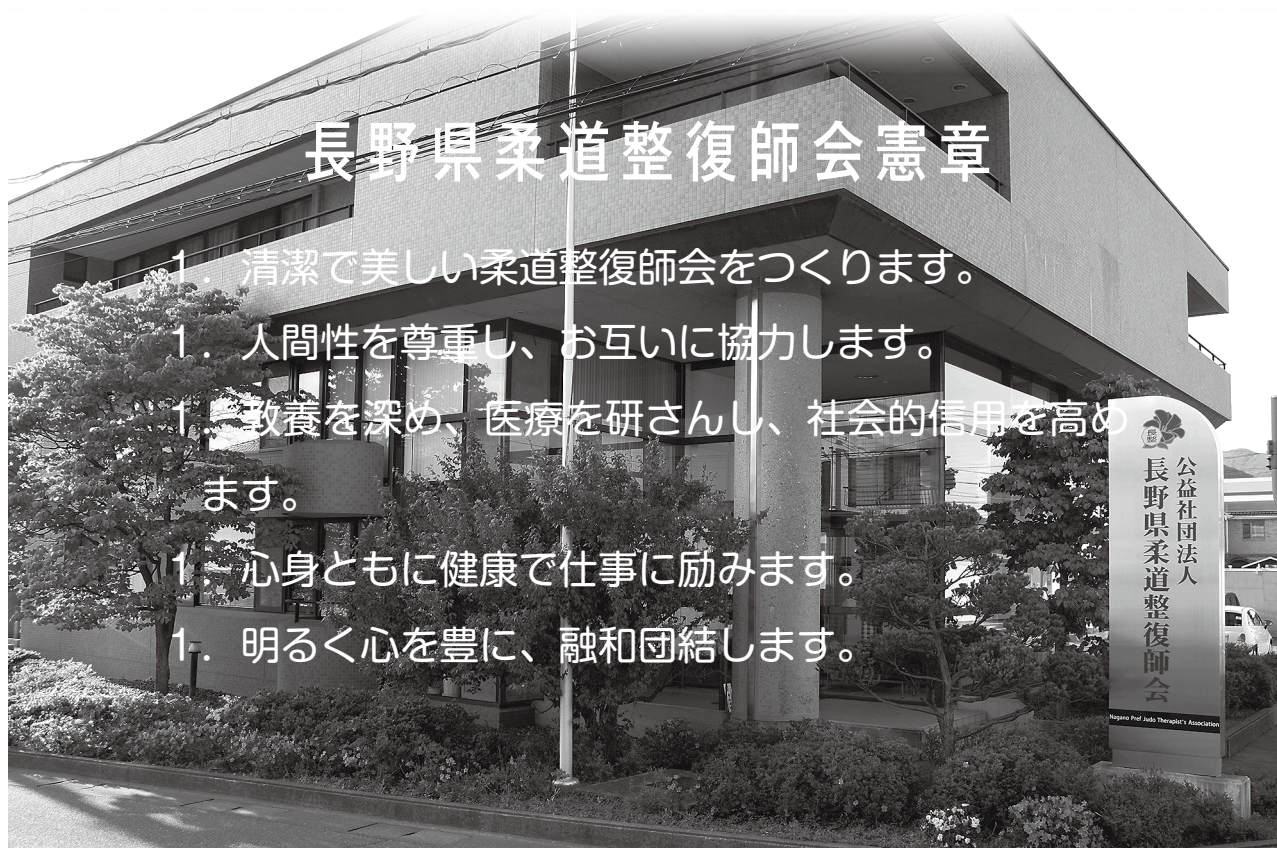
2014年の医療法の改正によって、医療法第6条の2の3項に「国民の責務」が盛り込まれた。

「国民は、良質かつ適切な医療の効率的な提供に資するよう、医療提供施設相互間の機能の分担及び業務の提携の重要性についての理解を深め、医療提供施設の機能に応じ、医療に関する選択を適切に行い、医療を適切に受けるように務めなければならない。」

よって、国民が責任を負わされていることから、行政は国民のために、この条文に記載されている責務を果たすための必要かつ正確な情報提供を発信しなければならない。

長野県柔道整復師会憲章

1. 清潔で美しい柔道整復師会をつくります。
1. 人間性を尊重し、お互いに協力します。
1. 教養を深め、医療を研さんし、社会的信用を高めます。
1. 心身ともに健康で仕事に励みます。
1. 明るく心を豊に、融和団結します。





ごあいさつ

公益社団法人長野県柔道整復師会 会長 高田 保

会員の皆様には日頃から本会の運営にご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私は、本年5月に開催されました公益社団法人長野県柔道整復師会通常総会で本会会長に再任させていただき、身の引き締まる思いでございます。今後も本会発展に全力で取り組んでまいります。先の本会総会で退任された理事・監事の皆様におかれましては、本会の運営に大変ご尽力をいただき、誠にありがとうございました。

さて、昨年度も当会は充実した公益活動を展開して地域の皆様の安心・安全・健康のサポート、また、アスリートの競技力向上等々、多岐にわたり地域社会に大いに貢献できたと思っております。公益法人として活動が全うできましたのも会員の皆様のご理解あってのことでございますので、今期もご協力をお願いいたします。

本会の状況におきましては、先輩役員から引き継いでまいりました関係諸団体との信頼構築は一層強化なものになったと思っております。公益法人としてお互いに顔を見て、ものの言える関係になってきております。昨年度も本会執行部は、行政や関係諸団体の立場を尊重しながら本会の要望を挙げてきました。全ての事業活動を円滑に展開することにより私たちの生活基盤である保険取り扱いに反映されるものと思っております。柔道整復師の一番の社会貢献は医療人として一人でも多くの患者さんを診ることです。それが結果として生活の安定につながりますので、調査会社の不条理に決して屈することなく日々の業務に取り組んでいただきたいと思います。

願っております。

柔整師を取り巻く環境（特に保険取り扱い）が年々厳しくなり、本会の運営を見直す時期と考えましたので組織改革を行いました。理事数を現行の13人から9人に削減。副会長は3人から2人としました。移行に当たっては各支部に困難が伴うと思えます。また、実行してみないと見えてこない部分も多々あるかと思えますので、ご協力をお願いいたします。

次に、こども医療の現物給付については会員から医科と同様にしてほしいとの要望がありました。新年の挨拶回りで阿部知事にも直訴してあります。これからは長野県健康福祉部にも働きかけて実現を目指してまいります。

日整では、電子請求を推進しております。個人の請求が社団経由で行うことになれば、社団が優位に立ちます。本会も将来を見据えてホストコンピューターの業者を選定しました。

今年は令和元年という新たな時代を迎えましたが、柔整師にとりましては柔道整復術公認100周年となる記念すべき年となりました。これは、明治政府が西洋医術を導入したことにより柔道整復が廃止の方向に向かった頃、先達が血の滲むような苦勞をして大正9年によく公認されたものです。期せずして長野県柔道整復師会は、創立95周年 社団法人設立50周年 長野県接骨師協同組合設立25周年の年となります。

この節目を契機に「協調と進展」をスローガンに掲げ一層の飛躍を目指しますので、皆様方のご支援とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。



副会長挨拶

公益社団法人長野県柔道整復師会
副会長 酒井 正彦

令和元年5月19日、令和初の通常総会が、大勢の会員参加のもと本会会館で開催されました。議事では、理事定数の見直しが審議され、13名から9名への削減が承認されました。また、役員改選では、9名の理事の中から高田保会長が引き続き選任され、2期目のスタートを切りました。

不詳、私も、引き続き2期目の総務部長を仰せつかり、その責任の重さを痛感しております。高田会長の下、微力ではありますが本会発展のため出来る限りの努力をしておりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年7月7日、メトロポリタン長野において、(公社)長野県柔道整復師会と長野県接骨師協同組合の共催で、「柔道整復術公認100周年」「長野県柔道整復師会創立95周年」「社団法人設立50周年」「長野県接骨師協同組合設立25周年」の記念式典並びに祝賀会が67名の御来賓をお迎えして開催されました。

記念式典に先立って行われた、公開記念講演では、(公社)日本柔道整復師会 工藤鉄男会長より「柔道整復師の明るい未来について」と題した講演が行われ、明治18年に実施された伝統的療法の法的規制から大正9年に公認されるまでの嘉納治五郎師範の関わり等ビデオを交えた説明に、御来賓の皆様方も興味深く拝聴されておられました。

記念式典では、高田会長の式辞において、大

正9年柔道整復師が公認を受けた歴史的経過、その後の歩み、先達の皆様への感謝と今後の誓い等が述べられました。

そのあと、多くの御来賓の中から、時間の都合上8名の方々に祝辞を賜りましたが、皆様の心温まる祝辞を賜り感謝申し上げます。

つづく表彰では、長野県知事表彰をはじめとする13部門、82名の会員の表彰がとり行われました。受賞者の皆様にお祝いを申し上げますと共に今後益々のご活躍をご祈念申し上げます。記念祝賀会では、御来賓の一般社団法人長野県医師会会長の関 隆教様をはじめ4名の御来賓より祝辞をいただき、長野県中小企業団体中央会連携開発部長、緩詰哲男様の乾杯で開宴、和やかな一時を過ごしました。

周年事業の目的である、「感謝の気持」が関係者の皆様や会員の皆様へ伝われば嬉しく思います。

記念式典を通じて、改めて歴史を築いて頂いた先達の皆様への感謝の念を強くすると共に、今後への思いを新たにしたい一日となりました。

この記念式典成功に向け、ご尽力頂いた北信支部役員を中心とする実行委員の皆様により感謝申し上げます。

今年度から理事数が3名減となった事により会務に支障が生じないよう役員一丸となって取り組んでまいりますので会員各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。



就任挨拶

公益社団法人長野県柔道整復師会 柏木 久明
副会長・保険部長

前年度に引き続き今年度も（公社）長野県柔道整復師会の副会長・保険部長を拝命致しました柏木久明です。よろしく申し上げます。

本年は柔道整復術公認100周年・長野県柔道整復師会創立95周年という祝賀記念式典が令和元年7月7日に開催される運びであります。

この祝賀ムードの年に水を差すような話で申し訳ありませんが、新春での本誌上でのご挨拶の通り現在我々を取り巻く環境は非常に厳しいものがございます。私が申し上げるもなく各会員の皆様は日々実感されておられますように結果的な大問題は殆どの各会員の収入減であります。

皮肉にも長野県柔道整復師会創立後の最大の危機的状況とも言えるのかも知れません。この現状は我々職域業界としての諸問題の対応の不手際ばかりでは無いとは思いますが、養成校・資格者増大・乱立開業・社外者の広告問題・執

拗な調査による受診抑制等、多岐に涉っていると思います。未解決の諸問題がボディブローとなって我々に相当なダメージをあたえております。

この現状はとても個人では解決できるものではありません。

本会・日整が一丸となって真剣に問題解決に当たらなければ我々に未来はありません。今、個々の我々ができることは公益社団として地道に本会の公益事業への積極的参加を始め日々の業務努力により一般市民からあらゆる面での篤い支持を得ることだと思っております。私は（公社）長野県柔道整復師会の保険部長として保険業務の円滑化に向けて又、柔道整復師は国民福祉の一翼として不可欠であるという国民意識の高揚に努力することを目標として精一杯任期を全うしたいと思いますので宜しくお願い致します。



学術部長挨拶

公益社団法人長野県柔道整復師会 西條 賢治
学術部長

この度、公益社団法人長野県柔道整復師会学術部長を拝命しました西條賢治です。学術部長は、前期に次いで2期目になります。1期目は、まず以前の情報戦略会議委員会からの答申を参考にして「学会に参加したくなる・参加しないと損をする」を目指してまず特別講演の充実を念頭に置き考えました。もちろん県学会経費の削減・地区、支部の学会経費の削減を実施してまいりました。県学会の特別講演の講師謝金は最高でも10万円という規定で快くお引き受けいただいております。毎年学会経費の節減に努めております。また会員の皆さんにも研究発表をお願いし、仕事の合間を縫っての研究論文づくりには、並々ならぬ努力を頂いていることが想像でき、心より敬意を表します。残念なのは信州大学医学部での解剖学実習が開催されなくなったことです。担当教授の計らいにより復活することを願うとともに中信支部の先生方のお力添えをお願いしたいと思っております。

さて、学会に参加するメリットを考えると北信支部での例で言いますと基幹病院の整形外科担当の先生が講演していただく折に毎回先生方に柔道整復師からの照会患者を受け入れて頂くようお願いすれば必ず了解してくれます。今では北信地区の基幹病院で柔道整復師の紹介状を受け入れない病院はありません。紹介状の手配について説明もありました。それを直に講師の先生から聞くことが大切です。また大きな学会に行くと先生方が同じ悩みを持っていることに気づき心強くなり、いろいろな点でやはり出席してよかったと後で気づくことが意外に多いことに驚きます。しかしメリットは何かと目の前で言われると戸惑ってしまいます。何故か、それは根本的にその個人の

受け止め方に依存する事であるからだと思うからです。一つ言えることは何か、私の場合は先生方が患者さんと真摯に向かい合っている姿勢に共感し、自分の日頃の患者さんに対する姿勢を反省できる場となっているのです。日頃の忙しさに追われ、いつの間にか患者さんを蔑ろにしている自分に気づかないでいるのではないかと気づくことは大変にありがたいことです。

そして会員の研究発表について、やはり目指すその先にあるのはエビデンスの構築に尽きるのではないのでしょうか。しかし単独の県が事を起こせばどうなるというものではないのです。どのような方法で対応するのか、これにはやはり仕事をしながらの地方の学術部では如何せんどうにもならないと考えます。どこが舵を取りどのように取り組むか。日接医学会できちんと方向を示したうえで、業界と大学が共同で行うべきものではないかと思われます。大学ができたのですから、研究機関としての大学の使命を果たすべきだと思います。資格を取らせるだけなら大学はいりません。業界は大学に資金提供をしてでもやるべきだと思います。勝手なことを書かせていただきました、最後になりますが県学術部員に新たに南信支部より佐藤光洋先生が加わっていただくことになりました。前任の原隆先生は県理事としての活躍が期待されています。その他の各支部の学術部員は再任されました。学術部は今までの6人体制から5人体制へ変わりました。また県理事で副部長の西條義明先生が、県総務の副部長に就任され重要部署で活躍します。県組織も地区が支部に変更で戸惑いもありますが学会への大勢の出席を願います。



事業部長挨拶

公益社団法人長野県柔道整復師会 事業部長 宮下 厚

本年度、役員改選に伴い高田保会長より事業部長を仰せつかりました南信支部の宮下厚です。前任の安藤恒久事業部長とは2年間でしたが副部長として手伝わせて頂きました。今回事業部長という大役を仰せつかり、自分なりにやっていけるか不安で一杯です。今までは副部長もいて何でも相談出来たが今年度より各支部から選出された4名の部長さんとやっていかなければなりません、頑張るって努めたいと思います。今年度の事業部は今までどおり日本赤十字社長野県支部と共に防災訓練、救護活動、災害救助訓練など日赤と協力し合いながら行っていきたくと思います。また安曇野市、松本市で行われる総合防災訓練に積極的に参加したいと思います。また毎年行われている生涯学習講演会

(北信支部主管)、生活習慣病予防健診には積極的に大勢の会員に参加していただきたいと思います。特に我々は体が資本です。何かあったら生活が出来ません。また自分の体が今現在どうなっているのか知ることが大事だと思います。是非とも生活習慣病予防健診を受けていただきたいと思います。

今年度は四地区親睦交流会がございませんが、会員の皆さん各支部の事業、県で行われる事業に積極的に参加し、他支部の会員と交流して頂きたいです。前任の安藤恒久事業部長のようにできるかわかりませんが、2年間精一杯事業部みんなで頑張りますので、会員の皆さんご協力をお願いします。



ご挨拶

公益社団法人長野県柔道整復師会 三澤 茂明
広報部長

この度、本会広報部長と中信支部長を拝命しました三澤茂明と申します。令和元年という新たな時代に、このような重責を任された運命と責任を重く受け止めています。私は、昨年まで本会監事という立場で各理事の仕事ぶりを拝見させていただきました。部長や理事の皆さんは会のために理事会で議論し、自分を犠牲にして会務に取り組んでおられました。それだけのことを今の自分にできるのかどうか甚だ疑問ではございますが、部長職についた以上、全力を尽くしてまいります。

広報部の仕事は、年2回会報「ほねつぎ」を発行することと、内報などで会員の皆様に情報をお届けすることの2本柱になります。会報「ほねつぎ」は会員の皆様と関係官庁、学校、市町村、健保組合等の関係団体に配布していますが公益社団法人としての活動や我々の業界の内容を知っていただく大切な機関誌だと思います。中体連を初め全国規模の国体・マラソン大会等でのスポーツ支援状況や介護状態にならないための転倒予防教室、市民向け公開講座の開

催などを外部へ発信していきたいと思っています。

内報とホームページでは会員向けに本会理事会の内容や、各支部の活動などをタイムリーにお伝えするとともに興味を持ってホームページを閲覧していただけるよう工夫を凝らします。

本年度からIT広報部が広報部という名称に変更されました。IT委員会は会長の諮問機関となり必要に応じて活動していただくこととなります。また、本会のホストコンピューターの機種変更に伴いホームページの管理も移行されるので、宮沢前IT広報副部長のお力を借りて事業を進めて参りたいと考えています。

本会ではペーパーレス化を推進しております。これにより経費の削減と事務局の仕事の軽減が期待でき、その分を他に回すことが可能になりますので、是非ご協力ください。

これからも充実した広報活動を目指してまいりますので、皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。



ご挨拶

衆議院議員 後藤 茂之

常日頃、長野県柔道整復師会の皆様方には大変お世話になり、誠にありがとうございます。高田保会長をはじめとした、これまでの貴会のご尽力により、柔道整復師が自らの技量や専門知識を十分に発揮し活躍できる環境が整えられてきたことに感謝しております。また、柔道整復術により、国民が日々の生活を健康的に暮らせることについても、その大きな貢献について、大変ありがたく思っております。

我が国においては、世界に類を見ない速度で高齢化が進展しており、疾病や身体的な不調などが複合する患者が増加していくと見込まれます。

これからの保健医療は、こうした変化に柔軟に対応すべく、「チーム医療」をさらに推し進め、多職種による包括的なケアが求められます。これまでも柔道整復術は、伝統的な医療として永く社会に受け入れられ、国民の健康の保持に大きく寄与してこられました。これからもその役割が重要となるものと思います。

柔道整復師を取り巻く環境は変化していることから、厚生労働省では柔道整復師養成施設のカリキュラム等に関する検討会を開催し、その報告を踏まえ、平成30年4月より新たな柔道整復師学校養成施設カリキュラム等による教育が始まりました。

また、柔道整復療養費の受領委任を取り扱う施術管理者の要件については、平成30年4月より実務経験と研修の受講を課すとともに、平成30年12月より不正不当な請求の恐れがある施術管理者を面接によって確認する取組例を全国に示すなど、適正な保険請求が推進される仕組みが構築され、国民がこれまで以上に安心して施術を受けられる制度となることを期待しています。

最後になりましたが、貴会の益々のご発展と柔道整復師の皆様方のご健勝をお祈り申し上げます。



「誰もが安心、活躍できる人生 1000年社会をつくるために」

衆議院議員 宮下 一郎

長野県柔道整復師会の先生方には、日頃より、温かいご指導・ご支援を頂いており、感謝の他ありません。ここに改めて心から御礼申し上げます。

お陰様で、私も、自民党政調会長代理、衆議院予算委員会理事、衆議院決算行政監視委員会与党筆頭理事など、様々な立場で元気に活動しております。

特に、夏の参議院選挙に向けては、政務調査会の公約作成委員会に設けられた公約作成作業チームの一員として、選挙公約の取りまとめにあたりました。

今回の公約は、「日本の明日を切り拓く。」を表題に掲げた上で、「力強い外交・防衛で国益を守る」「強い経済で所得をふやす」「誰もが安心、活躍できる人生100年社会をつくる」「最先端をいく元気な地方をつくる」「災害から命・暮らしを守る」「憲法改正を目指す」の6つの柱が中心となっています。

この中で、「人生100年社会をつくる」政策としては、支える側と支えられる側のバランスを取り直し、社会保障制度を改革すること、医師偏在対策や介護・福祉人材の確保等を進め、全国どこでも安心して医療・介護・障害者福祉等が受けられる体制を整備すること、女性活躍を推進するため、男性の意識改革や職場風土を改革し、家事・育児を適切に分担する社会を推進すること、子どもの未来のために、幼児教育の無償化や真に経済的支援が必要な子どもたちの

高等教育無償化、私立高校の実質無償化、ICT教育環境の抜本的改善、児童相談所の体制強化等により児童虐待の根絶を図ること、昨今の痛ましい交通事故や事件を踏まえ総合的な子どもの安全対策に取り組むこと、子どもの将来が生まれ育った環境に左右されないよう、実効性ある子どもの貧困対策に取り組むこと、高齢者の皆さんが安心して暮らせるよう、収入の少ない年金生活者の皆様に年間最大6万円福祉給付金を支給し、介護保険料の負担を3分の2に減額すること、認知症の方が尊厳を保持しつつ安心して暮らせる社会の実現を目指すことなどが掲げられています。

また、「元気な地方をつくる」政策としては、若者の地方での起業・就職に最大300万円を支給するなど、地方への人の流れをつくること、自動走行、遠隔医療・ドローン宅配などを地方から展開して住みよい地方をつくること、家族農業、中山間地農業など多様で多面的な農業を守ること、森林環境譲与税を活用して、美しい森を守り、林業の成長産業化を進めること、外国人観光客を2020年に4000万人、2030年に6000万人に増やすことを目指して、地域の観光資源を磨き上げ、戦略的な訪日プロモーションを推進することなどが掲げられています。

このような、安心して暮らせる健康長寿な社会、元気な地方を長野県で実現していくために、長野県柔道整復師会の先生方には、益々のご活躍をお願い申し上げます。



令和元年通常国会を振り返って (地方を元気にする議員立法を国会提出)

衆議院議員 務台 俊介

令和元年6月26日、第198回常会が150日間の会期を閉じました。平成最後の年から令和最初の年を跨ぐ記念すべき国会となりました。そしてその直後のG20大阪サミットも無事に終了しました。令和の船出は日本の国際的地位を確実に高めています。

平成の30年間は私にとっては、霞が関の官庁や各地の地方自治体で一定の責任ある立場で仕事をし、国会に議席を得ることができたという意味で、人生の意義深い時代を刻んだ時代となりました。御代代わりに当たっては平成の時代を静かに見送り、新しい時代をしっかりと踏み出そうと心に誓っていました。

時代の変化、特に科学技術、日本の人口構成の変化は急激であり、我々の生活実態は年を追って急激に変わっています。これからのAIの発達、コンピューター能力の急速な発達により、社会にどのような変化が生まれるか、自民党の部会の議論に参加し勉強する中で、予想を超える変化を期待するとともに、身構える気持ちにもなります。政治の立場に立つものとしては、新しい技術のメリットを生かすとともに、それが悪用されないように必要な制御を加えることも考えていかななくてはならないと思っています。

今国会では、憲法審査会、総務委員会、環境委員会に属し国会審議に参加してまいりました。予算委員会分科会、総務委員会、環境委員会では質問時間を与えられ、日頃の関心事項を

政府に質し提言をさせていただきました。憲法審査会でも意見を沢山用意していましたが、実質的な審議が行われる機会がないまま、無為に時間が経過してしまいました。国民は今の日本国憲法が抱える論点について憲法審査会の場での議論に期待している皆様が殆どです。憲法改正の際には国民自らが判断していく以上、論点に興味を持つのは当然ですが、その議論が行われない事態は国民に判断材料を提供しないという意味で国民主権、立憲主義の危機だと思えて仕方ありません。審議に抵抗した野党の皆様には猛省を求めたいと思います。

国会の期間中、地元が抱える課題、案件を政府に繋ぐ役割も果たさせていただきました。

その結果を見ると、与党の議員の仲介は、地元の皆様にとって心強いものであるということを実感します。地元小学生の国会訪問にも丁寧に対応させていただきました。

時間があれば成立させたかった議員立法でしたが、政府提案の法律とは異なり全会派一致でないと成立が期せない議員立法の制約上、やむを得ない結果でした。

成長盛りの子供たちに農山漁村での体験教育を体系立って施す法案、人口急減地域での若者の活動を支える制度を作る法案がその2本です。いずれも、地方を元気にするために子供や若者の役割を期待する法案であり、地方が元気になるとともに子供や若者も元気になるというウィンウィンの構想です。国会に提出し、それぞれ文部科学委員会、総務委員会に付託され継

続審議になりました。6月26日の衆議院本会議で継続審議になったことを確認して東京を離れました。

いよいよ7月は参議院選挙です。参議院長野県区から一人の自民党議員もいなくなるかどうか問われる長野県にとっては「瀬戸際選挙」

です。我々は小松ゆたか候補を擁立して戦います。柔道整復師の皆様にはこれまでも格別のご支援を頂いておりますが、何とか結果に結びつけたいと願っています。この会報が発行されるときにはその結果が出ていると思いますが、ともに喜びを分かち合えるものと確信しています。



ご挨拶

長野県参議院選挙区支部長 小松 裕

長野県柔道整復師会の皆様におかれましては、常日頃より、健康の保持・増進に寄与されていることに敬意を表するとともに、青少年の健全育成を目的とした大会の開催や、各種スポーツ大会における救護活動、健康やスポーツに関する講演会への講師派遣等、地域社会への貢献活動に心から感謝を申し上げる次第であります。

ご周知のとおり、すでに到来している高齢化社会の課題は多岐にわたり、中央や地方の違いを問わず、医療・福祉サービスの多様化が進んでおります。しかも、健康志向の高まりに伴うスポーツ人口の増加現象もあり、その現場では様々な経験とスキルを持った人材が求められ、改めて、柔道整復師が担う役割が増大しつつあることを痛感しているところであります。

ちなみに、私は信州で育ち、医師として医療や介護、スポーツの現場に身を置きながら、「誰でも心も体も健康に暮らすことができる平和な社会を創りたい」と希求し、この健康、社会保障、スポーツ、女性活躍、障害者支援などの分野において、専門家として多くの政策立案に携わってまいりました。

そのスポーツの分野では、平成25年度にはスポーツ庁が創設され、また、その翌年度には障害者スポーツ事業をスポーツ庁に移管されるとともに、いよいよ、TOKYO 2020 オリンピックの開催を間近に控えており、国内外のスポーツの盛り上がりは著しいものがあります。

スポーツは、健康増進にとどまらず、地域の

つながりを深め、青少年の健全育成を図るためにも、大きな力となりますし、長野県は健康長寿で医療費が安いことを誇りとしておりますので、それを私は、「信州モデル」として国の政策に生かしたいと考えています。

また、地方のあり方として、地域包括ケアシステムの必要性が言われています。それは、高齢者の尊厳の保持と、自立生活支援が目的ですが、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される仕組みのものを目指したものです。

更に、今後は、認知症高齢者が増えることが予測されていることから、地域包括ケアシステムとして、地域の自主性や主体性に基づいて地域の特性に応じて作り上げることが必要だと言われています。

従いまして、柔道整復師の技術や知識は、今後ますます地域社会から必要とされていくものであり、皆様がより一層活躍できる環境づくりを進めなくてはならないし、長野県柔道整復師会の皆様と力を合わせて取り組み、一緒に「健康長寿長野」を発信していきたいと思っています。

最後に、長野県柔道整復師会の今後ますますのご発展と、会員の皆様のご健勝を、ご活躍を祈念したしまして、あいさつとさせていただきます。



ご挨拶

公益社団法人長野県柔道整復師会 顧問 若林 健太

7月7日には、柔道整復術公認100周年、長野県柔道整復師会創立95周年、社団法人設立50周年、長野県接骨師協同組合設立25周年の記念式典が盛大且厳かに行われましたことを、心からお慶び申し上げます。

柔道整復術の源流は、戦国時代の武術にたどるとの事。武術を構成する「殺法」「活法」。殺法は敵を殺傷する技、活法は外傷を治療する技術であり、殺法と活法は時代とともに発展・変遷をとげました。これらのうち活法が発展して現在の柔道整復術ができあがったとの事。江戸時代に、武芸者が道場を構えるようになって以降、道場生の怪我を治せる技術があることが道場主に必要な要素となりました。

また、アンブロワーズ・パレが記した外科書『パレ大全』が、蘭学の1つとして日本に伝わり、植林鎮山が『紅夷外科宗伝』として翻訳したものや、そこからさらに『整骨書』や二宮彦可の『正骨範』として出版されるに至りました。内容は骨折や脱臼の治療方法について解説がなされたものであり、整形外科と同様に、柔道整復術の体系を創るのに、大きく影響しました。

明治維新後、西洋万能の風潮の中、1881年(明治14年)の漢方医学廃止によってそれまでの接骨術が顧みられなくなりました。これに対して、1912年(明治45年)、柔道家・柔術家の職業として認められるよう嘉納治五郎先生等の柔術家を中心に運動が起こり、1920年(大正9年)の内務省令によって柔道整復術として公認。その後、1970年(昭和45年)の柔道整復師法成立、1989年(平成元年)の同法改正で教育

内容の充実が図られ、試験及び免許に関する事務権限が都道府県知事から厚生労働大臣への変更、1993年(平成5年)に第1回目の国家試験の実施などを経て今日に至りました。

柔道整復術公認100周年にあたり、改めて、日本古来の武術に根源を持つ柔道整復術が、時々政治に翻弄されながらも、西洋医学とは一線を画し、東洋医学としての位置を確保してきた歴史に敬意を表したいと思います。現代も、規制緩和の流れの中で、専門学校など増えて柔道整復師が大量に発生し競争が激化、悪質な事例、不正請求の事件などが発生し、業界の抱える課題は山積しています。

医術は政治によって決められる。その現実を前に、柔道整復師の先生方は、政治にも積極的に参画して頂き、自由民主党の有力な支援団体として、その位置を確固たるものにして頂いています。特に、自民党が野党となり、下野していた時にも、一切ブレる事無く力強く支援して頂いた事は、すべての自民党国会議員が身に染みて承知しており、先生方のお役に立っていきたくないと本気で思っている人が多いと推察します。私も、初当選以来、有志によって、健整会を組織して頂き、不定期ではありますが、柔道整復師会の課題など学ばせて頂きました。落選をして浪人中の身となっても、変わらぬ支援励ましを頂いている先生方に、本当に感謝しています。一日も早く先生方のお役に立てるように、国政復帰を果たして参りたいと思います。幸い、自民党長野1区支部長として、次期衆議院議員選挙にて長野1区から自民党公認候補となる事が予定されています。しっかりと取り組

み結果を出して参りたいと思います。引き続き
のご指導ご鞭撻をお願いします。

「古（いにしえ）から永久（とこしえ）に」

これからも、柔道整復師会の益々のご発展と会
員先生方のご繁栄を祈念して、ご挨拶にさせて
頂きます。

令和元年度、公益社団法人 長野県柔道整復師会 通常総会・長野県接骨師協同組合通常総会

広報部

5月19日日曜日、令和元年度、公益社団法人長野県柔道整復師会通常総会・長野県接骨師協同組合通常総会が開催されました。

選挙で多忙な小松裕前衆議院議員より時間の関係上、開会前にご挨拶を頂きました。ご挨拶後に高田保会長より4,980通の後援会入会申込書が手渡され、大きな拍手の中ご退席されました。

来賓には後藤茂之衆議院議員・宮下一郎衆議院議員・若林健太前参議院議員・務台俊介衆議院議員代理村瀬元良様・吉田博美参議院議員代理松本勝利様が紹介されました。

平成30年度に逝去されました会員、南信地区・小林昭平会員、中信地区・倉科浩明会員のご冥福を祈り黙祷を捧げ、続いて柔道整復師倫理綱領が北信支部・田中健一理事より朗読され、酒井正彦副会長より「総会員数437名、出席者95名、委任状提出数209名、合計304名で総会は成立します」との定足数の発表があり開会となりました。

高田保会長のご挨拶で、まずご出席賜りましたご来賓の先生方へ感謝の言葉が述べられ、続いて、本会の状況として関係諸団体との信頼関係が一層強化なものになったことで保険取り扱いに反映されていること、組織改革を上程し役員を削減したこと、福祉医療（子ども）の現物

給付について自民党県連に要望したこと、学校改革が実現したので柔道整復師臨床実習指導者講習会へ多くの方の受講をお願いしたいということ、日整の電子請求推進に伴いホストコンピュータを選定したこと、柔道整復術公認100周年並びに長野県柔道整復師会創立95周年・社団法人設立50周年・協同組合設立25周年記念式典が7月7日に開催されることなどについてお話がありました。

今回、永年勤続表彰としまして、中澤美智子庶務課長が勤続25年の功績を高田保会長より表彰されました。

議事の中で役員改選があり以下のとおり決定いたしました。

会長 高田保、副会長（総務部長）酒井正彦、副会長（保険部長）柏木久明
事業部長 宮下厚、学術部長 西條賢治、スポーツ支援部長 石坂秀司、広報部長 三澤茂明、理事 西條義明、理事 原隆、監事 田中健一、監事 伊藤睦（敬称略）

協同組合の新役員は以下のとおり決定いたしました。

理事長 高田保、専務理事 酒井正彦、理事 柏木久明、安藤恒久、小林久雄、高橋文彦、井出克行、奥村幸志、監事 伊藤睦（敬称略）



高田保会長挨拶



左から福田顧問弁護士・理事・副会長・会長



御来賓の先生方・監事・顧問・相談役



永年勤続25年表彰 中澤美智子庶務課長



原隆副議長・西村公紀議長



新年度役員
酒井正彦副会長 高田保会長 柏木久明副会長



新年度役員



後藤茂之衆議院議員



宮下一郎衆議院議員



若林健太前参議院議員



小松裕前衆議院議員



長野県接骨師協同組合総会

東信支部 小林 久雄

日頃は長野県接骨師協同組合の運営、活動にご協力ご理解ご支援を賜り感謝申し上げます。

令和元年5月19日（日）、公益社団法人長野県柔道整復師会通常総会後、長野県接骨師協同組合総会が開催され、提出議案のすべてを審議し議決承認されました。

協同組合の共同購買、販売売上げを伸ばすため医療機器販売業者をはじめとする共同購買事業登録者との取引の際は、協同組合を通しての支払いをお願いします。

組合員の利益向上のため皆さまのご意見ご指導を真摯に受け止め、更なる取り組みとして

- ① 教育情報に関する事業
- ② 中小企業共済制度の代理
- ③ 業務、福利厚生に関する事業

- ④ 支給申請書等用紙の販売事業等々の推進に着手

また、他県の協同組合の良好な運営をしている情報なども参考にしたいと考えます。

組合理事は組合員の皆さまに相談の依頼があれば業者との折衝など組合員の利益につながるよう対応いたします。

本年は協同組合設立25周年を迎えることになり令和元年7月7日（日）、周年記念式典として挙行されます。

今後も共同購買、販売売上げ向上のため組合員の皆さまに多くの還元金を取得されますよう頑張っております。

何卒、接骨協同組合の営利発展のため利用の拡大にご協力を切にお願い申し上げます。



第45回長野県接骨学会を振り返って

学術部長 西條 賢治

平成31年3月3日（日曜日）長野市内、ホテル国際21「藤の間」に於いて第45回長野県接骨学会を開催いたしました。今回も大勢の会員の皆様をお迎えできうれしく思います。特別講演2題とランチョンセミナー、そして会員発表と長時間にわたり聴講いただいた会員の皆様には大変なご負担をおかけいたしました。

最近の日整をはじめ、各県地区の学会の低調ぶりは、残念ながらこの業界の各個人の姿勢が反映されているのかもしれませんが。県学術部長として、いくつかの学会に参加する機会に恵まれていますが、長野県の特別講演ほど県民を意識した学会は他にないと思います。まだ担当して2年ですが、今回の学会を終えて特にアンケートに対して会員の先生方よりとても前向きな回答を得ることが出来ました。学会に参加した会員の先生よりも欠席した会員の先生方の回答を多くいただき、参考になる率直な意見を数多くいただくことができました。皆様よりご指摘をいただいた点、また学術内部からの反省点も考慮しながら、次回に生かしたいと思えます。

注意点が一つ、特別講演とランチョンセミナーの案内の中に講演の主題等の説明を兼ねてご案内をしておりますので、主旨をよく理解の上で参加をお願い致します。質問は講演の内容を引き立て、補足説明を促すものとか理解できないところをより深く探ろうとするものにわかれます。事前にある程度主題に沿った勉強をした上での質問をお願い致します。

長野県は今、日本一の長寿県（男性は昨年、滋賀県に抜かれた）です。日本一は即ち世界一です。2年間にわたり健康長寿に焦点を当てましたが、柔道整復師も日頃の治療現場でどの様

な形でこの問題に係るか、また機会がありましたら一緒に考えてみたいと思います。健康長寿については、個人の主観的な判断で健康状態を問うもので基準が曖昧であり、その点について阿部知事も指摘している通り、データの信頼性については疑問があることは確かです。

過去2年間の講師、研究者を招いている理由は、彼らのLife Workとしての研究に人生をかけているその姿勢です。とかく自分たちはRice Workによって生きていますが、研究者の方々が、その研究に没頭する源・情熱はどこから生まれてくるのか、その情熱に触れてみたいと思いませんか？ ぜひ触れて欲しいのです。同じ会場で、同じ空気を吸ってほしい。話がつまらないかもしれない。興味がわからないかもしれない。しかし、こういった方々が第一線で活躍している。そして、何かその深層にあるものを感じていただけるものと信じております。

県学会としては日本中の研究者（自然科学・医療・医学）を中心に考えておりますが、その時々によりなるべく学術部の趣旨に沿ったものを特別講演に選びたいと思います。支部の学会の特別講演には、地元基幹病院との懸け橋となるよう、医接連携を視野に入れ特別講演を組んでいただきたいと思えます。また支部において地域の患者さんのために、最新の医学情報を伝えるのも大切な仕事でありますので、その情報源としての役割を果たせる特別講演として位置付け、それを基にして患者さんの悩み・不安に対して手を差し伸べていただきたいと思えます。

もう一つ大切なのが、会員研究発表です。オリジナルを求める研究発表は確かにすばらしいと思えますが、もっと気楽に考えていただき症

例発表を大切にすべきです。

「このような状態の患者さんに対してこういう方法で行ったら、良い結果が得られた。」

症例発表を積み重ね多くの症例でバラツキなく良い結果が得られれば、それはエビデンス（証拠）となり得るのです。自覚してほしいのは、柔道整復師は医療の一端を担っているということです。

そこがはっきりとしていなくては、学会など成り立ちません。柔道整復師の行う治療は本当に効果があるのか。経験に基づく治療効果・結果では通らない時代になってしまったのです。今求められているのは、証拠に基づく医療です。同じ症状・病態の患者さんに同様の治療を行ったがあの人には効果があったが、この人には効果がなかったという場合があります。例えば私も経験しましたが、腰部椎間板ヘルニアの後縦靭帯を突き破った巨大ヘルニアの症例報告に対して会場よりたまたま良くなったのではないかとの疑念が生ずる発言がありました。そこで臨床の有効性の確立を上げるため、証拠を根拠に医療をなすEBMの考え方が言われるのです。私の発表に続く症例発表が続き良好なデータが集まれば、それがエビデンスとなり得るのです。残念ながら柔道整復師の治療効果についてのエビデンスを見たことがありません。これでは、行政機関・保険者を説得・納得させることは難しいでしょう。予算等の削減される中において医療費の削減も当然のことであり、今後エビデンスの有用性は言うまでもありません。料金改正などの根拠にもなるものと思われま

す。しかしこのエビデンスの蓄積は学会の仕事です。各県、そしてそれを日整の接骨医学会がま

とめて、それをどう処理するのか。或いは大学主導で行うのか。いづれにしても症例報告に関しては膨大な資料が必要になるであろうと推測できます。その手順など方向性を示す等のごことが準備されていないことに不安を抱くのは私だけではないでしょう。エビデンスの集積なくして、ガイドライン作成の道筋は見えてきません。エビデンスなくしてガイドラインはあり得ないのです。

学会は、支部も県も日接医学会も自分たちが参加して、自分たちで変えていかなければなりません。昨年は日接医学会評議員になり平成30年3月15日開催の役員選挙開票の立会人が初仕事でした。今年は評議員会に出席して意見を出そうとしたら日接医学会の評議員会及び総会の議長の指名を受けたために残念ながら発言する機会を失いました。学会の必要性などは言及する必要はないと思います。長野県は医学会への加入者が全国で5番目に多い県でもあります。参加者は大変に少なく感じます。もっと学会に足を運んでみてください。「日本柔道整復接骨医学会」は「日本学術会議協力学術研究団体」として国が公的に認めた学会です。日本学術会議の中で第7部「予防医学医、身体機能回復医学の分野」に所属しており、この分野で柔道整復に関する科学的根拠を国に対して示す事が出来る場を業界は有しているのです。

最後になりますが、第45回長野県接骨医学会のアンケートを添付させていただきますアンケートは県学術部にとって財産と考えております。今後とも学術部にご協力をお願いいたします。学術部に対するご意見等はいつでも承りますので、各支部の学術部を通してお願いしたいと思います。



清水敏文准教授



鈴木信先生



岩佐和之先生



中村元会員



曽根直紀会員



佐藤光洋会員



井出和光会員



発表者表彰



学会関係者

県民公開講座アンケート 集計結果 (44 名分)

(公社)長野県柔道整復師会 2019/3/3

あなたについて教えてください

性別

■ 男性 ■ 女性



年齢

■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代 ■ 80代 ■ 90代 ■ 無回答



お住まい

■ 長野市 ■ 中野市 ■ 千曲市 ■ 安曇野市 ■ 無回答



ご職業

■ 会社員 ■ 公務員 ■ 自営業 ■ 自由業 ■ 専業主婦 ■ 学生 ■ パート ■ 無職 ■ その他 ■ 無回答



Q1.本日の県民公開講座講演会の開催を何で知りましたか (複数)

■ 整骨院・接骨院 ■ 新聞 ■ ポスター ■ 知人友人から ■ HP・SNSなど 0 ■ その他



その他 (ホクト文化ホール・学習センター・西條先生の紹介 6)

Q2.参加された講演について教えてください (複数可)

①特別講演会 32
②学術講演会 25
無回答 10

Q3.本日の講演会はいかがでしたか。ご意見もあればお聞かせください

■ 大変満足 ■ 満足 ■ 普通 0 ■ 不満 0 ■ 大変不満 0 ■ 無回答



- ・太陽を見る時思い出しながら、腹6分、日本も軍をやめて人の為に、コスタリカ試したい
- ・はやぶさ2のタイムリーなお話や、太陽のお話が興味深かったです
- ・分かりやすいことばでとても良かったです
- ・ブルーゾーンという言葉の意味をはじめて聞きました。本をよく読み、我が家のパーソナルブルーゾーンをつくってみたいです。
- ・知らない事を知れてとても勉強になりました。
- ・大変満足でした。知らないことを知れて勉強になりました。
- ・JAXA 清水先生のお話は、ロマンを宇宙に広げられました。
- ・とても良いタイミングで、ありがとうございました。

Q4.会場運営また案内などはいかがでしたか。ご意見もあればお聞かせください

■ とても良い ■ 良い ■ 普通 ■ 良くない ■ 悪い 0 ■ 無回答

23	9	7	1	4
----	---	---	---	---

- ・寒かった空調がきつい。講演の先生より近かったので見やすかった。先生の顔照明があった方がよいと思います。今日講演中、照明が暗すぎた。メモするのがしんどい。スライド明るくしても見えますので。
- ・私たち部外者に、たいへん親切で礼儀が整っていて感謝でした。
- ・一般参加でしたが会場がわかりにくく案内もわるかったと思います。
- ・ホクトや若里文化ホール等、入りやすく駐車場の広いところでやってほしいです。後から入った人のために後ろの空間をあけておき、イスを自分でならべて座れるようにするとよいと思います。高齢の方も立っていらっしやったので。

Q5.整骨院・接骨院に関してご存知のことを教えてください（複数可）

- ①骨折・脱臼などの外傷の専門家 32
- ②整形外科医など医療機関との連携医療 21
- ③体の使い方・ケガ予防の機能訓練指導員 18
- ④転倒予防教室（介護予防） 10
- ⑤災害救護・防災訓練（日赤協力） 8
- ⑥子供を守る安心の家（学校・地域） 11
- ⑦スポーツ大会（中体連・高体連・地域など）の救護活動 19
- ⑧技術・知識向上のための学術大会 10
- ⑨学校や柔道大会での青少年育成活動 10
- ⑩その他
 - ・今回の公開講座の実施に当たっても対応の早さは素晴らしい。
- 無回答 8

Q6.整骨院・接骨院へのご意見ご要望、聞きたい講演など、ご意見があればお聞かせください

- ・これからも健康社会育成の為为中心的に御指導を続けて下さい
- ・人口が少なくなっている状況の中で整骨の生き残りを一致団結でがんばって会を運営してほしい
- ・骨を強く維持する方法、骨・骨ずい血液の病気、知識など
- ・日頃「宇宙の話」を聴く機会がすくないので、遠いけれど身近な話として大変面白くききました。このような企画を今後もおねがいします。
- ・幅広く有意義な講演ありがとうございました
- ・両先生とも興味深く楽しかったです。次回も参加したいです。SAM の講演、JAXA はやぶさに関わっている先生。
- ・実際にすべて手当てをほどこす診療は「人」にとって最もありがたいことです。
- ・となりにすわられていた方と、とても楽しいお話ができてよかったです。
- ・清水先生の講演はたいへん良かったです。こういう話を日本の将来をになう小中学生を対象にやってもらいたい。孫たちに聞かせてやりたいです。よろしくお願いします。
- ・保険診療の制約ができ継続して通えなくなっているのは、おかしいと思います。

全県182名分 長野県接骨学会についてアンケート 集計結果

令和元年5月吉日
(公社) 長野県柔道整復師会学術部

Q1.第45回長野県接骨学会に参加されましたか

①参加 82 ②不参加 100



Q2.長野県接骨学会の構成についてどう思われますか ご意見もお聞かせください

①大変満足 19 ②満足 49 ③普通 56 ④不満 7 ⑤大変不満 1
回答無し 50



- ・一つ一つの内容は大変素晴らしかったと思いますが、盛沢山過ぎてテーマが分散してしまい長時間になり過ぎたのではと思います
- ・公開講座と特別講演会を続けてやるのは時間が長すぎるのでは？
- ・休憩時間をしっかり入れないと間延びしてしまっていた
- ・工夫を凝らし計画の綿密さを感じました
- ・医療だけでなく種々な方面の話を聞いてよかったと思う
- ・公開講座、特別講演の内容をもう少し医療寄りの内容にして頂けると更に良いかと思いました ランチョンセミナーは非常に興味深かったです
- ・会員さん研究発表はとても良かったです
- ・普段聞けないお話がたくさん聞いてよかった 時間オーバーしているのが気になりました
- ・おもしろかったです なかなか聞けない話が聞いて良かった
- ・横に長い会場は聴講しにくい
- ・昨年の様に医療について話を聴きたかった
- ・はやぶさ2によるリュウグウ着陸のニュース直後の宇宙科学研究の講演はよかったと思います
- ・安定していて良かったです
- ・ランチョンセミナーをどうするか 内容について…？
- ・内容が濃く良かった
- ・構成についてランチョンセミナーはレセプト、カルテ等の記載の参考になってよかった 講演のバランスが良かったと思う
- ・公開講座、特別講演会について県学会は3月、まだ寒いので朝早いと皆さんは聞きに来にくいのではないのでしょうか？学会の中身は盛り沢山で満足です
- ・変える必要はないと思います

- ・開会時間は10時頃で良いのではないかと～遠方の方は早朝移動（又は前泊）となる
- ・外部講師の講演は午後から実施すれば、講師先生が前泊しなくてすむのではないかと
- ・（ランチョンセミナーでなく）昼食とセミナーは分けた方が話を理解できる
- ・会員の発表が日程の最後ということで時間が無くかけ足になってしまったのが残念
- ・一日は大変長い 昼食の1400円は大変リーズナブル
- ・今回の県学会は別分野の話が聞くことができ、いつもと違って面白かった
- ・講演も毎回苦慮されているのがわかり良いと思います
- ・充実した内容でしたが時間が大幅に伸びてしまったので県民公開講座は一つの方が良いと思いました
- ・講師の話しがとにかく興味深く、時間を忘れてしまうようだった 県庁からスタッフが来るようなイベントは県民のためになると思うし企画力の高さと質の良さを感じた
- ・もう少し我々の業界を中心に行って欲しいと思う
- ・会員発表を前に3つは多い 時間にゆとりがない
- ・時間、予算の関係で三部構成くらいではいかがでしょうか

Q3.Q1 で①参加の方にお聞きします 講演会はいかがでしたか ご意見もお聞かせください

①大変満足 24 ②満足 37 ③普通 20 ④不満 2 ⑤大変不満 0



- ・医学的なことを中心にやって頂きたい
- ・医療とは違う分野のトピックスでしたが、おもしろかったです
- ・「ブルーゾーン」は必要なかったと思います
- ・特にランチョンセミナーは新鮮でした
- ・違う分野の講演会は楽しく参加させて頂き満足です
- ・清水先生、タイムリーな話題もあり興味深かった
- ・鈴木先生、事前にポスターに書かれていた内容と実際の講演の内容とは少しズレがあるように感じた
- ・内容としてはよかったが、長野県柔道整復師会主催として行う公開講座で「宇宙」を題材でやることはないのでは？と思う もっと私達の業種につながるような題材にしてほしい
- ・普段余り感心をもたなかった講演に耳を傾けました
- ・自分の中には無い世界を垣間見るようで、とても興味深かった
- ・違ったジャンル、整骨業界だけと関係のあるものじゃない“宇宙のこと”が良かったと思う
- ・大変勉強になりました（知らない分野だったので）
- ・「ブルーゾーンの科学」私には「かけ離れたもの」でした
- ・普段聞けない内容のお話だったので難しい部分もあったがよかった 岩佐先生の講義は参考になった
- ・興味深い内容でした
- ・解りにくかった

- ・仕事とは全く関係ない宇宙の話に引き込まれてしまいました
- ・少し時間が長い気がします
- ・いろんな分野の講演を聴く事ができ大変有意義でした
- ・一般参加者席を設定しては
- ・専門的な知識が身についた
- ・清水先生の太陽の話は子供達に聞かせたかった 鈴木先生のブルーゾーンの話は長野県のテーマ、健康寿命と健康長寿につながる大変良い話しであり、県にも協力できたかもしれない
- ・どの講演もとても良かった もっと仕事に直結するような講演会だともっとありがたい
- ・普段聞けないお話しが聞けて、色々と考えさせられる講演会だった
- ・違う分野の講演もあり、おもしろかった
- ・宇宙の講演大変おもしろかったです
- ・宇宙の話はおもしろいが柔道整復師会としては健康・人体等についての話題にした方が良いのではないかと
- ・途中から聴講しましたが宇宙の話とても話に引き込まれて楽しかったです
- ・講演者の人選、内容共に大変良かった
- ・タイムリーで良かった
- ・知識を増やすという点では満足ですが自分自身があまり興味がありませんでした
- ・太陽フレアの事が印象的でした

Q4.Q1で①参加の方にお聞きします 学会運営はいかがでしたか ご意見もお聞かせください

①大変満足 16 ②満足 39 ③普通 22 ④不満 4 ⑤大変不満 1

■ 大変満足 ■ 満足 ■ 普通 ■ 不満 ■ 大変不満



- ・時間がおしてしまっている中、円滑に進行して下さってありがとうございます
- ・午後は全ての会員が疲れていた
- ・会員の研究発表が寂しく感じられました
- ・30分以上終了時間が遅れ、別件に影響が出てしまった
- ・来賓席が多く設けられていたが空席が目立っているのに対し、後方で参加者が窮屈そうに座っている姿があり、どうなのかと思った。
- ・全体に学術部の構成が良かった
- ・会場が狭いと感じた
- ・医療機械の業者のところへの紹介、説明が受付の時に徹底してやった方が良かったと感じた
- ・いつもありがとうございます
- ・運営は悪くないけど、ありきたりで
- ・不自由を感じませんでした
- ・前方のテーブル席に座っていいのかわからず後ろのイスに座ったが講演が始まって前の方が空いていた 案内

などがほしかったです

- ・スクリーンが2枚で良かったです
- ・参加者が少ないように思えます
- ・主催地区だけでなく県の事業として広く県内の会員がこの会をピーアールして公益事業を考えてほしい
- ・やや滞る場面があったようにおもう
- ・講師・会場・講師への接待（前日からの宿泊、食事）等、たいへん立派であると思うが運営資金が今後見込めるのか？縮小していく事も考えなくてはいけないのではないかと
- ・ロビーに置かれていた巨大ポスターがとても良くできており素晴らしいと思いました
- ・ロビーに置いてあった巨大ポスターが迫力が有り素晴らしいと思いました！
- ・会員発表時、会場のトーンダウンが残念
- ・ポスター作成については要考（大小、枚数 etc について）

Q5. Q1 で②不参加の方にお聞きします 不参加の理由は何ですか ご意見もお聞かせください

①所用 76 ②関心が湧かない 6 ③理由無し 6 ④その他 9
 回答無し 4



- ・祖母の体調不良、入院の為
- ・病気で参加できなかった
- ・土日祝日診療のため参加できていません
- ・現在みているチームの試合の為
- ・学会の開催時期と地区の行事等が重なる為、参加が毎年できない
- ・家族が体調を崩してしまったため
- ・親族の介護
- ・私用と重なった為
- ・ただ参加しても得るものも少なく、そこに喜びや感動がない 世の中の2歩位先をいくものであれと思っています
- ・体調不良、風邪のため
- ・体調不良につき
- ・家族の入院のため
- ・都合により自身行事により
- ・この時代、学術の研鑽も大切ですが他業種の方の講演を多くして競争力を高める事も大切だと思います
- ・家庭の事情
- ・義理が出来た為
- ・学会にて質問した際に時間の都合にて受付けていただけなかった
- ・地区の役員会で欠席しました

- ・ 義理と重なった為
- ・ 病気療養中にて参加できませんでしたが宇宙工学にかんしんのある学生に勧めました

Q6. 県学術部へのご意見ご要望、聞きたい講演など、ご意見をお聞かせください

- ・ もっと我々の技術向上をはかれるものをおこなってもらいたい
- ・ 昨年今年と会員研究発表は残念ながらレベルが下がって来ているが、特別講演は良くこれ程までの講師を呼べたものと感心しています
- ・ 平素は大変お世話様になっております 今後も宜しくお願いします
- ・ いつも有難うございます
- ・ 好奇心揺ぶる講演会要望
- ・ 特別講演の先生もう少し県民になじみ深い先生にしてほしい
- ・ ランチョンセミナーは良かった
- ・ 会員発表時の聴講者が少なかったのが残念であった
- ・ 詰め込み過ぎで時間が長過ぎる
- ・ 講演は一般向けと会員向けの二つにしぼった方が良いのではと考えます
- ・ 柔整とは全く関係のない講演が2題とはいかがなものか、といった声を耳にしました
- ・ 会員研究発表は毎回同じような人がやっているみたいなので、いろんな先生方の発表があればいいと思っています
- ・ いつもお世話様です 今回最後まで参加させて頂きました ありがとうございます 最後の方はまわりをみたら、ほとんどいらっしゃらなく… 前半の時間を…
- ・ 質疑応答の際論議が行われ、その後質問者に対し叱責するような場面があり残念 これでは質問を自由に行える雰囲気はなくなり活発な意見交換はなくなると思う。
- ・ エコー等で検査した物を出してほしい
- ・ 医療（特に内科、整形外科分野）の講演を企画して頂けると嬉しいです
- ・ Facebook に動画を流して下さったので聞きもらしなど再確認できてよかった 受付その他で全部聴講できなかったのも、ありがとうございます
- ・ 1つの症例だけを取り上げ、それについていろんな個人的見解を出し合いながら掘り下げて精度を上げていくのは興味ある所です 話題が分散してしまうと消化不良で浅い所で止まってしまう 狭く深くいってもいいのではと思います
- ・ いつもありがとうございます
- ・ 県学術部の皆さん大変でしょうが今後もいろいろな事よろしくお願い致します
- ・ 講演者にすばらしい方々をおよび頂き、学術部に大変感謝しております
- ・ 今後は是非参加して行きたい
- ・ 各支部で県学会に発表されない論文も掲載してほしい
- ・ 是非また JAXA の方に講演をしてほしいです

- ・学会の講演内容について一般会員の希望も聞き参考にさせていただきたい
- ・直接関係のない分野の講演も楽しかったです
- ・もっと一般の方に良い講演会ですからと広めてほしい
- ・キネシオロジーやオステオパシー等の話をきいてみたい
- ・時間だけしっかりしていれば後は満足でした
- ・一般参加の通知方法を考えてみました 公益社団として良いのか悪いのかは不明です
 - ①会のホームページハガキ用のポスターなどを掲示して会員にダウンロードしてもらい会員がハガキを作る
ハガキスタイルは統一する
 - ②そのハガキを自分の患者にダイレクトメールとして配付してもらう
- メリット（公社）①広告費用をおさえられる
- メリット（会員）①公社の名前でダイレクトメールが送れる
 - ②直接患者にアピールできる
- ・会員研究発表ですが個人（各人）でやった研究よりも班等チームでやられた成果研究の方が有意義だと思います
- ・百田尚樹氏 石平太郎氏 有本香氏
- ・お疲れ様でした。次回もよろしくお願ひします IPS 細胞についての講演があれば嬉しいです
- ・今のままで良いと思います
- ・歯科口腔外科の講演要望、我々の領域ではありませんが、日々の診療の中で歯の噛み合わせから来る首、肩、顎等の痛み、又口腔からの他の体内組織への病的な影響、昨年口腔癌になり、どれ程口の働きの大切さ複雑を身を持って体験し又歯科の看板を掲げているも口腔の診療を併せてやっている所が早期発見に繋がり安心です（普通の歯科医院で病的疾患を見つけられるのは20%位だそうです）口腔ケアは最も大切だと思います（信大にて）

第2回フレイル予防推進検討会・参加報告

保険部・介護班長 伊藤 睦

平成31年2月5日（火）午後1時30分～3時頃まで、長野県庁本館3階特別会議室にて長野県健康福祉部・健康増進課主催による『第2回フレイル予防推進検討会』が開催されました。第1回に引き続き健康増進課・健康づくり推進係からの要請で参加致しました。

この検討会の目的は、高齢者の健康支援に関わる専門職等がフレイル予防の重要性を理解し実践活動に活かすためにより効果的な支援のあり方を検討していきます。会議構成は、有識者・保健医療福祉関係者・高齢者支援関係者・市町村担当者等となっており、第1回目と同じ19団体19名、担当者13名総勢32名での会議になりました。

第2回目の議題は「長野県におけるフレイル予防対策の推進について」でその内容として、啓発リーフレットの検討では、「フレイルってなに？年をとっても自分らしく生きるために」と題して①フレイルについての説明②長野県の高齢者の現状③フレイル対策の4本柱の説明（栄養・運動・社会参加・健康管理）④フレイルチェック（指輪っかテスト・イレブンチェック）⑤フレイルを引き起こす要因に様々な専門職が支えるフレイルの輪（柔道整復師は身体機能低下の予防）という項目について検討しました。このリーフレットは専門職が一般の方への説明に使用する目的で作成し、会の名称も載せて頂く事が出来ました。続いて、関係機関等におけるフレイル予防の取組等については、各団体の取組の情報交換を行い、会としては介護予防教室の事と、フォローアップ講習会等の情

報を報告致しました。最後に今後については、県は「フレイル予防総合推進事業」という名称で予算を増額し各市町村支援・啓発等をしていくそうです。今回のテーマであるフレイル予防は専門職が協力しチームとなって活動しますが、長野県は長寿県だけに本当に力強い専門職が多いと再認識した会議でした。

第1回会議においても私たちの仕事はフレイル（介護）予防に適職なので職能をいかしてほしいという要望をしました。今回の会議では、市町村単位でなく県からの働きかけでフレイル（介護）予防教室ができるように取組んでほしい事。また、法律関係の課題があるかもしれませんが、フレイル（介護）予防が施術室の中での業務として行えるような体制を作って頂きたい事などを要望しました。全2回のフレイル予防推進検討会で私たちの行う機能訓練は「痛み」がわかっているからこそその指導でフレイル（介護）予防には適職であるという事をアピールできたと思います。そして、介護予防事業も10年以上活動してまいりましたがその活動が実を結び今回の検討会への参加や啓発リーフレットの名簿にも掲載されこの事業に加わる事ができたことは、会員の先生方のご尽力があってからこそだと感謝致しました。今後も現在の活動が基盤となって新しい事業につながっていったら素晴らしいと思います。会員の先生方には今後さらなるお力をおかりする事になると思いますがご理解・ご協力の程をよろしくお願い致します。

長野県競技力向上対策本部 合同専門委員会 報告

第5回 平成31年1月28日(月)

第6回 令和元年5月27日(月)

スポーツ支援部 高原 義勝

「長野県競技力向上対策本部」は、「長野県の地で選手が育ち、その選手が指導者となって次世代の選手を育成するなど、将来にわたり長野県のスポーツ振興を支える好循環を形成する」ことを目標に掲げ、9年後に迫る長野国体では、開催県としてふさわしい成績を収めるとともに、将来にわたり持続・定着できる競技スポーツの振興を目指し、総合的な対策を計画的に推進するため、県・市町村・教育委員会・競技団体・医科学関係団体の協力を得て、設立されました。

第5回合同委員会では、前回第2回～第4回までの合同委員会において、協議されてきた、長野県競技力向上基本計画（骨子案）の内容について、より現実的に実現可能なものがまとめられ、長野県競技力向上基本計画（案）として提案され、分野別のグループワークにて、この基本計画案の内容について、基本的な考え方・位置づけ・期間と目標・実施中の見直しについて協議・検討しました。

その後の全体会においては、長野県の競技スポーツの現状が報告され、競技力向上に向けた取り組みについて、意見交換が行われました。

平成30年度のまとめとして、今回を含め5回開催された合同委員会にて、長野県競技力向上基本計画（案）を取りまとめ、3月に開催され

る、平成30年度最後の、長野県競技力向上対策本部の本部会議にて、「長野県競技力向上基本計画」として承認を諮る。

年度が変わって 令和元年度、5月27日には第6回合同委員会が開催され、昨年度末に開催された本部会議にて、「長野県競技力向上基本計画」が承認されたことが報告され、正式に、長野県から活動資金が予算付けされた。

また、年度が変わったことにより、長野県競技力向上対策本部事務局の異動があり人員がすべて入れ替わり、昨年度までの合同委員会の活動状況について再確認が行われた。

その後、グループワークでは、競技力向上基本計画の具体的事業案について、活発な意見が交わされ、次回までに事業案を取りまとめることとして閉会となった。

第7回合同専門委員会は、6月21日に開催が予定され、具体的な事業案について実施計画を策定していくこととなる。

今後も、(公社)長野県柔道整復師会の代表として、他の医科学団体と協力し、より良い強化体制を進めるべく、努力してまいります。

会員の皆様の中でも、ご意見やご要望がございましたら、遠慮なく高原までお知らせいただければと思います。

長野県柔道連盟理事会

スポーツ支援部部长 保尊 伸昭

第4回長野県柔道連盟理事会

行事名 第4回長野県柔道連盟理事会
開催日 平成31年2月3日(日)
11時00分開催場所 松本市柔剣道場
出席者 保尊伸昭(柔整理事)

来年度の計画 日程調整と当面の諸問題
平成31年6月16日(日)北信越ブロック柔道大会と6月23日(日)少年少女チャンピオン大会兼長野県柔道整復師杯日整柔道大会 重複しません。

第5回長野県柔道連盟理事会

行事名 第5回長野県柔道連盟理事会及び理事評議員会
開催日 平成31年3月23日(土)
開催場所 メトロポリタン長野
出席者 保尊伸昭(柔整理事)
田中健一(評議員)
内山富之(顧問)

理事会 14時00分～
評議員会 15時25分～
懇親会 16時30分～(会費6,000円)

第1回長野県柔道連盟理事会

行事名 第1回長野県柔道連盟理事会
開催日 平成31年4月8日(日)
開催場所 小諸市武道館
出席者 保尊伸昭(柔整理事)

- ・平成32年3月長野県立武道館(佐久市)こけら落としに全国実業団柔道大会を招致する。(実業団大会 参加自由)
参加企業2万円、参加選手5000円であるが、(公社)長野県柔道整復師会として実業団登録し、大勢の柔整師が大会に選手として参加されてはどうか?との打診あり。
(広告料:A4 1面4万円、1/2面2万円、1/4面1万円)

第39回北方領土返還要求長野県民大会

日 時：平成31年2月12日（火）午後1時30分～4時
場 所：ホテル長野国際21・藤の間

北信支部 田中 健一

北方領土返還要求長野県民会議構成団体に名を連ねている、(公社)長野県柔道整復師会の理事会構成メンバーで692名分(割り当ては500名)の返還要求の署名を、平成30年度北方領土返還要求長野県民会議に提出してあった。(公社)長野県柔道整復師会からは、(旧定款役職)西條賢治北信地区長、西條義明副地区長、副地区長田中が参加しました。

毎年毎年繰り返される署名要請も疲弊したかと思えますが、返還されることを切に願うという国民の熱意が大切なのだと思います。少し資料を基に北方領土について注釈を加えたいと思います。

《北方領土の日》

1855年2月7日、日露両国は、伊豆の下田で調印した、(注1)「日魯通好条約」において両国の国境を択捉島とウルップ島の間と定めた。この条約には、択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島の北方四島が日本の領土であることが明記されている。

この歴史の事実を重んじ、政府は1981年1月に北方四島が平和友好裡に返還されることを念じ、2月7日を「北方領土の日」に制定した。(注1)本条約の正式名称は「日本国魯西亜国通好条約」であり、条約締結当時の日本では「日魯和親条約(日露和親条約)」と表記していた。また締結時のロシア帝国は「露西亜」でなく「魯西亜」と表記されていた。

《北方領土問題とは》

北方領土は、北海道本島の北東洋上に位置する、歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島の四島である。北方領土は、日本がロシアより早く

その存在を知り、多くの日本人がこの地域に渡航し、生活をし父祖伝来の地として受け継いできたものである。

今から160年以上前の1855年2月7日、日本とロシアは日魯通好条約を結び、当時自然に成立していた択捉島とウルップ島間の国境をそのまま確認した。それ以降も北方四島が外国の領土となったことはない。

しかし、1945年8月9日、ソ連は当時まだ有効であった日ソ中立条約(不可侵条約)に違反して対日参戦して、日本がポツダム宣言を受諾した後の、8月28日から9月5日までの間に北方四島のすべてを占領した。

そしてソ連は1946年に四島を一方的に自国領「編入」にし、当時四島全体に約1万7千人住んでいたすべての日本人を強制退去させた。それ以降、今日にいたるまでソ連ロシアによる法的根拠のない占領が続いており、北方領土問題が存在するため日露間では、いまだに平和条約が締結されていない。

日本固有の領土である歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島の早期返還を実現するために開催してきたこの県民大会は、今回で39回目を迎えた。鈴木清長野県議会議長の主催者あいさつに始まり、来賓あいさつ、第39回北方領土返還要求長野県民大会決意宣言朗読と続き、北方領土問題に関する標語コンクールの表彰が行われた。

平成30年度最優秀作品 ～ぼくたちで 四島(しま)にかけよう 平和な橋を～

諏訪市立四賀小学校6年 新木亘平さん

◇活動報告は、「北方領土問題青少年・教育指

導者現地研修会」として長野市立東部中学校教諭 北村聡氏の報告がなされた。昨年生徒4名と北海道根室市を訪問し、地元の高校生と触れ合ってきたことがスライドを交えて報告された。

◇記念講演は、拓殖大学 海外事情研究所教授 名越健郎先生による、「重大局面に入った北方領土問題」下記の内容で、スライドを交えて講演をしていただいた。

1. 安倍・プーチン会談が難航
2. 14日の外相会談でラブロフ外相が強硬姿勢
3. 「二島返還」めぐり攻防

4. ロシアの高飛車姿勢

(後付) 起稿時は二島先行返還論が報道されていて実現可能なような雰囲気であったが、現在はだいぶ後退している。日本側官邸では、今年6月にプーチン大統領の訪日時に、大筋合意を目指す方針であるようだが、広報「ほねつぎ」が発行されるのは、G20大阪サミットで訪日する、プーチン大統領との日ロ首脳会談以後であるため、ここで書いた希望的観測はことごとく打ち砕かれているかもしれない。しかし粘り強く、北方四島からは遠く離れている長野県でも、日本の領土である四島の返還を切に願うものである。

長野県医師会・(公社)長野県柔道整復師会 との懇談会

保険部長 柏木 久明

平成31年2月27日(水)午後5時30分よりホテル犀北館(長野市)において毎年恒例の県医師会の理事と本会理事の懇談会が開催されました。

医師会側参加者は関隆教会長初め副会長2名・総務理事1名・常務理事4名・事務局長1名・総務課長1名(10名)の皆様、本会からは高田保会長初め、副会長3名・地区長4名・常務1名(9名)が参加いたしました。

又、特別ゲストとして医師会側から小松裕先生(医師・前衆議院議員)をお迎えしました。各自自己紹介後に会議の冒頭、医師会側から関会長のご挨拶を頂き医師会と柔整師会の親密な関係に謝意を頂戴し特に柔整師会の組織力による選挙協力には高い評価を頂きました。小松先生も今後医療界・国民福祉に心血を注ぐ旨力強いご支援をお願いしたいとの事――当会を代表

して高田会長は現在の両会の良好な関係に感謝申し上げ諸般の協力体制の再確認を致しました。

高田会長も挨拶の中で触れましたが前回医師会にお願いした県防災訓練に医師会を通じての本会関係者の見学参加を推薦していただき、見学参加が実現いたしました。指揮本部及び実地訓練現場への特別立ち入り見学の実現にお礼申し上げます。今後の柔整師会の日赤活動を含め防災活動活躍への一層の足掛かりになると確信しております。

幸いにも特に両会が深刻な問題を抱えておりませんので和やかな懇談会となりました。又、休日を利用しての野外運動会・親睦ゴルフコンペの開催を約束し会議終了後は和やかな雰囲気での懇親会となりました。

第1回 長野市医師会 多職種連携のつどい報告書

北信支部 井出 和光

平成31年3月1日（金）午後7時より、ホテルメルパルク長野3階白鳳にて、「第1回長野市医師会多職種連携のつどい」が開催されました。長野県柔道整復師会より北信地区副会長の田中健一先生、北信地区介護委員長の松本毅先生、北信地区総務部長の井出和光にて参加してきました。講師に国立病院機構まつもと医療センター脳神経外科部長兼神経難病センター長の中村明則先生が、演題「ICTを活用した地域包括ケアシステムの構築」の講演をしていただきました。

内容は「認知症高齢者・神経難病の問題点」として現在の自分の行っている診療の事。「療養支援体制の構築」として、実際に自分の患者さんをどのように支援してきたかのご苦労。「ICTを利用した電子連携の構築 開発～運用、課題、将来」としてトリニティケア クラウドという電子連携システムの開発、利点、問題点などを講演いただきました。システム開発のキッセイコムテックの担当者ともお話をさせていただきましたが、まず難病の方から順にICTシステムを活用した医療・介護の連携を推進して、徐々に裾野を広げていくということです。長野市医師会もトリニティケア クラウドは導入したとの事でした。

ICTシステムを導入する事により、業務の効

率化として、1.情報の把握に要する負担や時間の削減。2.情報共有を一度で出来ることによる時間の削減。3.情報伝達ミス等の発生件数の軽減。業務の質の向上として、1.視覚的な情報共有による専門職の情報把握の向上。2.事前の患者・利用者の情報把握によるサービスの質の向上。3.各専門職間の敷居が低くなり、双方向の情報共有を実現。4.ケアプランや介護サービスの適正化。心的負担の軽減として、

1.患者・家族が支援者と連絡が取りあえる安心感。2.多職種間で問題点を共有できる心的負担の軽減。など利点が多いという内容でした。

講演を聞いて思ったことですが、今後は否が応でも医療従事者はコンピュータとかiPad、スマートフォンなどの技術に関わらないといけないう事です。良いか悪いかわかりませんが、マイナンバーで国民に番号を振り、保険証データ、電子請求データを統合してしまえば、だれが何の医療にかかっているかなどは瞬時にわかる時代になってくるようです。また、各種の情報が簡単に手に入るという事は、反対にハッカーなどから攻撃を受け情報が流出すると、各自の医療情報から丸ごとすべて見られてしまうという事になります。それを考えると恐ろしい時代が来るのかと考えさせられました。



開会の挨拶 長野市医師会多職種連携委員会 委員長 倉石和明 先生（栗田病院）



懇親会の風景

日本柔道整復師会設立65周年記念式典・ 柔道整復術公認100周年記念祝賀会に参加して

会 長 高 田 保

平成31年3月7日（木）パレスホテル東京において日本柔道整復師会設立65周年記念式典及び柔道整復術公認100周年記念祝賀会が盛大に挙行されました。当日は政界、官界から多数のご来賓をお迎えし、全国都道府県社団会員を併せ420名が一堂に会しました。

日本柔道整復師会設立65周年記念式典では特別記念講演として「少子高齢化と社会保障」という演題で厚生労働省医政局長の吉田学様のご

講演がありました。

次いで表彰に移り、厚生労働大臣表彰、日整会長表彰・感謝状、永年業務精励会員表彰などの授与が行われ、多くの長野県会員も受賞しました。

柔整業界がこれからも連綿と継承され発展していくには日頃の努力の積み重ねが肝要だと再認識しました。

受 賞 者 氏 名（順不同・敬称略）

◎厚生労働大臣表彰

高田 保 酒井正彦

公益社団法人

日本柔道整復師会

◎会長感謝状

安藤恒久 柏木久明 石坂秀司 西條賢治

◎日整永年会員表彰

安藤恒久	井坪克人	井出純一	井出啓男	伊藤憲郎
今村和久	内山富之	大島久和	尾曾元広	掛川武彦
柏木英明	金児清次	金田忠雄	神農 厚	久保田雄一
小嶋国彦	小林栄寿	塩原ゆき子	白井信行	瀧澤義人
竹内 正	田中健一	中島今朝光	野本真一	林 滋樹
原 和正	原 貞行	原 幸夫	福島講造	藤卷 旭
松坂佳雄	水澤 功	溝口友司	三間敕義	村山良治

北信越柔道大会選手選考会・壮行会

スポーツ支援部 南信柔道委員 伊藤 篤

令和元年5月18日（土）午後3時30分より、本会会館柔道場において会員と選手10名で柔道合同練習が行われました。

高田会長は所用で遅れるため保尊スポーツ支援部長と小林修監督の挨拶で始まり、選手の活躍を期待し激励されておりました。

挨拶の後には準備体操を行い、打ち込みで身体をほぐしてから乱取りが始まりました。「怪我をしないように無理はしないで」ということで15分と7分の計22分を行いました。だんだんと熱が入っていく会員もおられ、とても楽しそうに行っている姿から、見ていた私もつい見入ってしまいました。1時間ほどの練習ではありましたが、若い世代の育成にもなり士気も高ま

ったと思います。そして、今年の北信越柔道大会も優勝が期待できそうです。

合同練習後に選手選考を行った結果、先鋒：土屋樹選手、次鋒：土屋歩選手、中堅：村山洸介選手、副将：岩下貴士選手、大将：斉藤公志郎選手が選ばれました。選手の健闘を祈ります。

終わりの挨拶には高田会長も間に合い、選手達に激励の言葉をかけられました。

この後は会場を櫛やびくらへ移し、午後6時より北信越ブロック柔道大会代表選手壮行会・出場選手慰労会が開催されました。少人数ではあったが優勝を目指し健闘を誓い合い、柔道談義に華が咲き有意義な時間となりました。



日本柔道整復接骨医学会 2019年度 評議員会・通常総会

評議員 原 隆

「一般社団法人 日本柔道整復接骨医学会 平成2019年度 評議員会・通常総会」が、令和元年6月22日（土）午後3時より、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックの競技会場に近い東京有明医療大学に於いて開催されました。

当日は、梅雨空であいにく小雨が降るなかでしたが、全国10地区から選出された評議員30名中、24名に一般会員29名で合計53名が出席、長野県からは監事の高田保会長、西條賢治学術部長に私の3名が出席しました。開会に先立ち櫻井康司会長より昨年同様、評議員会・通常総会を同時刻とした経緯について話がありましたが、審議内容を同じ時間費やすことは長時間になることから、参加者の負担を考慮し一般参加者にも評議員会に同席頂いて時間を短縮させる目的という説明に対し了承され開会となりました。

次第は、櫻井会長の挨拶から始まり、議長に西條賢治先生が選出され以下の内容について、つつがなく進行頂き大役を務められました。第1号議案「2018年度事業報告承認に関する件」から第4号議案「2019年度予算承認に関する件」までの決議事項に対し評議員、会員に諮り承認されました。引き続き質問や要望事項について取り上げられ、私から「学術大会の予定について来年以降の日程や会場が分かると予定を立てやすいため決まっていたら教えて頂きたい」という質問に対し、2020年は11月（日程は未定）に帝京平成大学の池袋キャンパスで開催というところまで決定しているが、理事会で今後は2年先ぐらいまでは予定を開示する検討をしていくとの回答を頂きました。続いて（1）

評議員選挙・役員選挙の実施について、投票日が日曜となる場合もあることから、施行細則に「土日祝日となる場合は翌日とする」という文言を補足したい旨の提案があり了承されました。続いて（2）第28回学術大会開催について（3）その他等の報告事項があり無事終了いたしました。

今回参加した感想として、櫻井会長の挨拶のなかで昨年と同じく会員数が減少傾向にあるという話がありました。3月31日現在の会員数から長野県は、東京696名、大阪443名、福岡440名、愛知305名に続いて北海道と同数の266名ありますが、他県では一桁の会員数もあることから全国を見ると、大きな偏りがある現状も続いています。その要因には個々の意識や各県の取り組みの違いを始め多々あるかと思いますが、学術大会への参加も同様であるとともに、認定柔道整復師についても検討されているところではありますが、櫻井会長からは諸般の事情により厳しい現実が続く学会どころではないと思われる方もいることから容易なことではないが、可能な限り加入者推進の依頼がありました。

この話しを伺い、例年学会発表にあっても苦慮している現状を考えると簡単なことではないかと思いますが、過日ありました県学会等に対してのアンケートを尊重し会員の皆様のご意見を活かしつつ、まずは学術関係に対し身近に思え、また必要性の意識が高められればということも大切ではないかと感じましたが、さらに多くの皆様からのご意見を頂きながら個人も組織も今後ますます発展できることを期待したいと思えた機会となりました。



2019医学会（評議員会）有明医療大学理事長室にて

令和元年全国赤十字大会に参加して

会 長 高 田 保

令和元年5月22日（水）新たな時代を象徴するような晴天のもと、東京の明治神宮会館において令和元年全国赤十字大会が開催されました。30名の長野県の参会者は会場前で記念撮影を行い、全国から1900人の参会者で埋め尽くされた厳かな会場に飲み込まれました。

式典に先立ち、プロローグ「赤十字この1年」で、幾度となく献血に協力していた大学生が不慮の交通事故で命を落とし、遺品の献血手

帳を偶然発見した父親が息子さんの意思を継いで献血を始めたという感動的な活動記録が上映されました。

式典には平成の30年間、名誉総裁を務められた上皇后陛下から新名誉総裁を引き継がれた皇后陛下の雅子様並びに名誉副総裁の各妃殿下がご臨席されました。

赤十字運動に著しい功績のあった個人や団体に贈られる有功章ご授与では、13名の受章者代表の皆さんお一人おひとりに雅子様有功章をお渡しになりました。当会も日赤活動を通して社会に貢献をしていることを実感し、感無量なひと時でした。

式典に帯同された安藤恒久先生におかれましては、2期4年間の長きにわたり副会長そして事業部長として日赤との関係構築と防災活動に大変ご尽力いただきました。誌面をもちまして御礼とさせていただきます。



明治神宮会館前にて 安藤恒久・前事業部長



令和元年 日本赤十字社 全国赤十字大会

南信支部 安藤 恒久

日本赤十字社では、毎年5月の赤十字運動月間において、会員の増強と赤十字思想の普及を図り、今後一層社業の進展を期するため、大会を開催しています。

全国赤十字大会が22日、東京都渋谷区の明治神宮会館で開催されました。

全国から、赤十字活動を支える支援者ら約1900人（長野県からの参会者30人）が集まる年に1度の大会。5月1日付で日本赤十字社の名誉総裁に就任された皇后雅子さまが出席されま

した。

大会には、名誉副総裁の皇嗣秋篠宮妃紀子さま、常陸宮妃華子さま、寛仁親王信子さま、高円宮妃久子さまも出席されました。

皇后さまは、継続した日赤を支援してきた4団体と9人に「有功章」を授与しました。

表彰式後、西日本豪雨災害で医療コーディネーターとして活動した医師らの実践活動がありました。

日本赤十字社長野県支部に寄付金寄贈

事業部長 宮下 厚

令和元年6月12日（水）高田保会長と共に日本赤十字社長野県支部を訪問して、令和元年度の寄付金を日本赤十字社長野県支部事務局長清水深様に寄付金20万円を手渡しました。短い時間でしたが5月22日の東京明治神宮で行われた全国赤十字大会で、雅子皇后さまの元気な様子

で式典にご出席されてお話があった事に触れ、事務局長と高田会長がにこやかに歓談されました。帰る際に救護業務調整担当監須藤晴彦様が「今年度も日本赤十字社長野県支部と共に協力お願いします」とお話がありました。



地域包括ケア推進研修会報告

中信支部介護班 森本 健雅

令和元年5月31日、松本合同庁舎において、長野県福祉部主催による地域包括ケア推進研修会が開催されました。

多職種からの専門的な助言を受け自立支援、介護予防の観点から実施する地域ケア個別会議の手法を学び、高齢者の自立支援に資するケアマネジメントの推進を図る目的で行われました。参加者は市町村・地域包括支援センター、保健福祉事務所の職員、地域ケア会議に関わる専門職（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、歯科衛生士、管理栄養士）が対象で、今回は柔道整復師会にも研修会への参加案内があり、全体で約130名が参加しました。

午前は長野県介護予防普及展開事業のアドバイザーで理学療法士の小日向勲氏より「地域包括ケアの構築に向けた介護予防のための地域ケア会議の意義と役割」して講演がありました。

これまでの高齢者支援は主に介護専門職がサービスを提供することが主体でしたが、これからはもっと広く、地域づくりを含めた環境へのアプローチをおこなって自立を支援していくことを目指しています。地域における介護予防の取り組みを機能強化するために、通所、訪問、地域ケア会議、サービス担当者会議、住民運営の活動の場へのリハビリ専門職の関与を推進し、地域包括支援センターと連携しながら総合的に支援をしています。地域ケア会議とは地域で多様な専門職が協働し介護支援専門員への支援を通じて、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしをいつまでも続けることができるよう、地域全体で支援する手法です。ケア会議の進め方としては、まず取り扱う事例（要支援者）を選定し、司会者（市町村）、地域包括支

援センター、助言者（専門職）、事例提出者（ケアプラン作成者、介護事業所）が出席して行います。専門職には、医師、歯科医師、OT、PT、言語聴覚士、薬剤師、管理栄養士、歯科衛生士などがいて、対象者の希望や生活の課題を踏まえ、自立に資する助言をする役割を担うとあります。会議の中で多角的にアセスメントを行い、課題の明確化、情報の共有化を図り支援を行います。話の最後に、愛のある会議を行って、要支援者の不安を払しょくし、楽しさ、自信を取り戻して生活できることを目指すことが大切だと話されていました。

午後から、佐久市と大町市の介護予防活動普及事業への取り組みの活動報告があり、そのあと「地域ケア会議を体験してみましょう」と題して模擬会議の演習を行いました。

出席者全員が、様々な業種で6～7人のグループを作ってテーブルに座ります。各自己紹介のあと、テーブルごとに司会者、事例提供者、助言者（OT、PT、言語聴覚士、薬剤師、管理栄養士、歯科衛生士、）の役割を決め、担当のカードを付けます。そして事例資料の、利用者に関する情報（基本情報、基本チェックリスト、興味関心チェックシート）アセスメント情報、ケアプラン、サービスの情報を読み込んだ後、司会者の進行により、生活課題、今後の支援方針についてそれぞれの立場から助言を行い、共通認識を持つようにしました。実際に行ってみて、年度初めから間が無いこともあって、部署を移動したばかりの人が多く、会議がなかなかスムーズに進みませんでした。私は「歯科衛生士」の立場で助言を行うことになりましたが、資料の棒読みに終わってしまいました。それぞれのグループの中で、会議を振り返

って気づいたことや反省点を出し合って意見交換をして、グループごとに発表し、最後に講師が全体の講評をして終わりました。

今回初めてケア会議を体験して、行政の担当者や他業種の方たちと良い交流ができ、リスク

や課題の評価の仕方、目標の立て方、具体的なケアプラン等、介護予防事業について判らないことばかりで戸惑いましたが、加齢による疼痛や機能低下については我々柔整師が参加、助言を行う事ができると感じる研修会でした。



第9回関東甲信越フロアホッケー競技大会

学術部長 北信支部 伊豫田 幹幸

第9回関東甲信越フロアホッケー競技大会（日本フロアホッケー連盟主催、長野県フロアホッケー連盟主管）が2019年6月8日（土）にホワイトリング（長野市真島総合スポーツアリーナ）にて開催された。

小学生の部、一般の部合わせて21チームが出場し、熱戦を繰り広げた。

小学生の部には長野市、千曲市、上田市、安曇野市、軽井沢町から計8チームが、一般の部には県内外から企業や大学生、社会人クラブなど13チームが出場。スティックを手にした選手たちは懸命にパックを追い、会場からは、大きな拍手や声援が送られた。

（公社）長野県柔道整復師会からは、救護員として酒井正彦副会長と伊豫田幹幸の2名が参加。我々救護スタッフは、長野県医師会、長野

県歯科医師会、長野県看護協会、長野県柔道整復師会の4団体が協力して救護活動を行い、10名程の負傷者をケアした。負傷者は、スティックを使ってプレーする競技なのでスティックが当たったことによる打撲や転倒による負傷がほとんどでアイシング、テーピング固定等で対応した。

2005年に長野県内で開いたスペシャルオリンピックス（SO）冬季世界大会で実施されたフロアホッケーを広めようと、長野市では翌年から全日本大会を開催。これを引き継ぐ形で2011年から関東甲信越大会開催に至っている。

大会には、障害の有無や年齢、性別を超えて楽しめるこの競技を通じて、だれもが生き生きと輝ける社会を作ろうとの願いが込められている。



関会長挨拶



選手宣誓



プレー風景



閉会式



細川佳代子理事長・関隆教大会長・酒井正彦大会副会長



医療スタッフ

自民党演説会

東信支部 内堀 泰明

令和元年6月15日（土）午後2時～、小諸市文化センターにて開催された「自民党演説会」に、ほぼ満員状態の会場へ参加をしてきました。

夏の参議院選挙に狙いを定め、参議院選挙区第四支部長である小松裕さんを再び国会に送り出す為の演説会です。当日は弁士として小松裕元議員はもちろん、隣の群馬県からは小淵優子衆議院議員が応援に駆け付け、壇上には東信地区市町村長と自民党長野県連の面々が所狭しと並んでいます。

進行は、小淵議員（テレビで拝見するより背が高め、すらっとしてカッコイイ）の演説から始まり、観客席の最前列に席を確保してある協

力団体員をバックに、自民党タオルを掲げた記念撮影、市町村長挨拶、大取りに小松裕支部長の演説がありました。

演説は、さすが政治家！伝えたい内容を要約し、かつ人を惹きつける魅力があります。参議院選挙では定員が一名に減り、自民党の議員がいないと開発の遅れが生じるため市町村長の挨拶にも力が入っています。

柔道整復師会からは高田会長、柏木保険部長、石坂支部長をはじめ10名の参加があり、タオルを掲げた記念写真には6名がしっかり写っています。広報部の私がいつもより控え目な行動で撮影をしてきた写真をご覧ください。



春の高校伊那駅伝アスレチックトレーナー 活動報告

南信支部 伊東 功一



毎年、3月の第3日曜日に開催される「春の高校伊那駅伝」は、男子は昭和53年、(女子は昭和60年)から、長野県高校新人駅伝競走大会として始まりました。当初は県内の高校のみで行われていましたが、県の中長距離走の強化を図るため昭和62年から(女子は翌63年から)、毎年12月に京都で開催される全国高校駅伝大会の上位校を招待するようになり、さらに県外校にも門戸を開いたことから、北は北海道、南は九州まで、関東、中部、近畿地方を主体に、男子は120、女子は60校近くが参加する大きな大会となっています。本大会の優勝校が12月の全国高校駅伝も制することが多く、冬の京都、春の伊那と並び称されています。

コースは平成19年の市町村合併に伴い変更され、中央アルプスと南アルプスをタスキでつなぐ、をキャッチフレーズに、伊那市陸上競技場

を発着とし、急こう配の登り、下り坂の多い厳しいコースで、男子は6区間、女子は5区間で競われ、女子は午前10時、男子は午後12時10分スタートで、競技場トラックではこの間を利用して県内中学生の女子2000m、男子3000mの中距離走大会が行われています。

長野冬季オリンピック開催の前年、平成9年に大会事務局よりアスレチックトレーナーとしてJATAC NAGANOに参加依頼があり、以降、平成23年東日本大震災で中止された年以外、毎年参加しており、今年で23回目となりました。当初は上伊那の会員のみで行っていましたが、今は、長野県陸上協会のATをしている会員が主体になっています。

毎年12月頃に事務局より依頼状が届き、その後、参加者を募集します。例年7~12名程度、参加してもらっています。参加校に送る用紙の中にはトレーナールームの案内ポスターも入れられます。トレーナールームは陸上競技場トラックの脇の特設テントで、隣には救護室のテントがあり、外出血や疾患の疑われるものは救護室に回して、医師や看護師と連携をとるようにしています。

当日は午前7時30分集合、簡易ベッドの据え付けなど準備を行い、ミーティング後、8時頃よりケアを開始し、午後3時頃まで行っています。利用者は選手のほか、エントリー校で当日走らない人、中学生、指導者、役員です。最初に質問票にて、利用目的、傷害の部位、発生した時期、治療の有無やかかりつけ医、診断名や開始時期など聞き、対応します。

内容は、テーピングは当然ですが、疲労回復のケア、マッサージ、外傷、傷害の施術や障害予防の相談、トレーニングやシューズ選び、履

き方の指導など多岐にわたって行っています。県外の高校生で当日、外傷や障害で走れない人たちも訪れます。かなりハイレベルなことが行われており、みていて勉強になることが多く、飽きません。

傷害の発生部位は足趾、足底部、踵部、アキ

レス腱、シン・スプリント、膝はランナーズ・ニーや膝蓋腱部、大腿後側や股関節、腰痛などが多く見られます。

利用者数は20~50名前後ですが、最近はスポーツ医学の普及やトレーナーを使っているところも増えているようで減少傾向にあります。



平成31年 関係機関新年挨拶まわり

副会長 酒井 正彦

平成31年1月7日（月）恒例の関係機関新年まわりを実施した。

各機関とも友好的で温かく迎えて頂き日頃の信頼関係を実感しました。

特に、阿部守一長野県知事におかれては、ご多用の中、健康福祉部担当者も交え長時間に亘り懇談させて頂き感謝申し上げる次第です。

【訪問先】

●県庁内

- ・阿部守一長野県知事
- ・太田副知事
- ・中島副知事

- ・健康福祉部長
- ・健康福祉部医療推進課管理係
- ・健康福祉部健康福祉政策課
- ・総務部情報公開・法務課
- ・県警本部交通部長・交通部付交通企画課理事官
- 長野県医師会
- 長野労働局労働基準部労災補償課
- 関東信越厚生局長野事務所長
- 全国健康保険協会長野支部
- 長野県国民健康保険団体連合会
- 健康保険組合連合会長野連合会
- 損害保険料率算出機構長野自賠責損害調査事務所
- 長野県農業協同組合健康保険組合・自動車部





日本柔道整復師会北信越ブロック会長会報告

平成31年3月30日（土）富山市

会 長 高田 保

報告事項

1. 「日整保険部関係説明会」
10月26日（土）1時30分～
富山県主催北信越ブロック理事会日に行
う。日整より3名の講師派遣。
ブロック理事会は3時～。
2. 安倍首相の100周年ビデオ祝辞を各県総会
で流す
ブロック会長が日整に送付を依頼する。
3. 北信越ブロック理事会
5月25日（土）3時～ 新潟市東映ホテル
4. ブロック会長会
5月8日（水）3時～ 新潟県直江津市
5. 電子請求に向けて
6. 面接確認委員会国保・公的審査の立ち上げ
状況報告
7. ブロック名簿の配布及び訂正
8. 政連費日整分配金について
今年は選挙があるので2500円×会員数。た
だし衆参同日選挙の場合も同額とする。
9. その他
北信越学会・柔道大会の開催方法で柔道大
会開催地に学会開催日を合わせることを提
案するが、今後の日整の方針が決定してい
ないので改めて検討。

日本柔道整復師会北信越ブロック会長会報告

令和元年5月8日（水）上越市

会 長 高田 保

1. 林豊輝ブロック会長挨拶
北信越ブロックは、一枚岩で行きたいので
よろしく申し上げます。
2. 議題
 - ① 日整理事・監事選挙について
北信越ブロックで統一した候補を擁立す
る。候補の意思表示あり。
監事は長野県と福井県から各1名（各県
正副会長以外）を選出することになった
が、後に新潟県と長野県から監事を選出
することに変更。
 - ② 北信越ブロック理事会資料及びブロック
規程の確認
 - ③ 日整第1回理事会（平成31年4月25日開
催）報告および説明
 - ④ 長野県周年記念式典参加者の会費は1万
円とする
 - ⑤ その他

日本柔道整復師会北信越ブロック会長会報告

令和元年6月8日（土）長野市

会長 高田 保

日整2019年度第2回理事会報告

1. 日整通常総会について
2. 長野県柔道整復師会社団設立50周年記念式典の承認について
日整会長感謝状1名・永年会員表彰5名の表彰申請承認。
3. 救護及びトレーナー活動助成金申請について
大規模スポーツ大会の活動助成金申請状況の報告。申請は今後も随時受け付ける。助成金支給方法については日整で今後検討する。
4. 柔道医科学研究会発表者募集等について
全柔連医科学委員会より7月27日（土）講道館で開催される医科学研究会および8月24日（土）東京ドームホテルでのシンポジウムの発表者募集の案内あり。
5. 柔道救護担当者講習会について
7月28日（日）講道館で行われる全柔連主催の講習会に県柔連から参加要請があったら協力してもらいたい。
6. 東京2020オリ・パラ協力スタッフについて
応募者がないので今後は参加要項の要件を緩和して協力スタッフの募集を継続して行う。申込期限7月1日。
7. NHKラジオ深夜便定期購読申し込み状況
長野県定期購読実績 29人。
8. 柔整療養費における「慢性」の考え方について
柔整が取り扱う慢性の意味を認識する。
9. 保険者の不適切患者照会の報告について
未提出の社団に対して理由の調査および回答の報告。
10. 料金改定に関わる会員の保険取り扱い金額データ収集方法について
日整がデータ収集方法について各都道府県にアンケートを行った。
11. 業界説明会開催実績について
12. 日整理事・監事立候補者の「推薦のご挨拶状」について
北信越ブロックより林豊輝（富山県）を理事候補、嶋谷清（石川県）を監事候補として推薦することに決定。
13. 日整年会費の改正案について
年額21,000円を20,000円とする。

令和元年度 日本柔道整復師会 北信越ブロック理事会（春）報告

副会長 酒井 正彦

令和元年5月25・26日、平成31年度日本柔道整復師会北信越ブロック理事会が新潟県の新潟東映ホテルで北信越ブロック5県の正副会長全員、ブロック監事2名、開催地新潟県の相談役1名及びオブザーバー4名を加えた26名で開催された。

林豊輝北信越ブロック会会長の挨拶の後、以下の議事について活発な意見交換が行われた。

《議 事》

1. 平成30年度事業報告について
2. 平成30年度収支決算報告並びに監査報告について
3. 令和元年度事業計画（案）について
4. 令和元年度収支予算（案）について
5. 平成31年4月25日日整理事会報告について
6. 各県提出議題について

・【長野県】

厚労省又は日整への「保険者の不適切な患者照会等に係る事例の提出」状況についてご教示ください。

・【福井県】

長野県と同様であるが、加えてその結果を報告していただくようブロックから日整をとうして厚労省に要望していただきたい。

・【新潟県】

保険者の不適切な患者照会等について、各県の事例についてご教示いただきたい。

・【石川県】

施術者の同居家族の請求、及び同業者本人の請求があった場合、各県では会員に対して、どのような対応をしているのかお聞かせください。

・【富山県】

柔整審査会における柔道整復師への面接確認について、各県の対応は如何でしょうか

7. 役員の選任について

北信越ブロック会会長

嶋谷 清（石川県会長）

北信越ブロック会副会長

高田 保（長野県会長）

宮下治由（福井県会長）

北村 公（新潟県会長）

吉村英男（富山県会長）

堂本義邦（石川県）

監 事

長野県・新潟県から一名ずつの選任が決議されるも個人の特定は未定。

8. 新役員紹介

9. 感謝状授与

10. その他

救護・トレーナー派遣状況報告

スポーツ支援部長 保尊 伸昭

平成31年1月～6月活動分

東信支部（担当部員 横関康寿）

氏名	活動日	競技名	会場
浅川 健一	6月9日	中体連佐久地区ソフトテニス	臼田運動公園
	6月22日	中学校東信地区男子バスケット	軽井沢中学校
甘利 一彦	6月9日	中体連佐久地区軟式野球	佐久市運動公園
石谷 寿則	3月24日	ストレッチ・テーピング研修会	上田城跡公園
	6月9日	中体連上小地区女子バスケット	東部中学校
石坂 秀司	1月11日	東信地区中体連合同会議	小諸グランドキャッスル
	3月24日	ストレッチ・テーピング研修会	上田城跡公園
石坂 陽大	6月22日	県柔整師会・チャンピオン大会準備会	上田自然運動公園
市川 敦	1月11日	東信地区中体連合同会議	小諸グランドキャッスル
	2月24日	東信少年柔道大会	小諸市武道館
	5月12日	東信柔整師会・チャンピオン大会柔道	小諸市武道館
井出 陽人	6月9日	中体連佐久地区女子バスケット	佐久市総合体育館
出田 吉徳	5月3、4日	太郎山登山競争	上田市太郎山
内山 貴之	1月11日	東信地区中体連合同会議	小諸グランドキャッスル
	2月3日	長野県柔道選手権大会	松本市柔剣道場
	6月23日	県柔整師会・チャンピオン大会柔道	上田自然運動公園
	6月30日	柔道国体2次選考会	小諸市武道館
荻原 誠	2月2日	県中学冬季剣道大会	穂高西中学校
	6月9日	中体連上小地区剣道	上田第一中学校
柏木 久明	1月11日	東信地区中体連合同会議	小諸グランドキャッスル
柏木 亮輔	6月9日	中体連佐久地区ソフトテニス	乙女湖公園
	6月23日	中体連東信地区女子ソフトテニス	小諸乙女湖
金児 充	1月11日	東信地区中体連合同会議	小諸グランドキャッスル
兼田 佑	3月24日	ストレッチ・テーピング研修会	上田城跡公園
	4月7日	県柔道体重別国体選手選考会	小諸市武道館
	5月11日	東信高校柔道大会	小諸市武道館
菊池 和哉	1月11日	東信地区中体連合同会議	小諸グランドキャッスル
	6月9日	中体連佐久地区サッカー	佐久総合運動公園
	6月22、23日	中体連東信地区サッカー	菅平サニアパーク
國友 康晴	4月21日	上田市少年柔道大会	上田城跡公園
	5月12日	東信柔整師会・チャンピオン大会柔道	小諸市武道館
黒岩 大輝	6月9日	中体連上小地区女子ソフトテニス	上田城跡公園
小池 和良	6月1日	南佐久少年健全育成柔道大会	佐久穂町海瀬体育館
小池 祐貴	6月9日	中体連上小地区男子バスケット	塩田中学校
小嶋 國彦	3月24日	ストレッチ・テーピング研修会	上田城跡公園
	5月3、4日	太郎山登山競争	上田市太郎山

スポーツ支援部の活動報告

小平 一人	6月9日	中体連佐久地区サッカー	野沢中学校
小宮山 潤	1月11日	東信地区中体連合同会議	小諸グランドキャッスル
桜井 秀信	6月22日	中体連東信地区男子バレーボール	上田第一中学校
田口 信宏	1月11日	東信地区中体連合同会議	小諸グランドキャッスル
	6月9日	中体連上小地区サッカー	菅平サニアパーク
	6月22日	中体連東信地区サッカー	菅平サニアパーク
竹田 悠毅	3月24日	ストレッチ・テーピング研修会	上田城跡公園
	6月9日	中体連上小地区サッカー	菅平サニアパーク
	6月22日	県柔整師会・チャンピオン大会準備会	上田自然運動公園
田中 敏浩	6月9日	中体連佐久地区男子バレーボール	小諸東中学校
	6月22、23日	中体連東信地区男子バレーボール	東御東部中学校
寺嶋 久程	1月11日	東信地区中体連合同会議	小諸グランドキャッスル
	3月10日	東信高校剣道大会	上田城跡公園
	3月24日	ストレッチ・テーピング研修会	上田城跡公園
	4月21日	佐久市強歩大会	佐久市総合体育館
	5月11日	東信高校剣道大会	東御市ふれあい体育館
	5月12日	東信高校空手道大会	小諸高校
	6月9日	中体連佐久地区剣道	浅間中学校
	6月22日	中体連東信地区剣道	浅間中学校
	6月23日	中体連東信地区男女バスケット	軽井沢中学校
	6月30日	わんぱく相撲長野県大会	佐久市営武道館
	7月14日	長野県中体連県大会ソフトボール	東御市北御牧
中村 元	6月22日	中体連東信地区女子バレーボール	立科町体育館
西村 公紀	3月24日	ストレッチ・テーピング研修会	上田城跡公園
	6月9日	中体連上小地区軟式野球	上田城跡公園
	6月22日	県柔整師会・チャンピオン大会準備会	上田自然運動公園
長谷川寛樹	6月9日	中体連佐久地区軟式野球	大栄小諸球場
原 真里奈	6月9日	中体連上小地区女子バレーボール	東御ふれあい体育館
廣川 喜博	1月11日	東信地区中体連合同会議	小諸グランドキャッスル
	4月21日	佐久市強歩大会	佐久市総合体育館
	6月9日	中体連佐久地区女子バレーボール	佐久穂しらかば体育館
	6月22、23日	中体連東信地区女子バレーボール	立科中学校
福田 晋也	6月22日	県柔整師会・チャンピオン大会準備会	上田自然運動公園
堀内 将之	6月9日	中体連上小地区男子バレーボール	青木村総合体育館
	6月22日	県柔整師会・チャンピオン大会準備会	上田自然運動公園
	6月23日	中体連東信地区サッカー	菅平サニアパーク
松澤 真	6月9日	中体連上小地区卓球	上田自然運動公園
母袋 直也	3月24日	ストレッチ・テーピング研修会	上田城跡公園
	5月3日	太郎山登山競争	上田市太郎山
	6月9日	中体連上小地区軟式野球	県営上田球場
柳原 靖	2月17日	立科町ふらばーるバレー大会	権現山体育センター
	6月22日	中体連東信地区女子バスケット	御代田中学校
横関 康寿	1月11日	東信地区中体連合同会議	小諸グランドキャッスル
	3月24日	ストレッチ・テーピング研修会	上田城跡公園
	6月9日	中体連上小地区男子ソフトテニス	丸子テニスコート
	6月22、23日	中体連東信地区ソフトテニス	東御中央公園、丸子

依田 篤志	1月11日	東信地区中体連合同会議	小諸グランドキャッスル
	6月9日	中体連佐久地区男子バスケット	軽井沢中学校

北信支部（担当部員 高原義勝）

氏名	活動日	競技名	会場
窪田 勝	1月11～14日	2019全国都道府県対抗女子駅伝	京都市西京極陸上競技場
	6月9日	更埴 バレーボール女子	戸倉上山田中学校本体育館
野竹 康之	1月11～14日	2019全国都道府県対抗女子駅伝	京都市西京極陸上競技場
沼田 鉄平	2月13～15日	冬季国体 クロスカントリー競技	
山崎 裕	2月11～17日	冬季国体 クロスカントリー競技	
松本 毅	5月19日	中野カチューシャふるさとマラソン	中野小学校
	6月23日	北信 バレーボール男子	篠ノ井西中学校
小林 修	5月19日	中野カチューシャふるさとマラソン	中野小学校
大塚 祥司	5月19日	中野カチューシャふるさとマラソン	中野小学校
小橋 義彦	5月19日	中野カチューシャふるさとマラソン	中野小学校
松田 和也	5月19日	中野カチューシャふるさとマラソン	中野小学校
	6月9日	中野・下高井 バレーボール女子	南宮中学校体育館
	6月23日	北信 バドミントン	東北中学校
丸山 桂	5月19日	中野カチューシャふるさとマラソン	中野小学校
	6月9日	中野・下高井 卓球	中野市民体育館
小林 廣幸	5月19日	中野カチューシャふるさとマラソン	中野小学校
高原 義勝	5月19日	中野カチューシャふるさとマラソン	中野小学校
堀内健太郎	5月19日	中野カチューシャふるさとマラソン	中野小学校
	6月9日	長野・上水内 バドミントン	南長野運動公園体育館
	6月23日	北信 ソフトテニス男女	南長野運動公園庭球場
小橋 茂之	5月19日	中野カチューシャふるさとマラソン	中野小学校
小橋 学友	5月19日	中野カチューシャふるさとマラソン	中野小学校
高島 美咲	5月19日	中野カチューシャふるさとマラソン	中野小学校
廣川さつき	5月19日	中野カチューシャふるさとマラソン	中野小学校
	6月23日	北信 バスケットボール男女	高山中学校
山内 明	6月9日	長野・上水内 バスケットボール男子	信濃町総合体育館
樋口 知宏	6月9日	長野・上水内 バスケットボール男子	豊野体育館
小林 秀樹	6月9日	長野・上水内 バスケットボール女子	豊野中学校
	6月23日	北信 バレーボール女子	東北中学校
古旗 賢史	6月9日	長野・上水内 ソフトテニス男子	長野運動公園庭球場
久井 真	6月9日	長野・上水内 ソフトテニス女子	南長野運動公園庭球場
	6月23日	北信 ハンドボール	埴生中学校
湯本 駿人	6月9日	長野・上水内 サッカー	千曲川リバーフロント
大谷 尚徳	6月9日	長野・上水内 サッカー	千曲川リバーフロント
岡田 大河	6月9日	長野・上水内 サッカー	千曲川リバーフロント
柳澤 卓三	6月9日	長野・上水内 サッカー	長野日大高校富竹グラウンド
柳澤 英翔	6月9日	長野・上水内 サッカー	長野日大高校富竹グラウンド
西澤 亘	6月9日	長野・上水内 バレーボール男子	篠ノ井西中学校
石坂 智毅	6月9日	長野・上水内 バレーボール男子	篠ノ井東中学校
小林 克徳	6月9日	長野・上水内 バレーボール女子	北部中学校
	6月16日	北信 軟式野球	須坂市営球場

スポーツ支援部の活動報告

山口 智弘	6月9日	長野・上水内 バレーボール女子	更北中学校
赤沼 将充	6月9日	長野・上水内 卓球	東北中学校
西條 雅貴	6月9日	長野・上水内 柔道	長野運動公園柔剣道場
	6月23日	北信 柔道	ことぶきアリーナ千曲柔道場
三澤 勇斗	6月9日	長野・上水内 剣道	松代中学校
藤田 卓也	6月9日	更埴 バasketボール男女	千曲市ことぶきアリーナ
脇本 裕	6月9日	更埴 サッカー	千曲市サッカー場
水橋 拓也	6月9日	上高井 バasketボール	相森中学校体育館
大口 友久	6月9日	上高井 バレーボール女子	高山中学校体育館
佐藤 晃次	6月9日	上高井 サッカー	中野市多目的グラウンド
田中 翔太	6月9日	中野・下高井 バasketボール男女	飯山市民体育館
小島 弘光	6月16日	北信 軟式野球	長野県営球場
	6月23日	北信 水泳	アクアウイング
石田 拓未	6月23日	北信 軟式野球	長野県営球場
古岩井裕之	6月23日	北信 ソフトボール	若穂中央公園運動場
西條みゆき	6月23日	北信 卓球	長野運動公園総合体育館

中信支部（担当部員 関崎直樹）

氏名	活動日	競技名	会場
太田 遵	6月2日	安曇野ハーフマラソン	豊科南部総合公園
	6月9日	安曇野市中大会サッカー	豊科南中学グラウンド
太田 直幸	6月9日	安曇野市中大会Basketボール	穂高西中学校体育館
荻上 敦志	6月23日	中信大会Basketボール	穂高西中学校体育館
小澤 成幸	6月9日	松本市中大会サッカー	かりがねサッカー場
	6月16日	中信大会バドミントン	梓川体育館
	6月23日	中信大会軟式野球	筑北村本城球場
忍田 行憲	6月9日	松本市中大会ソフトテニス	松本市野球場
	6月23日	中信大会ソフトテニス	豊科南部公園テニスコート
折口 裕史	6月9日	松本市中大会サッカー	旭町中学校
河西 伸	6月9日	塩筑大会サッカー	中央スポーツ公園サッカー場
	6月9日	塩筑大会ソフトテニス	中央スポーツ公園テニスコート
神農 来吉	5月12日	日整柔道大会兼チャンピオン大会	三郷文化公園柔剣道場
木船 崇	4月21日	松本市民祭柔道競技	松本市柔剣道場
倉科 正	6月2日	安曇野ハーフマラソン	豊科南部総合公園
幸山 奈央	6月9日	塩筑大会女子バレーボール	塩尻西部中学校体育館
郷津 純	6月2日	安曇野ハーフマラソン	豊科南部総合公園
塩原 孝一	6月9日	安曇野市中大会軟式野球	堀金総合グラウンド
嶋崎 健一	6月9日	塩筑大会Basketボール	塩尻中学校
下里 泰伸	6月9日	安曇野市中大会男女ソフトテニス	豊科南部公園テニスコート
曾根 直紀	6月9日	安曇野市中大会軟式野球	三郷文化公園グラウンド
関崎 直樹	6月2日	安曇野ハーフマラソン	豊科南部総合公園
	6月9日	松本市中大会Basketボール	波田総合体育館
竹内 泰二	6月9日	松本市中大会軟式野球	浅間温泉庭球場
	6月23日	中信大会ソフトテニス	波田扇子田公園テニスコート
高原 祐樹	3月17日	全国少年柔道大会県予選会	松本市柔剣道場
	6月2日	安曇野ハーフマラソン	豊科南部総合公園

高藤 優	6月2日	安曇野ハーフマラソン	豊科南部総合公園
中條 昌信	6月9日	松本市中大会バレーボール	梓川中学校
	6月9日	松本市中大会バレーボール	鉢盛中学校
	6月9日	松本市中大会バレーボール	松島中学校
	6月9日	松本市中大会バレーボール	梓川体育館
濱野 勝宏	6月9日	松本市中大会軟式野球	県多目的広場
原田菜美翔	6月9日	安曇野市中大会女子バレーボール	三郷文化公園施設アリーナ
降旗 秀徳	6月2日	安曇野ハーフマラソン	豊科南部総合公園
	6月23日	中信大会バレーボール	三郷中学校講堂
保尊 伸昭	6月2日	安曇野ハーフマラソン	豊科南部総合公園
松尾 雄太	6月23日	中信大会バレーボール	鉢盛中学校体育館
三澤 茂明	6月2日	安曇野ハーフマラソン	豊科南部総合公園
	6月9日	松本市中大会バレーボール	清水中学校
峯村 桃子	6月23日	中信大会水泳	松本市民プール(今井)
三間慎一郎	6月2日	安曇野ハーフマラソン	豊科南総合公園
百瀬 弘樹	6月9日	松本市中大会サッカー	あがた運動公園
吉澤 貴史	6月9日	松本市中大会バスケットボール	南部体育館

南信支部 (担当部員 伊藤浩兼)

氏名	活動日	競技名	会場
諏訪ブロック			
伊藤 篤	2月17日	全国少年柔道大会南信予選会	伊那市武道館
山本 陽介	6月9日	中体連バスケットボール男子	茅野市運動公園体育館
藤田 良輔	6月9日	中体連バスケットボール女子	富士見中学校体育館
赤羽 翔	6月9日	中体連サッカー	長峰中学校グラウンド
野口 邦治	6月9日	中体連軟式野球	諏訪市清水町野球場
増澤 孝信	6月9日	中体連軟式野球	下諏訪スタジアム
太田 聡明	6月9日	中体連軟式野球	茅野市営野球場
伊藤 篤	6月9日	中体連バレーボール男子	岡谷南部中学校体育館
丸山 敬士	6月9日	中体連バレーボール女子	岡谷北部中学校体育館
大森 省吾	6月9日	中体連卓球	岡谷市民総合体育館
伊藤 篤	6月23日	中体連バレーボール男子	岡谷南部中学校体育館
赤羽 翔	6月23日	中体連バレーボール女子	富士見中学校体育館
上伊那ブロック			
佐藤 賢司	3月24日	春の高校駅伝	伊那市陸上競技場
伊東 功一	3月24日	春の高校駅伝	伊那市陸上競技場
渡邊 尋	3月24日	春の高校駅伝	伊那市陸上競技場
清水 仁美	3月24日	春の高校駅伝	伊那市陸上競技場
小口 幸一	6月9日	中体連バレーボール男子	辰野中学校体育館
酒井 肇	6月9日	中体連バレーボール女子	飯島中学校体育館
佐藤 光洋	6月9日	中体連バスケットボール男子	南箕輪村村民体育館
片桐 宣弘	6月9日	中体連バスケットボール女子	伊那中学校体育館
石田 国博	6月9日	中体連サッカー	赤穂中学校校庭
吉原 賢一	6月9日	中体連サッカー	伊那スタジアム
飯塚 康弘	6月9日	中体連軟式野球	伊那市営球場
酒井 肇	6月9日	中体連軟式野球	駒ヶ根7ルーフ球場

スポーツ支援部の活動報告

澁谷 善宏	6月9日	中体連卓球（個人戦）	伊那市民体育館
渡邊 尋	6月16日	中体連バトミントン	伊那市民体育館
牛丸 定孝	6月23日	中体連バスケットボール男子	南箕輪村村民体育館
清水 仁美	6月23日	中体連バスケットボール女子	伊那中学校体育館
平澤 俊秀	6月23日	中体連軟式野球	宮田球場
尾曾 共春	6月23日	中体連軟式野球	大芝公園野球場
北原 弘靖	6月23日	中体連ソフトテニス	伊那市センターテニスコート
飯伊ブロック			
原 友仁	1月13日	飯田冬季サッカー大会	喬木中学校グラウンド
木下甲太郎	1月13日	飯田冬季サッカー大会	喬木中学校グラウンド
矢澤 克浩	1月13日	飯田冬季サッカー大会	高森中学校グラウンド
丸山 申介	1月13日	飯田冬季サッカー大会	高森中学校グラウンド
後藤 安成	6月9日	飯伊地区春季剣道大会	飯田市武道館
竹内 敏弘	6月9日	中体連バスケットボール男子	豊丘中学校体育館
関島 康道	6月9日	中体連バスケットボール男子	豊丘中学校体育館
原 翔一郎	6月9日	中体連バスケットボール女子	豊丘村民体育館
原 友仁	6月9日	中体連バスケットボール女子	豊丘村民体育館
原 幸夫	6月9日	中体連バレーボール男子	旭ヶ丘中学校体育館
肥後 和樹	6月9日	中体連バレーボール男子	旭ヶ丘中学校体育館
伊藤 浩兼	6月9日	中体連バレーボール女子	緑ヶ丘中学校体育館
古賀 修平	6月9日	中体連バレーボール女子	緑ヶ丘中学校体育館
矢澤 克浩	6月9日	中体連サッカー	飯田総合グラウンド
木下甲太郎	6月9日	中体連サッカー	飯田総合グラウンド
石原 尚幸	6月9日	中体連サッカー	喬木中学校グラウンド
丸山 申介	6月9日	中体連サッカー	喬木中学校グラウンド
伊藤 睦	6月9日	中体連軟式野球	綿半県営飯田球場
土屋 隆恆	6月9日	中体連軟式野球	綿半県営飯田球場
高木 観志	6月9日	中体連軟式野球	飯田市営今宮球場
小池 輝宗	6月9日	中体連軟式野球	飯田市営今宮球場
田中 兼次	6月9日	中体連卓球	高森町民体育館
松村 秀樹	6月16日	中体連柔道	飯田市武道館
羽生 優	6月16日	中体連柔道	飯田市武道館
東垣外 竜	6月23日	中体連卓球	高森町民体育館

介護予防事業報告（平成30年7月～12月）

保険部 介護班長 原 隆

日頃より介護予防事業にご理解・ご協力を頂き心より感謝申し上げます。平成30年7月～12月までの活動（①担当した介護予防教室数②担当した会員数③担当した介護予防教室の開催数）は、東信支部・①1教室・②1名・③16回、北信支部・①14教室・②20名・③153回、中信支部①教室・②8名・③91回、南信支部①10教室・②34名・③184回、全県の合計は、①34教室・②63名・③444回の活動がありましたことをご報告いたします。

公私ともにご多忙のなか活動頂きました皆様、ご協力頂きました関係者の皆様、誠にありがと

うございました。

介護予防事業は、中体連の救護活動等と同じく日常業務以外の時間を活用することになるため負担もあるかと思いますが、地域貢献とともに地域社会へ柔道整復師に対する理解を広められる貴重な機会であります。

令和元年度は、機能訓練指導員フォローアップ講習会も開催する予定ですが、より多くの会員の皆様に参加頂き、自らの健康維持とともに介護予防事業へ一人でも多く参加頂ける契機になればと思いますので、今後ご理解・ご協力のほど宜しくお願いいたします。

●東信支部 担当者 金児 充

氏名	月日	会場	人数	地区（市町村）
金児 充	9/7	かねこ接骨院	6	東御市
金児 充	9/14	かねこ接骨院	6	〃
金児 充	9/21	かねこ接骨院	6	〃
金児 充	9/28	かねこ接骨院	6	〃
金児 充	10/5	かねこ接骨院	6	〃
金児 充	10/12	かねこ接骨院	6	〃
金児 充	10/19	かねこ接骨院	6	〃
金児 充	10/26	かねこ接骨院	6	〃
金児 充	11/2	かねこ接骨院	6	〃
金児 充	11/9	かねこ接骨院	6	〃
金児 充	11/16	かねこ接骨院	6	〃
金児 充	11/30	かねこ接骨院	6	〃
金児 充	12/7	かねこ接骨院	6	〃
金児 充	12/14	かねこ接骨院	6	〃
金児 充	12/21	かねこ接骨院	6	〃
金児 充	12/28	かねこ接骨院	6	〃

●北信支部 担当者 松本 毅

氏名	月日	会場	人数	地区(市町村)
代表者記載 大塚、小橋他9名	7/4	中野市ひざ腰らくらく教室 (中野市保健センター) 高橋(文)・松本・大塚・鶴田・小橋・小林・樋口 布施谷・丸山・松田・高橋(和)・中島	14	中野市
丸山・高橋(和)他3名	7/11	〃	14	〃
高橋(和)・松田他2名	7/18	〃	14	〃
松田・高橋(和)他1名	7/25	〃	12	〃
高橋(文)・大塚	8/1	〃	14	〃
大塚・松田	8/8	〃	14	〃
小橋・高橋(文)他2名	8/22	〃	13	〃
丸山・大塚他1名	8/29	〃	12	〃
高橋(和)・小橋他2名	9/5	〃	12	〃
松田・高橋(和)他7名	9/12	〃	13	〃
高橋(文)・丸山他2名	9/19	〃	13	〃
布施谷・小林他	10/9	〃	16	〃
小林・樋口他	10/16	〃	16	〃
樋口・松本他	10/23	〃	16	〃
鶴田・中島他	10/30	〃	16	〃
中島・鶴田他	11/6	〃	16	〃
松本・布施谷他	11/13	〃	16	〃
布施谷・中島他	11/20	〃	16	〃
小林・鶴田他	11/27	〃	16	〃
樋口・布施谷他	12/4	〃	16	〃
松本・小林他	12/11	〃	16	〃
中島・樋口他	12/18	〃	16	〃
鶴田・松本他	12/25	〃	16	〃
鶴田・小林他9名	7/10	中野市ひざ腰らくらく教室 (中野市北部公民館)	10	中野市
小林・布施谷他2名	7/17	〃	12	〃
布施谷・樋口他2名	7/24	〃	13	〃
樋口・中島他1名	7/31	〃	10	〃
中島・松本	8/7	〃	13	〃
松本・鶴田	8/21	〃	11	〃
小林・松本他1名	9/4	〃	14	〃
布施谷・鶴田	9/11	〃	10	〃
樋口・小林他1名	9/18	〃	13	〃
中島・布施谷他8名	9/25	〃	14	〃
樋口・鶴田	10/2	〃	12	〃
高橋(文)・丸山他	9/26	中野市ひざ腰らくらく教室 (中野市西部公民館)	14	中野市
丸山・高橋(和)他	10/3	〃	14	〃
高橋(和)・松田他	10/10	〃	14	〃
松田・小橋他	10/17	〃	14	〃
小橋・大塚他	10/24	〃	14	〃
小橋・大塚他	10/24	〃	14	〃
大塚・高橋(文)他	10/31	〃	14	〃

高橋（文）・小橋他	11/7	〃	14	〃
丸山・大塚他	11/14	〃	14	〃
高橋（和）・丸山他	11/21	〃	14	〃
高橋（和）・丸山他	11/28	〃	14	〃
松田・高橋（文）他	12/5	〃	14	〃
大塚・松田他	12/12	〃	14	〃
大塚祥司	7/18	中野市 すぐだせ応援隊 (高齢者センター・北部公民館・ 中央公民館・豊田人権センター)	10	中野市
鶴田隆	8/9	〃	10	〃
布施谷貴博	12/17	〃	10	〃
小林修	12/21	〃	6	〃
松本毅	7/9	飯山市一般介護予防事業「はつらつ健康教室」 月曜コース（飯山市保健センター）	14	飯山市
〃	7/23	〃	11	〃
〃	7/30	〃	14	〃
〃	8/20	〃	15	〃
〃	8/27	〃	11	〃
〃	10/15	〃	8	〃
〃	10/22	〃	11	〃
〃	10/29	〃	14	〃
〃	11/12	〃	10	〃
〃	11/19	〃	13	〃
〃	11/26	〃	11	〃
〃	12/17	〃	14	〃
松本毅	7/5	飯山市一般介護予防事業「はつらつ健康教室」 木曜コース（飯山市保健センター）	11	飯山市
〃	7/12	〃	11	〃
〃	7/19	〃	10	〃
〃	7/26	〃	12	〃
松本毅	8/23	〃	11	〃
〃	8/30	〃	12	〃
〃	9/6	〃	14	〃
〃	9/13	〃	11	〃
中島琢磨	9/20	〃	9	〃
松本毅	9/27	〃	13	〃
〃	10/4	〃	12	〃
〃	10/11	〃	16	〃
〃	10/18	〃	15	〃
〃	10/25	〃	11	〃
〃	11/1	〃	14	〃
〃	11/8	〃	15	〃
〃	11/15	〃	13	〃
〃	12/6	〃	15	〃
〃	12/13	〃	15	〃
〃	12/20	〃	13	〃
廣川さつき	7/12	飯山市社協介護予防教室「すこやか健口教室」 (飯山市老健センター湯の入)	6	飯山市

介護予防事業報告

〃	7/19	〃	7	〃
〃	8/2	〃	8	〃
〃	8/9	〃	4	〃
〃	9/13	〃	8	〃
〃	9/20	〃	11	〃
〃	10/4	〃	14	〃
〃	10/25	〃	14	〃
〃	11/1	〃	14	〃
松本毅	11/22	〃	9	〃
〃	11/29	〃	12	〃
廣川さつき	12/20	〃	14	〃
〃	12/27	〃	13	〃
藤巻雄太	7/11	飯山市社協介護予防教室「転倒予防教室」 1班（飯山市老健センター湯の入）	15	飯山市
〃	7/25	〃	9	〃
〃	8/8	〃	12	〃
〃	8/29	〃	13	〃
〃	9/12	〃	11	〃
〃	9/26	〃	11	〃
松本毅	9/8	〃	11	〃
〃	9/22	〃	12	〃
〃	10/6	〃	11	〃
〃	10/20	〃	8	〃
〃	11/1	〃	11	〃
〃	11/15	〃	9	〃
〃	11/28	〃	9	〃
山崎裕	12/8	飯山市社協介護予防教室「転倒予防教室」 2班（飯山市老健センター湯の入）	12	飯山市
〃	12/20	〃	11	〃
〃	7/5	〃	9	〃
〃	7/19	〃	10	〃
〃	8/1	〃	10	〃
〃	8/18	〃	11	〃
〃	8/30	〃	9	〃
沼田鉄平	9/12	〃	14	〃
〃	9/26	〃	15	〃
〃	10/11	〃	13	〃
〃	10/24	〃	12	〃
〃	11/7	〃	13	〃
〃	11/17	〃	13	〃
松本毅	11/29	飯山市社協介護予防教室「転倒予防教室」 3班（飯山市老健センター湯の入）	14	飯山市
〃	12/12	〃	15	〃
〃	12/22	〃	15	〃
〃	7/7	〃	14	〃
〃	7/21	〃	13	〃
廣川さつき	8/2	〃	15	〃

藤巻雄太	8/22	〃	14	〃
〃	9/1	〃	12	〃
〃	9/13	〃	14	〃
〃	9/27	〃	12	〃
〃	10/13	〃	9	〃
〃	10/25	〃	13	〃
沼田鉄平	11/8	飯山市社協介護予防教室「転倒予防教室」 4班（飯山市老健センター湯の入）	17	飯山市
〃	11/21	〃	15	〃
〃	8/10	〃	13	〃
〃	8/24	〃	13	〃
〃	9/7	〃	15	〃
〃	9/21	〃	14	〃
山崎裕	10/12	〃	15	〃
	10/26	〃	12	〃
	11/9	〃	14	〃
	11/30	〃	14	〃
	12/14	〃	8	〃
	12/28	〃	6	〃
山崎裕	7/3	木島平村介護予防事業「筋力アップ教室」 （木島平村保健センター）	14	木島平村
〃	7/17	〃	14	〃
〃	10/2	〃	14	〃
〃	10/16	〃	14	〃
〃	10/30	〃	14	〃
〃	11/13	〃	14	〃
〃	11/27	〃	14	〃

●中信支部 担当者 森本 健雅

氏名	月日	会場	人数	地区（市町村）
降籙秀徳・高原祐樹	7/5	足腰らくらく明科体操教室（明科公民館）	22	安曇野市明科
〃	7/12	〃	23	〃
〃	7/19	〃	16	〃
〃	7/26	〃	13	〃
〃	8/2	〃	12	〃
〃	8/9	〃	16	〃
〃	8/23	〃	15	〃
〃	8/30	〃	16	〃
森本健雅	7/9	地域自主グループ（堀金田多井区公民館）	17	安曇野市堀金
降籙秀徳	7/23	〃	16	〃
森本健雅	8/27	〃	14	〃
降籙秀徳	9/10	〃	15	〃
〃	10/22	〃	17	〃
森本健雅	11/12	〃	14	〃
降籙秀徳	11/26	〃	16	〃

介護予防事業報告

〃	12/10	〃	16	〃
降籙秀徳・森本健雅	9/4	エンジョイシニアお達者塾（安曇野市社協明科支所）	4	安曇野市明科
降籙秀徳	9/11	〃	11	〃
森本健雅	9/18	〃	18	〃
下里泰伸	10/2	〃	12	〃
森本健雅	10/9	〃	11	〃
〃	10/16	〃	13	〃
下里泰伸	10/23	〃	11	〃
森本健雅	11/6	〃	12	〃
〃	11/13	〃	11	〃
森本健雅	12/4	エンジョイシニアお達者塾（安曇野市社協堀金支所）	15	安曇野市堀金
保尊伸昭	12/11	〃	16	〃
〃	12/18	〃	17	〃
降籙秀徳・中村吉孝	10/2	足腰らくらく豊科体操教室（豊科保健センター）	38	安曇野市豊科
〃	10/9	〃	42	〃
〃	10/23	〃	44	〃
〃	10/30	〃	41	〃
〃	11/6	〃	42	〃
〃	11/13	〃	38	〃
〃	11/20	〃	46	〃
〃	11/27	〃	35	〃
〃	12/4	〃	38	〃
〃	12/11	〃	36	〃
〃	12/18	〃	32	〃
〃	12/25	〃	37	〃
降籙秀徳・森本健雅	11/28	足腰らくらく三郷体操教室 （三郷保健センター、三郷公民館）	24	安曇野市三郷
〃	12/5	〃	23	〃
降籙秀徳・中嶋紫穂	12/12	〃	24	〃
〃	12/19	〃	19	〃
〃	12/26	〃	24	〃
下里泰伸	11/2	生坂村元気塾（やまなみ荘）	15	東筑摩郡生坂村
〃	11/6	〃	13	〃
〃	11/16	〃	11	〃
〃	11/9	〃	12	〃
〃	11/20	〃	13	〃
〃	11/27	〃	10	〃
〃	11/30	〃	13	〃
〃	12/4	〃	14	〃
高田 保	7/3	上松町運動機能向上事業（高田整骨院）	5	木曽郡上松町
〃	7/10	〃	4	〃
〃	7/17	〃	5	〃
〃	7/24	〃	5	〃
〃	7/31	〃	5	〃
〃	8/7	〃	4	〃
〃	8/21	〃	5	〃

〃	8/28	〃	5	〃
〃	9/4	〃	6	〃
〃	9/11	〃	4	〃
〃	9/18	〃	6	〃
〃	9/25	〃	5	〃
〃	10/2	〃	5	〃
〃	10/9	〃	3	〃
〃	10/16	〃	4	〃
〃	10/23	〃	5	〃
〃	10/30	〃	5	〃
〃	11/6	〃	3	〃
〃	11/14	〃	4	〃
〃	11/20	〃	5	〃
〃	11/27	〃	4	〃
〃	12/4	〃	7	〃
〃	12/11	〃	4	〃
〃	12/18	〃	5	〃
〃	12/25	〃	4	〃
高田 保	7/26	上松町健康教室事業 (いきいき広場こまくさ)	17	〃
〃	8/30	〃	18	〃
〃	9/27	〃	18	〃
〃	10/31	〃	19	〃
〃	11/30	〃	18	〃
〃	12/26	〃	16	〃

●南信支部 担当者 松村 秀樹

氏名	月日	会場	人数	地区(市町村)
古賀修平・田中兼次	7/5	運動機能向上事業 こけん塾 午前班.午後班	33	下條村
〃	7/12	〃	30	〃
〃	7/26	〃	33	〃
〃	8/2	〃	31	〃
〃	8/9	〃	37	〃
〃	8/23	〃	35	〃
〃	8/30	〃	30	〃
〃	9/13	〃	33	〃
〃	9/27	〃	30	〃
〃	10/4	〃	29	〃
〃	10/11	〃	32	〃
〃	10/18	〃	32	〃
〃	10/25	〃	28	〃
〃	11/1	〃	28	〃
〃	11/8	〃	27	〃
〃	11/15	〃	33	〃

介護予防事業報告

〃	11/22	〃	27	〃
〃	11/29	〃	16	〃
〃	12/6	〃	29	〃
〃	12/13	〃	27	〃
〃	12/20	〃	26	〃
〃	12/27	〃	17	〃
〃	12/21	〃	15	〃
肥後和樹	7/7	ほいほい呼ぼう竜東デイ（通所型A）	16	飯田市
松村秀樹	7/14	〃	13	〃
丸山申介	7/21	〃	12	〃
木下陽子	7/28	〃	9	〃
石原尚幸	8/4	〃	13	〃
関島康道	8/18	〃	14	〃
肥後和樹	8/25	〃	12	〃
松村秀樹	9/1	〃	14	〃
丸山申介	9/8	〃	14	〃
木下陽子	9/15	〃	13	〃
石原尚幸	9/22	〃	15	〃
関島康道	9/29	〃	12	〃
肥後和樹	10/6	〃	14	〃
松村秀樹	10/13	〃	13	〃
丸山申介	10/20	〃	12	〃
石原尚幸	10/27	〃	10	〃
木下陽子	11/10	〃	12	〃
関島康道	11/17	〃	11	〃
肥後和樹	11/24	〃	11	〃
松村秀樹	12/1	〃	11	〃
木下陽子	12/8	〃	13	〃
丸山申介	12/15	〃	10	〃
石原尚幸	12/22	〃	13	〃
木下芳郎	7/7	ほいほい呼ぼういっだデイ（通所型A）	15	飯田市
小島 誠	7/14	〃	15	〃
木下甲太郎	7/21	〃	14	〃
小嶋静人	7/28	〃	13	〃
原翔一郎	8/4	〃	15	〃
村松文次	8/11	〃	11	〃
馬場修平	8/18	〃	12	〃
木下芳郎	8/25	〃	10	〃
木下甲太郎	9/1	〃	15	〃
小島 誠	9/8	〃	16	〃
小嶋静人	9/15	〃	15	〃
原翔一郎	9/22	〃	15	〃
村松文次	9/29	〃	11	〃
馬場修平	10/6	〃	15	〃
木下芳郎	10/13	〃	15	〃
木下甲太郎	10/20	〃	15	〃

小島 誠	10/27	〃	12	〃
小嶋静人	11/3	〃	11	〃
村松文次	11/10	〃	14	〃
原翔一郎	11/17	〃	13	〃
馬場修平	11/24	〃	12	〃
木下芳郎	12/1	〃	9	〃
小嶋静人	12/8	〃	13	〃
小島 誠	12/15	〃	12	〃
木下甲太郎	12/22	〃	12	〃
伊藤浩兼	7/7	ほいほい呼ぼう北部デイ(通所型A)	15	飯田市
伊藤 睦	7/14	〃	13	〃
矢澤克浩	8/21	〃	14	〃
竹内敏弘	8/28	〃	14	〃
東垣外竜	8/4	〃	13	〃
高木観志	8/11	〃	13	〃
井坪克人	8/18	〃	12	〃
伊藤浩兼	8/25	〃	14	〃
伊藤 睦	9/1	〃	13	〃
矢澤克浩	9/8	〃	12	〃
竹内敏弘	9/15	〃	12	〃
東垣外竜	9/22	〃	10	〃
高木観志	9/29	〃	11	〃
井坪克人	10/6	〃	10	〃
伊藤浩兼	10/13	〃	10	〃
伊藤 睦	10/20	〃	11	〃
矢澤克浩	10/27	〃	8	〃
竹内敏弘	11/3	〃	7	〃
東垣外竜	11/10	〃	5	〃
高木観志	11/17	〃	8	〃
井坪克人	11/24	〃	7	〃
伊藤浩兼	12/1	〃	10	〃
伊藤 睦	12/8	〃	9	〃
矢澤克浩	12/15	〃	9	〃
竹内敏弘	12/22	〃	9	〃
小嶋静人	8/22	JAめぐり介護予防教室(通所型A)	12	飯田市
木下甲太郎	8/23	〃	10	〃
奥村幸志	8/29	〃	10	〃
木下芳郎	8/30	〃	8	〃
北林・尾曾・後藤・小池	8/1	松川水曜クラブひまわり荘福祉センター	6	松川町
小池輝宗	8/8	〃	6	〃
後藤安成	8/22	〃	6	〃
北林武文	8/29	〃	6	〃
尾曾元広	9/5	〃	6	〃
北林・尾曾	9/12	〃	6	〃
小池輝宗	9/19	〃	6	〃
後藤安成	9/26	〃	6	〃

介護予防事業報告

北林武文	10/3	〃	6	〃
尾曾元広	10/10	〃	6	〃
北林.尾曾.後藤.小池	10/17	〃	6	〃
〃	10/24	〃	6	〃
〃	12/5	〃	8	松川町
小池輝宗	12/12	〃	8	
後藤安成	12/19	〃	8	〃
北林武文	12/26	〃	8	〃
北林・後藤・小池	7/23	コスモス松川デイサービスセンター	3	松川町
東垣外竜	7/17	豊丘村地域ミニデイ教室 村内各施設	11	豊丘村
東垣外竜	9/3	〃	11	〃
東垣外竜	9/11	〃	12	〃
伊藤 睦	10/15	〃	10	〃
伊藤 睦	10/17	〃	10	〃
伊藤 睦	11/19	〃	7	〃
伊藤 睦	12/25	〃	18	〃
伊藤 睦	7/6	豊丘村はつらつこぼん塾（通所型A）	16	豊丘村
東垣外竜	7/13	〃	17	〃
伊藤 睦	7/20	〃	13	〃
東垣外竜	7/27	〃	12	〃
伊藤 睦	8/3	〃	11	〃
伊藤 睦	8/10	〃	13	〃
東垣外竜	8/17	〃	10	〃
東垣外竜	8/24	〃	10	〃
伊藤 睦	8/31	〃	10	〃
東垣外竜	9/7	〃	14	〃
伊藤 睦	9/14	〃	16	〃
東垣外竜	9/21	〃	17	〃
伊藤 睦	9/28	〃	15	〃
伊藤 睦	10/5	〃	12	〃
東垣外竜	10/12	〃	13	〃
東垣外竜	10/16	〃	11	〃
東垣外竜	10/19	〃	9	〃
伊藤 睦	10/26	〃	10	〃
伊藤 睦	11/2	〃	19	〃
東垣外竜	11/9	〃	16	〃
東垣外竜	11/16	〃	16	〃
伊藤 睦	11/30	〃	16	〃
東垣外竜	12/7	〃	15	〃
伊藤 睦	12/14	〃	14	〃
東垣外竜	12/21	〃	13	〃
木村浩士・秋山友彦	7/2	「健康柔ら体操教室」市内各施設	18	諏訪市
原 隆・濱ひろみ	7/9	〃	11	〃
阿部光典・野口邦治	7/19	〃	14	〃
秋山友彦・原 隆	7/23	〃	7	〃
野口邦治・木村浩士	7/26	〃	4	〃

原 隆・野口邦治	7/30	〃	10	〃
濱ひろみ・阿部光典	8/6	〃	12	〃
秋山友彦・原 隆	8/20	〃	7	〃
木村浩士・阿部光典	8/23	〃	14	〃
野口邦治・濱ひろみ	8/27	〃	9	〃
濱ひろみ・秋山友彦	8/30	〃	13	〃
原 隆・木村浩士	9/3	〃	11	〃
濱ひろみ・野口邦治	9/10	〃	9	〃
木村浩士・秋山友彦	9/11	〃	17	〃
野口邦治・原 隆	9/18	〃	3	〃
秋山友彦・木村浩士	9/25	〃	9	〃
阿部光典・濱ひろみ	10/1	〃	14	〃
原 隆・秋山友彦	10/9	〃	8	〃
阿部光典・野口邦治	10/15	〃	11	〃
木村浩士・原 隆	10/22	〃	7	〃
野口邦治・濱ひろみ	10/29	〃	5	〃
濱ひろみ・木村浩士	10/30	〃	15	〃
秋山友彦・野口邦治	11/5	〃	8	〃
木村浩士・阿部光典	11/12	〃	20	〃
野口邦治・原 隆	11/15	〃	8	〃
阿部光典・木村浩士	11/19	〃	7	〃
原 隆・濱ひろみ	11/22	〃	8	〃
阿部光典・秋山友彦	11/26	〃	6	〃
野口邦治・原 隆	11/29	〃	13	〃
秋山友彦・木村浩士	12/3	〃	10	〃
濱ひろみ・野口邦治	12/6	〃	12	〃
木村浩士・阿部光典	12/10	〃	19	〃
濱ひろみ・秋山友彦	12/13	〃	11	〃
原 隆・阿部光典	12/17	〃	7	〃
阿部光典・濱ひろみ	12/20	〃	19	〃



東信中体連合同会議参加と 指導者アンケート結果

スポーツ支援部 東信支部 廣川 喜博

2019年1月11日（金）長野県中学校体育連盟（以後・中体連）東信地区専門部と我々、公益社団法人長野県柔道整復師東信地区（以後・公社）の合同会議が小諸市にて開催されました。平日開催でしたが、多くの会員が午後を休診にして参加いたしました。

我々（公社）長野県柔道整復師会スポーツ支援部が、中体連医務係・救護活動のトレーナーレポートを学会誌に掲載して13年目になります。今後のスポーツ支援活動における我々の資質向上と対象団体との関係を継続・改善していくことを目的とし、中体連専門部（アンケート協力 21校14種目 回答182名）へのアンケートを実施し、その結果と2006年から2018年までの中体連スポーツ支援レポートデータを菊池和哉東信地区学術部長（前・東信地区スポーツ支援部長）のもと作成し、東信中体連合同会議へ提出いたしました。2018年度は東信地区では158症例のケアを行い、救護対応の評価では、①とても満足69名 ②満足84名の評価をいただきました。怪我した選手がいなかったため、③どちらともいえない の評価は25名、④やや不満・⑤不満足は0名でした。

中体連専門部から、『中体連の地区大会が休日開催なのに、救護ボランティアしていただきありがとうございます。選手個々に怪我の丁寧な説明や処置に迅速に対応して頂きありがとうございます。大会中の怪我人の適切な対応有り難うございます。選手や保護者の熱中症発症にも、対応して頂きありがとうございます。』など、感謝のお言葉を頂きました。

また、怪我をした生徒に対して、大会にて対応しているため（公社）長野県柔道整復師会会員の施術所へ安心して受診の指示した経験や整

形外科よりリハビリや予防の指示・説明をしてくれるため選手や指導者も安心して受診できるのお話を伺いました。更に多数の専門部から熱中症の予防・ケガやスポーツ障害の予防に興味があるため、勉強会や大会の合間の時間を利用して勉強したいとの声があがりました。また体幹トレーニングやテーピングやサポーターの使用法や中学生に適したトレーニングメニューなどにも興味があるとのアンケート結果があったため、今回の会議終了後や懇親会の合間の短い時間、専門部からの質問に会員各位が会場狭しと走り回り、ストレッチなどの指導させていただきました。

会議の最後に中体連事務局理事の先生から、『医務係がいるだけで、本部と選手たちも安心して競技大会運営が行えています。今後も（公社）長野県柔道整復師会スポーツ支援部には協力支援していただきたい。』との熱い挨拶を頂いた上、石坂秀司東信地区長・横関康寿東信地区スポーツ支援部部長と握手を交わし、来年度の中体連体育大会医務係の協力を約束し中体連合同会議を終えました。

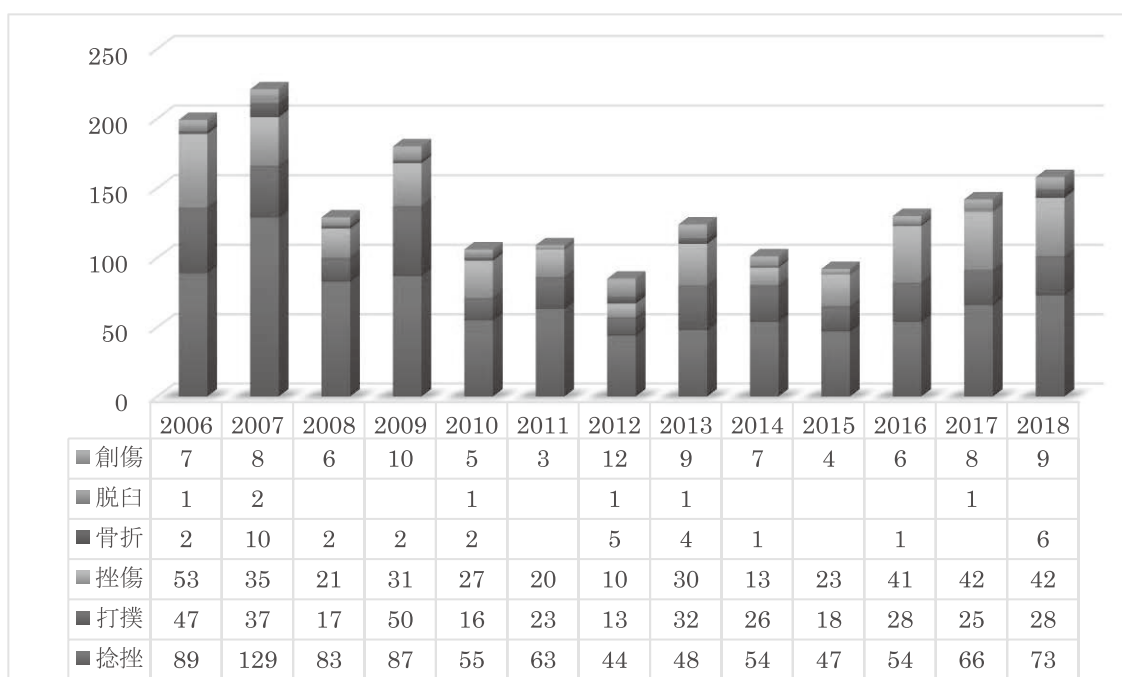
トレーナーレポートデータ検証とアンケート実施の結果が、東信柔道整復師会、特に救護活動参加会員の業務充実に繋がる一方で、現在の応急処置に加え、更なる期待及び要望を引き受けることとなります。今回のアンケート調査の結果、スポーツ支援部会員には負担増の可能性もあり、この場合協力を控えたい意見も会員内に有りました。そのため、スポーツ支援部会員にはスキルアップと並行して負担軽減も考慮すべきと感じます。私自身、7月のバドミントン県大会では、空調を止め33℃を越える状態の体育館内で11時間の活動、強風極寒の菅平サニア

パークでのサッカー大会救護を経験しました。怪我人や過呼吸発作続発した大会で材料大量消費した事もあります。負担の一方でスポーツ現場・災害時における現場での応急処置は、柔道整復師の本分を発揮し地域に貢献する機会でもあると思います。

明医療大学准教授・久米信好先生によるGPSなどの講義があり現場で即応出来る技術を学びました。2019年のスポーツ支援活動では、スポーツ支援部のみならず東信地区会員の誰が出動しても、中体連の期待に応える年になると思います。

2019年1月19日の東信地区学会では、東京有

【中学体育連盟 東信地区救護ケア件数】



中体連アンケート 21校14種目 回答182名

1. 救護現場での我々、(公法)長野県柔道整復師会会員の救護対応は如何ですか？	
① とても満足	69名
② 満足	84名
③ どちらでもない	25名
④ やや不満	0名
⑤ 不満	0名
2. 怪我をした生徒に対して、公益法人 長野県柔道整復師会への受診を指示経験は	
① 有ります	57名
② 促した経験はない	112名
③ 受診指示はしない	12名
3. ケガ予防法やリハビリ・スポーツ障害・熱中症予防などに対し興味がありますか？	
① ある	134名
(→勉強会などの開催希望)	8名
(→試合の合間)	18名
② 興味ない	39名
③ 時間がない	18名
④ その他	5名
4. 整骨院・接骨院について、ご存知のことを教えてください。(複数回答可)	
① 柔道整復師と医師のみが、骨折・脱臼などケガの処置・判断・後療を行える事	87名
② 整形外科医など医療機関との医療連携	76名
③ 災害救護 防災訓練(日赤協力)	11名
④ 体の使い方・ケガの予防の機能訓練指導員	76名
⑤ 転倒予防教室(介護予防)	7名
⑥ 子供を守る安心の家(警察・地域)	16名
⑦ 県民講座や技術・知識向上の医学会	15名
⑧ スポーツ大会(古戦場マラソン・長野マラソン・高体連など)の救護活動	119名



第34回北信接骨学会 特別講演会

北信支部 学術部 小林 聖

平成31年1月20日、ホテル国際21・3階千歳の間にて第34回北信接骨学会が行われました。まずは会員研究発表が行われ今年度も3題の発表が行われました。

1 題目は、古岩井裕之会員の「足関節内反捻挫に対する固定方法」の発表でした。内反捻挫に対する固定と言ってもたくさんの固定方法があり他の先生方の固定方法も学んでみたいと感じました。次に小林秀樹会員の「自賠責保険について患者実態調査」の発表でした。自賠責適応患者の実際の意見など貴重な情報を聞かせていただきました。もっと事故による外傷患者の気持ちに寄り添って施術をしなければならないと感じました。最後は井出和光会員の「学の構築その後」についての発表でした。スキーの最中に怪我をされた方からの問い合わせとのことでしたが、現在私の勤める施術院にもスキー事故で大腿骨骨折を患った患者が通院されています。X線画像からどのような外力が加わったかなどの考察をきちんと行うと施術や外傷予防に

も活かせるのではないかと思います大変参考になりました。

その後特別講演が行われ、長野赤十字病院整形外科リウマチ科部長 林真利先生に「関節リウマチと骨粗鬆症～超高齢化社会を迎えて～」と題してご講演いただきました。リウマチに関しては近年の医療技術向上によって早期発見・早期治療することにより症状を抑えることができるようになるとお聞きし、日ごろの施術においてしっかりと鑑別を行い、疑われる場合は専門病院での診察を促せるようにしていきたいと思いました。骨粗鬆症に関する情報はテレビでもよく目にはしておりますが、改めてしっかりと知識を学ぶことができました。実際の骨折患者のX線画像も普段はなかなか見る機会がないのですが、多数の症例画像を拝見させていただきました。今回のたくさんの情報をもとに、地域の健康増進に貢献していきたいと思えます。





記念撮影



小岩井裕之会員



小林秀樹会員



井出和光会員



長野赤十字病院
整形外科リウマチ科部長 林真利先生

平成31年 中信柔道整復師会賀詞交歓会

中信支部 荻上 敦志

平成31年1月26日（土）午後6時半よりホテルブエナビスタ2Fメディアールにて中信柔道整復師会賀詞交歓会を開催いたしました。

会員は43名が参加し、ご来賓には衆議院議員・後藤茂之様、務台俊介様 前衆議院議員・小松裕様 長野県県会議員・本郷一彦様 松本市医師会庶務理事・唐沢博之様 社会医療法人財団慈泉会理事長相澤病院最高経営責任者・相澤孝夫様 社会医療法人抱生会丸の内病院整形外科部長・縄田昌司様 元長野県柔道整復師会会長・西條春雄様がお忙しい中にも関わらずご列席いただきました。

ご来賓の皆様には日頃から中信柔道整復師会にご尽力いただき誠に感謝しております。中信柔道整復師会外部顧問の社会医療法人抱生会丸の内病院整形外科部長・縄田昌司様におかれま

しては今回初めてのご列席となり貴重な時間を過ごさせていただきました。誠にありがとうございました。

賀詞交歓会は倉科正前副地区長の開会の辞から始まり、保尊伸昭前地区長から挨拶並びに業界の現状と今後についてのお話があり、ご来賓よりご祝辞を頂戴しました。

相澤孝夫様の乾杯のご発声で祝宴がはじまり皆さん和やかな時間を過ごされました。その後、時間となり（公社）長野県柔道整復師会・高田保会長が万歳三唱でご来賓の皆様へご祈念を申し上げたところ、ご来賓の皆様から万歳返しを頂戴しました。最後に、三澤茂明前副地区長の閉会の辞で無事にお開きとなりました。

また来年も素晴らしい賀詞交歓会が出来るよう会員の皆様のご協力お願いいたします。



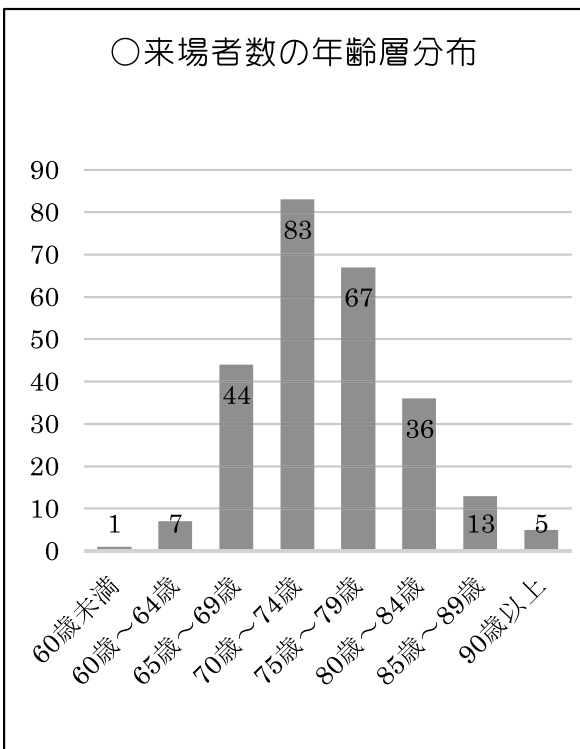


金子ゆかり諏訪市長との会合に参加して

南信支部 野口 邦治

6月21日（金）13時30分より諏訪市役所・市長室に於いて公益社団法人長野県柔道整復師会南信支部外部顧問・金子ゆかり諏訪市長はじめ、諏訪市健康福祉部長兼諏訪市福祉事務所長・関隆雄様、諏訪市健康福祉部高齢者福祉課長地域包括支援センター長・河西一浩様・諏訪市健康福祉部高齢者福祉課高齢者福祉係地域包括支援センター係長・有賀恵様との会合に本会より県相談役・阿部脩三先生、県理事・原隆先生と茅野市太田栄造会員が出席しました。

最初に、平成28年より諏訪市一般介護予防事業として始まった「健康柔ら体操教室」と、県全体の介護支援活動について県介護班長・原隆先生より近況報告し、高齢者福祉課から昨年度「健康柔ら体操教室」への参加人数・平均年齢や様々な集計報告がありました。内容は下記のとおりです。



○参加延べ人数 707名 参加率 39.3%

○参加実人数 256名

○参加平均年齢 74.6歳（最高年齢99歳）

○平均参加回数 2.6回（最高17回）

○性別参加人数 男性38人 女性669人

これからの課題として、リピーターの人数も多いので初参加の方が増えていくように声掛けをする事と、金子ゆかり市長より「男性の参加者を増やすためには来場された女性の皆様にご主人も連れて来てもらえば男性増に繋がるのでは」という提案と「何より一番重要なのが“口コミ”なので教室に来られた皆様が満足し笑顔で帰られるように」という貴重なご意見を頂戴しました。

また、県相談役・阿部脩三先生より長野県茅野市北山の公民館で開かれた諏訪中央病院鎌田實名誉院長の講演会に参加した時の話題となり、講演の内容は「人生100年時代を生きるには貯金より貯筋」というもので、鎌田名誉院長がスクワットと、かかと落としを3年間で9キロの減量に成功し、骨密度も130%になったという話や同会場で鎌田名誉院長指導のもと鎌田式スクワットや、かかと落としを講演会に参加された皆さんで実際に行った話がありました。

介護予防事業でも近年「フレイル」という言葉をよく耳にするようになり、それにもスクワットなどの筋トレや、骨に刺激を与えるかかと落としが非常に有効とされていることから私自身も介護予防事業に携わっているため、地域の皆様に骨や筋肉の重要性を伝えていきたいと思えます。

※本誌「街かどあれこれ」に新聞に掲載された記事がありますので是非ご一読下さい。



諏訪市介護予防事業 健康柔ら体操教室

南信支部 野口 邦治

諏訪市から依頼され市内6名の会員で構成される諏訪市介護予防事業「健康柔ら体操教室」について報告する。

平成28年8月からスタートし事業の目的は65歳以上を対象とし高齢者が自主的に介護予防を行えるようにするため、自分で出来る介護予防方法を提供し、いつまでも自立した生活を行える事と、自分で出来る筋力強化・脳の活性化の方法及び腰痛・膝痛等の体の痛みの予防・改善方法を我々柔道整復師が指導し、要介護状態になることを予防する目的で始まった。時の経過と共に介護予防事業ではサルコペニア、ロコモティブシンドローム、最近ではフレイルという言葉をよく耳にするようになった。昨年度後半からはフレイルに陥らないように運動はもちろん栄養や社会参加の大切さについても教室内で盛んに呼びかけている。



今年度4月からは新たに、現在の自分自身の身体能力を把握してもらうため、体力測定を始めた。項目は身長と体重は勿論

- ① 握力右手
- ② 握力左手
- ③ 開眼片足立ち右足
- ④ 開眼片足立ち左足

- ⑤ 長座体前屈
の5項目を計測し、レベルを計算。
- ⑥ 立上りテスト
- ⑦ 2ステップテスト
も計測しそれらのロコモ度を算出する。

教室時間中にレベルとロコモ度を測定用紙に記入し参加者に評価と対処法を具体的に説明しその回の教室は終了となる。今年度現在までに各地区で体力測定は3回行われ、男性2名 女性49名 合計51名が参加した。測定結果によるレベル及びロコモ度の算出は表①を参考にしていきたい。

測定結果として、予測通り右利きの方が多いのか、左右の握力測定値は大きく違いが表れた。また、体の前屈による柔軟性が徐々に失われつつある傾向かと思う。今後7回の体力測定の予定が組まれており来年3月が最終評価日となるので、よりレベルを上げていかれるよう更に呼び掛けていきたい。

【測定結果集計】

	Lv.1	Lv.2	Lv.3	Lv.4	Lv.5
握力右	2	4	10	10	25
握力左	3	6	16	13	13
開眼片足右	1	7	10	15	18
開眼片足左	3	9	13	8	18
長座体前屈	4	14	20	9	4
合計	13	40	69	55	78

	ロコモ度2	ロコモ度1	ロコモ度0
立上りテスト	10	20	21
2ステップテスト	5	15	31

***長座体前屈(cm)**

性別	レベル	最小値	最大値
男性	1		21未満
	2	21以上	31未満
	3	31以上	41未満
	4	41以上	51未満
	5	51以上	
女性	1		24未満
	2	24以上	35未満
	3	35以上	43未満
	4	43以上	51未満
	5	51以上	

***握力(kg)**

性別	レベル	最小値	最大値
男性	1		25未満
	2	25以上	29未満
	3	29以上	33未満
	4	33以上	37未満
	5	37以上	
女性	1		15未満
	2	15以上	18未満
	3	18以上	21未満
	4	21以上	24未満
	5	24以上	

***開眼片足立ち(秒)**

性別	レベル	最小値	最大値
男性	1		5未満
	2	5以上	13未満
	3	13以上	30未満
	4	30以上	60未満
	5	60以上	
女性	1		4未満
	2	4以上	10未満
	3	10以上	23未満
	4	23以上	60未満
	5	60以上	

***2ステップテスト**

$$\frac{2\text{歩幅(cm)}}{\div \text{身長(cm)}}$$

測定値	
1.30以上	口コモ度 0
1.30以下	口コモ度 1
1.10以下	口コモ度 2

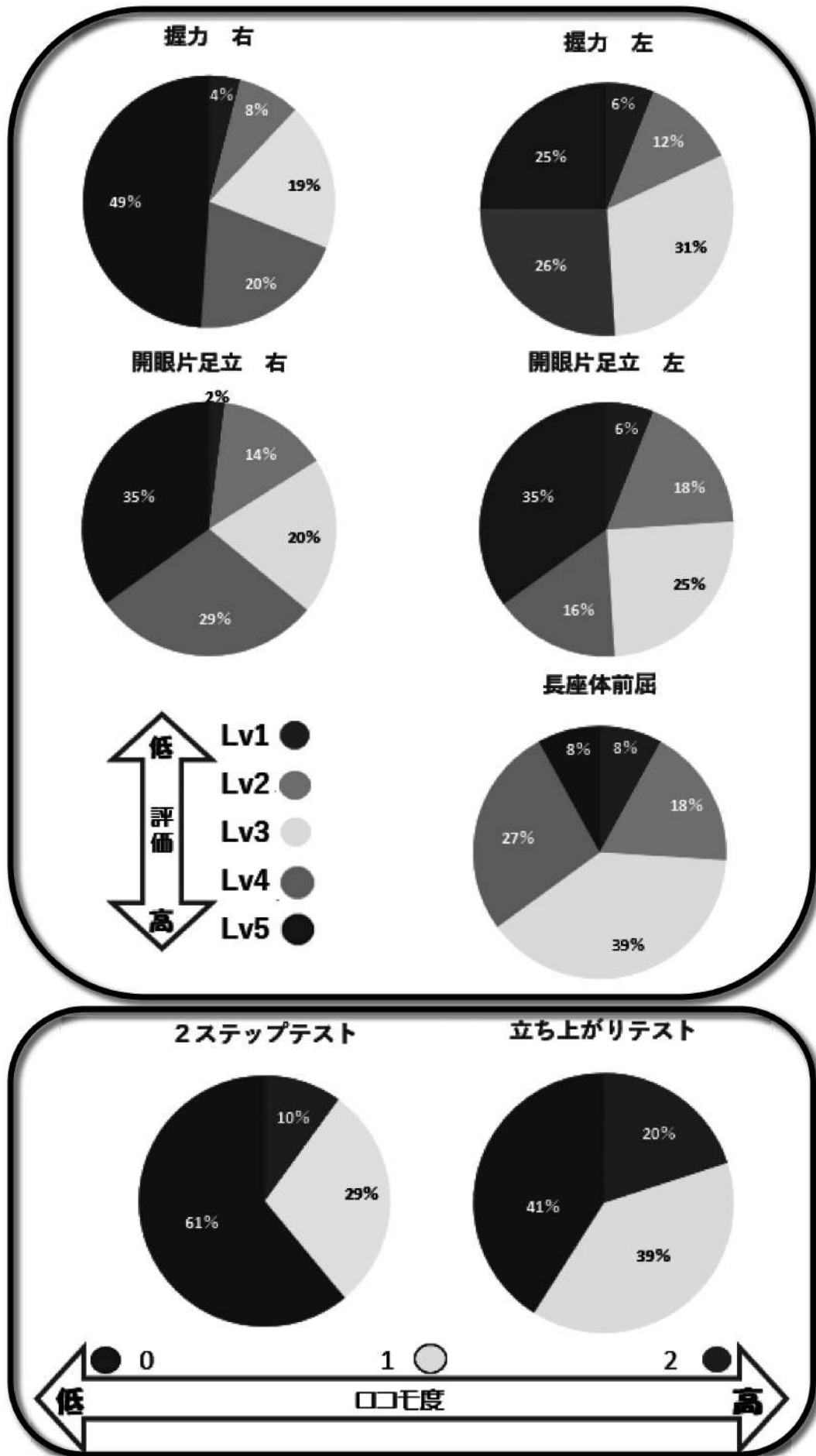
	男性	女性
20~29歳 6	1.64~1.73	1.53~1.68
30~39歳 5	1.61~1.68	1.51~1.58
40~49歳 4	1.54~1.62	1.49~1.57
50~59歳 3	1.56~1.61	1.48~1.55
60~69歳 2	1.53~1.58	1.45~1.52
70~79歳 1	1.42~1.52	1.36~1.48

***立ち上がりテスト**

測定値	cm	
片足40cmから立ち上がれる		口コモ度 0
片足40cmから立ち上がれない		口コモ度 1
両足20cmから立ち上がれない		口コモ度 2

	男性		女性	
20~29歳 6	片足	20cm	片足	30cm
30~39歳 5	片足	30cm	片足	40cm
40~49歳 4	片足	40cm	片足	40cm
50~59歳 3	片足	40cm	片足	40cm
60~69歳 2	片足	40cm	片足	40cm
70~79歳 1	両足	10cm	両足	10cm

【表 ①】





平成31年度 上伊那接骨師会 ゴルフコンペ開催される

南信支部（上伊那） 吉原 賢一

去る、4月7日日曜日木曾駒高原カントリークラブに於いて、恒例となりました上伊那接骨師会ゴルフコンペが盛会の内に開催されました。前日に上伊那接骨師会総会を終え、福沢茂典新会長が就任され、新体制による初めての事業となりました。

高田県会長ご夫妻をはじめ、(株)トーク社長徳武修一様、北野屋店主岸浩史様、そして今年で4年目になります、上伊那歯科医師会の先生方のご参加も賜りました。総勢14名で楽しんで参りました。3月後半は暖かい日が多く、桜の便りも平年より早く聞かれておりましたが、4月に入った途端寒の戻りに見舞われ、当日もやや肌寒い天候ではありましたが、雨や雪の心配はなく終始快適でありました。このコンペは毎年天候に悩まされる傾向にあり、幹事泣かせでありましたが胸を撫で下ろしました。県内屈指の名門コースであり、東に木曾駒ヶ岳西に御

嶽山と雄大なビューを望みながらの豪快なショットを楽しみました。整備もサービスも申し分なく全組キャディ付きであり、ゆったりゆったりセレブ感漂うプレーを堪能しました。さて、結果はまさかの池上秀樹先生（歯科）の3連覇となりました。準優勝の宮下厚会員はネットで0.2の差でありました。準優勝と同ネットで小口幸一会員が年齢差で第三位（小波賞のおまけ付き）と大接戦で盛り上がりました。目玉商品の北野屋さん提供の馬刺しはBB賞にしたところ、上伊那の若頭佐藤光洋会員が射止めました。和気あいあいの中、最後に宮下前会長の総評で閉会となりました。

ゴルフというツールを活用し会員相互の親睦、情報交換、会員以外の方々と交流を図ることによって明日への活力、業務繁栄のヒントやひらめきが生まれればと思います。

Let's Golf Enjoy Golf



上：集合写真
右上：優勝 池上秀樹先生（歯科）
右下：高田保県会長ご挨拶



磯部会活動報告

中信支部 吉澤 貴史

磯部会は磯部栄二会員を会長に活動しております。2年前に磯部会50周年を迎えたとても歴史ある会となっております。主な活動内容は講師（内部または外部より）を立てた勉強会、懇親会（新年会、ゴルフコンペ、周年記念事業）などを行っております。今回の活動報告は、今年1月に行われた勉強会ならびに新年会を報告させていただきます。

平成31年1月5日、磯部会勉強会ならびに懇親新年会が、ホテルモンターニュ松本にて執り行われました。本年はガンバ大阪U-23でトレーナーをやっておられた玉置亮平先生をお招きしての勉強会を開催いたしました。例年、磯部会勉強会は磯部会会員を中心に行っていましたが、本年度は磯部会以外の会員や他の医療機関からも多数の先生方が参加されました。講演内容は『競技復帰に向けて評価・治療・アスリハ、トレーナーとしての関わり』と題して、スポーツにてケガをした選手達の現場での処置からリハビリ復帰までの説明と実技でした。近年、磯部会も若手会員が増え、柔道整復師としての知識は当然ながら、スポーツトレーナーとしての知識も獲得したいと言う会員の意見を取り入れ、今回の勉強会開催となりました。前半は対象チームの体制やトレーナー（フィジカル・メディカル）がどのように現場に関わっているのか、また関わって行くのかを中心にお話しして頂きました。今回は基本的にプロサッカーチームの話でしたが、これらは学生チーム・クラブチームなどでトレーナーの体制や関わり

方は変わっていくそうです。後半は外傷を中心とした講義と実技を行いました。日常診療でも目にすることが多い足関節捻挫や腰痛などの初期処置から復帰までのプロトコルを細かく立てるそうです。その選手が現在置かれている状況（怪我の状況・チームの状況（試合の有無など）・回復状況）などで大きく変わるそうですが、基本的に最初に立てた計画に沿って行うそうです。実技に関しては足関節の背屈制限についてと、テーピングにて足部の回内・回外誘導テープや足関節のテーピングなどを行いました。今回の勉強会は2時間を予定しておりましたが、結局終了したのは予定を大幅に超えて2時間40分も行いました。参加された先生方から大変好評であり、大変有益な勉強会であったと感じました。終了後に磯部会長より謝辞を頂き勉強会は閉会しました。

我々磯部会の新年会はこの勉強会の後に行われます。この新年会は、磯部会長からの新年のお言葉から始まり、新入会員のお披露目や各会員の近況報告などが行われます。酒の席ではありませんが、開業年数の浅い若手会員にとっては、治療法以外の部分を先輩会員に相談出来る場所でもあり、トータル的なスキルアップに大変役に立ちます。この様な形で、毎年1月に行われる磯部会勉強会ならびに新年会は幕を閉じます。今後の活動予定としては、私的研究会としての論文作成（協議予定）や来年1月の勉強会やゴルフコンペを計画しております。以上、磯部会活動報告でした。



アキレス腱断裂はものすごく癒合再生力が強力

南信支部 いいだ整骨院 原 幸夫

アキレス腱断裂の保存歩行療法は阿南町の吉沢整骨院の吉澤勝喜先生が創始した世界で初めての治療法である。最初から全荷重で歩行し、アキレス腱断裂を治療する方法は未だに世界のどこでも行われていない。スタンダードの治療法では観血療法、保存療法共に下肢に荷重をかけられない期間が何週間かあるために、むくみ、静脈瘤が悪化し、筋力低下（患側大腿部、腰部まで）、関節拘縮が起こり、循環の不全により腱の癒合は遅れ、固有覚などの刺激が脳に入らないために脳の萎縮も起こるとされ、運動機能の回復も遅い。現在では安静の弊害が叫ばれていて大きな手術後でも、早期離床がはかられているのに、アキレス腱断裂に関しては荷重を厳禁する治療がスタンダードだ。だからアキレス腱断裂は治りにくい。

私は吉沢先生のご指導で平成21年にアキレス腱断裂の治療を開始して、この10年で治療数は300例を数えている。この経験から「アキレス腱断裂はものすごく癒合回復力が強力」なことを実感している。

(A) アキレス腱断裂の腱癒合力が強力だという実例

1. 吉沢式の歩行保存療法の固定期間は4週間という短期間であるという事実。
2. 放置例でのアキレス腱の自然癒合例
接骨院と整形外科の見落としにより放置された2例、患者さんが腱断裂を気づかず放置した1例、計3例を診たが、固定治療はされていなかったにもかかわらず、いずれの症例も腱が細い状態で癒合していた。
3. 当院の症例

腱断裂を疑わず放置。3週間後に当院に来院され歩行療法を行って正常に治癒した例。再断裂数例、再再断裂1例（いずれも負傷後3か月以内の完全癒合前断裂）を再び、みたび歩行療法を行って治癒した例。4週間固定したと勘違いして、2週間で固定除去してしまったが、経過良好で治癒した例。

(B) アキレス腱の再生力が強力だという文献

アキレス腱断裂の手術後に感染を合併して、外科的デブリードマンによりアキレス腱を全層で切除し、欠損が4センチ（尖足位）に及んだものが、約100日後に腱が再生した症例が報告されている。https://www.jstage.jst.go.jp/article/jsswc/3/4/3_215/_pdf/-char/ja

(A) ようにアキレス腱は癒合しやすい。

(B) の文献の例ではアキレス腱はカニの脚のように再生すると言える。「全米の優れた病院」の1位にランクされたこともあるメイヨー・クリニックのホームページにはアキレス腱断裂について「(前略)最近の研究では、手術による治療と保存療法の治療効果にはほとんど差がないと認められています。」と記載されている。吉澤先生から柔整師にプレゼントされたアキレス腱断裂保存歩行療法を日本中に、そして世界中に広めなければと思っています。先生方の御協力をお願いします。

保存歩行療法の症例は「パンダのつぶやき」<http://tsubuyaki.panda.sunnyday.jp/?cid=27097>を。



4週間固定し除去した時の状態 赤線部分が断裂し陥凹してた部分。
綺麗に再生癒合している。

八ヶ岳カンファレンスルームの紹介

南信支部 矢嶋 大輔

八ヶ岳カンファレンスルームは、主に南信支部諏訪地区の会員有志によって活動しています。会員による症例報告や実技発表などを通して実践的、臨床的な知識を学んだり、柔道整復師の現状の問題を採り上げ、問題点の把握や今後の展望を検討しています。

平成30年度より伊藤篤会員が代表となりました。研究会は3回開催し、内1回は1泊2日の夏季セミナー（研究報告会）を行いました。その活動内容を報告させていただきます。

第1回

日時：平成30年6月14日（土）

21：45～22：55

場所：大森道場（下諏訪町） 参加者：7名

演題：「生理学的スポーツ栄養学」

伊藤篤会員

内容：伊藤篤会員より、主にスポーツ時における蛋白質と塩分の生理学的作用についてお話頂きました。

蛋白質は骨格、ホルモン、酵素などの主成分であり、蛋白質が不足すると身体構成ができず脆弱部を痛める可能性があります。また激しいスポーツ時、糖や脂質による運動エネルギーが不足すると、筋肉の蛋白質をアミノ酸に分解し、増加した血中アミノ酸から糖を作ることで運動エネルギーを補充する場合があります、結果として蛋白質を分解された筋肉が損傷することがあります。身体作りのために、スポーツ時の筋損傷を拡大させないために、意識的な蛋白質の摂取が求められます。

塩分に含まれるナトリウムは水分を体内に素早く浸透させ、留めておくために必要であり、スポーツ時の熱中症予防として、塩分を早めに摂取しておくことが重要です。

スポーツケアにおける栄養の重要性を改めて学びました。

第2回（夏季セミナー）

日時：平成30年9月8日（土） 16：00～

9月9日（日） 9：00

場所：伊那市 大芝高原オートキャンプ場

コテージ「さえずり」 参加者：9名

演題：「肩関節 症例の画像診断」

佐藤光洋先生（伊那整研会）

「弾発指の病態

—超音波観察装置を用いて—

伊藤篤会員

内容：伊那整研会の佐藤先生より大結節骨折、石灰沈着性腱板炎、腱板損傷などの肩関節周囲の症例について、医師から頂戴したMRI・CT・3DCT・XPの画像や、超音波エコーの画像をまとめて比較しながら、各々の画像の特徴や長所について発表頂きました。佐藤先生が経験された症例の具体的な話や、医師の先生方がどのような視点で画像診断されているかをお話頂き、大変勉強になりました。

伊藤会員からは2～4指の弾発指の病態を「中手骨位置異常により掌側へ下がった骨頭に、手指伸展時、浅指屈筋腱があたり腱肥厚するもの」との発表があり、中手骨の位置異常が腱の走行にどのような影響をもたらすか等、超音波エコーで実際に浅指屈筋腱の滑走を確認しながら、説明頂きました。終始参加者から活発な質問や意見が飛び交い、学を深める貴重な勉強会となりました。

天気が心配でしたが、夕食時には外でバーベキューを行うことができ、例年通り、お酒を交え美味しい焼肉や野菜などに舌鼓を打ちながら親睦を深めました。公私共々お忙しい中、ご参

加、ご発表下さった先生方に心より感謝申し上げます。

第3回

日時：平成30年12月8日（土）

15：40～17：40

場所：やじま整骨院（茅野市） 参加者：5名

演題：「弾発指2～4指の病態と治療」

伊藤篤会員

内容：伊藤篤会員より、弾発指2～4指の病態となる中手骨の位置異常についてお話頂き、視診における健側比較のポイントや整復法、後療法についてご説明頂きました。また、先生方が普段臨床で遭遇している症例について意見交換をしたりしました。

本会では会員同士の親睦を深めながら、柔道整復学を皆で学んでいます。今後とも臨床知識の拡充と、柔道整復師を取巻く問題の検討を行っていきたいと思います。興味のある方は一緒に勉強してみませんか。他地区でも歓迎いたします。

連絡先（事務局）

矢嶋 大輔

やじま整骨院

〒391-0001

長野県茅野市ちの290-1

TEL:0266-72-7766

FAX:0266-78-6334



上田整研会、千曲整研会合同勉強会

上田整研会会長 堀内 将之

日頃より上田整研会、千曲整研会の活動にご尽力を賜りまして、誠にありがとうございます。平成31年4月13日上田整研会・千曲整研会合同の実技勉強会を上田市の馬場町自治会館にて開催させていただきました。今回勉強会を行うことになりましたのは、東信接骨学会で3年続けて講師として招いている東京有明医療大学准教授久米信好先生が、今年の学会にて教えて頂いた股関節可動域改善を目的としたアプローチに対する実技を改めて検証再現し、日々の診療に役立てていきたいとの意見が多数上がり、動画を見ながら、という形ですが実現しました。

春は総会や会務が続き、上田城の桜も満開となりお花見で混雑している中でしたが、勉強会の当日は上田整研会が8名、千曲整研会6名の会員が参加。事前に動画だと分かりづらいのではないかという事で、廣川喜博会員より実技の要点を久米先生の了承のもと作成して、5つの項目に分けて実技の開始です。

まずは二人一組のペアを組み、手技に入る前に大切なことを確認。骨盤位の正常化した状態で行う事。患側股関節周囲のみ注視せず、健側の肩関節の可動域の評価を行い手技に入ります。一点目が骨盤位を正常化するアプローチです。患側（短足）の上後腸骨棘を反対側の大転子方向へ拇指球を使い押し込む。*椎間板症などの患者に注意。二点目が大腿筋膜張筋に対するアプローチ、患側の大転子より二横指後方+二横指中枢（上方）のポイント硬結・筋緊張部を術者手掌部にて押圧を加える。（内・外

方向へ）*その際、腸骨稜を上方よりロックをした上で行う。三点目が中殿筋へのアプローチです。仰臥位にて、患側の股関節後方伸展（膝関節伸展位）・内転を行う。その際、術者は、健側下肢を跨いで股関節後方伸展・内転位を保持する。この肢位で、術者は手掌部を使い、中殿筋に対し上・下方向へ押圧する。四点目は股関節可動域制限改善の為のアプローチです。背臥位にて、患側股関節を最大屈曲させ、その後内転・内旋位とし、術者は、患側膝蓋骨部を両手掌にて膝部包み込む、大腿骨骨頭を大腿骨骨軸上に後方へスライドを行う。一度手技を行い内転制限が改善したら、その内転改善位にて再び行くと更に内転制限が改善する。五点目が腸腰筋機能不全の改善を目的とするアプローチです。背臥位にて患側下肢（例：左）、健側（例：右）肩関節挙上位の状態にて、患側股関節の屈伸運動を行う。その際、術者は鼠径部中央部に、拇指IP関節を屈曲位で当て、股関節最大屈曲を繰り返し10回行う。（屈曲70度位から最大屈曲位まで。）*股関節外旋位にさせないこと、拇指部は当てるのみで押さないこと。背臥位にて、術者は患側（例：左）下肢伸展位のまま、健側（例：右）上肢の対角線上まで股関節外転させ、健側肩峰突起に向かい、患側踵骨部を術者の大腿部にて刺激する（トントン位）。これを5回×3set 行う。手技後の股関節可動域の確認し記入し終了です。実際に効果を皆さんで感じることができ、有意義な勉強会となりました。準備にご尽力頂いた先生、また参加して頂いた先生、ありがとうございました。

信越硬式野球クラブとの 関わりの中で学んだこと

北信支部 吉澤 賢治

私は現在、北信支部の小島弘光会員と一緒に、社会人野球「信越硬式野球クラブ」のトレーナーとしてチームに携わらせていただいております。私自身高校時代野球部に所属し、怪我をした際に接骨院の先生に施術をしていただいたことがきっかけとなりこの道に進んだということもあり、投球障害などの障害のケアやスポーツトレーナーとしての役割に興味を持っていました。当時、専門学校でお世話になっていた小島会員がチームに帯同していたため、一緒に参加させていただいたことが始まりで、今年で11年間チームに携わらせていただいております。

信越硬式野球クラブとは、長野県長野市に本拠地を置き、日本野球連盟に所属するクラブチームで、1954年に電電信越として創部し、1985年に電電公社民営化に伴いNTT信越に改称しました。1999年NTTグループ再編により、NTT東日本とNTT西日本の2チームに限られることとなり、NTT信越という企業チームとしての歴史には幕を閉じましたが、市民の皆様をはじめとする多くの方々からの希望で、長野市に本拠地を置く市民チーム、NTT信越硬式野球クラブとして再出発しました。そして、2009年クラブチームとして10年という区切りを経過したこと、また、現在の所属選手は複数の地元企業に所属しているということから、企業色が残るチーム名を変更し、地域に根差した真の市民球団を目指し「信越硬式野球クラブ」へと改称しました。今年、信越硬式野球クラブに改称後10年目になります。

選手は各地元企業に所属し、毎年東京ドーム

で行われる都市対抗野球選手権大会、京セラドームで行われる日本選手権大会の出場を目指して日々努力しております。

普通の企業チームでは、半日練習、半日仕事というスタイルがほとんどですが、信越硬式野球クラブの選手は、日中は地元企業の社員として働き、全体練習できる時間が毎週水曜の夜と土日しかありません。それでも各自仕事後に練習し、ひたむきに企業チーム相手に勝つために努力している姿を見ると、胸を打たれるものがあり、できる限りサポートしたいという気持ちにしてくれます。

私たちは、時間の許す限りグラウンドや試合会場に出向き、新人選手の身体チェックやトレーニング指導、試合前の選手のコンディショニング、試合中に起こる怪我に対する処置、試合後のメンテナンスを行っています。

今年も、6月8日～10日にかけてオリンピックスタジアムで行われた第90回都市対抗野球大会北信越予選にて見事優勝し、北信越地区の代表として2年連続24回目の都市対抗野球大会への切符を勝ち取りました。第90回の開催となる記念大会には全国から36チームが出場し、東京ドームで社会人野球の頂点を目指します。

大会は7月13日（土）から25日（木）までの13日間開催されます。信越硬式野球クラブの1回戦は7月15日（祝）に東北地区代表のJR東日本東北と対戦することが決まりました。

大会に向けて、より一層選手が東京ドームで企業チーム相手に思い切りプレーできるよう自分が柔道整復師としてできることをサポートして参りたいと思います。





第5回信州安曇野ハーフマラソン

中信支部 高藤 優

6月2日（日）信州安曇野ハーフマラソンが開催されました。田園風景と残雪光る北アルプスの絶景を楽しみ、高低差19mのフラットなコースでランナーの皆さんに人気の大会です。

種目は、ハーフ・ファミリーがあり、今年は第5回記念大会の特別ゲストとして俳優の中村勘九朗さん、大会ゲストとして元マラソン選手の有森裕子さん、ゲストランナーとして松本山雅FCアンバサダーの鐵戸裕史さんを迎え、全国各地から約5500人のランナーが参加されました。

今回は本部に設置された救護所に私を含め降籐秀徳会員、高原祐樹会員、関崎直樹会員、他の救護所に三澤茂明会員、保尊伸昭会員、倉科正会員、三間慎一郎会員、太田遵会員、郷津純会員の計10名で参加しました。

午前8時ごろ安曇野赤十字病院の医師、看護師、安曇野市役所の方とミーティングを行い傷病者への処置の流れの確認。午前9時ハーフの部スタート。開始1時間程で最初のランナーがゴール。その後続々と他のランナーもゴールし、徐々に救護所を訪れるランナーの数が増えました。まず医師の問診を受けその後、私たち柔道整復師の業務範囲である捻挫、挫傷、下肢の筋痙攣等の処置を行いました。レース前のコンディショニングで訪れる方は無く、レース後の体調不良で訪れる方が主でした。

医師の判断のもと点滴を必要とする方も数名いましたが下肢の筋痙攣で訪れる方が多数でし

た。本部では救急搬送を必要とする重度な傷病者もなく対応し終えることができました。競技中に心肺停止になってしまったランナーがいましたが近くにいた救急救命士のAED、心臓マッサージなどの迅速な処置を行いドクターヘリで緊急搬送され一命をとりとめたそうです。

天候は1日を通して曇りだったので昨年より気温が上がらず涼しく競技に適した気温でした。そのため今年は例年よりも救護所を訪れる方が少なかったと聞きました。

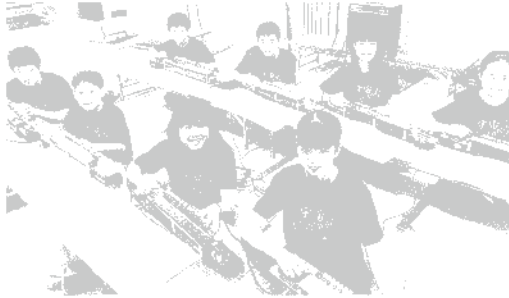
今回初めてマラソンの救護に参加させてもらい他の医療機関とのそれぞれ行えることの違いから連携の大切さを改めて感じました。第1回から救護に参加している先生方が医師、看護師との信頼関係を築きあげたからこそ、今のやりやすい環境があると思いました。

普段の診療では体験出来ない貴重な体験ができました。また機会があればぜひ参加したいです。



小中学生 大舞台で大正琴

赤穂教室の8人 15日発表



最後の練習に取り組んだ宇宙&COSMOSの子供たち

赤穂教室では小学校6年生の男児2人と中学生2年生の男子2人、正琴赤穂教室は15日午前10時からステージに立つ。宇宙&COSMOSなど子供から大人まで、練習に励んでいる。

温暖化対策で 低炭素化推進

環境政策課の温暖化対策担当として住宅の省エネルギー補助金受給や公共施設の「低炭素化」も推進する。節電などを日常生活でも実践し、健康や経済面なども配慮する。

松本市環境政策課 職員 佐々木穂子さん(28) 松本市環境

「複合的なメリットがある」と行動につながることを示す。14日夜には、事務局を語る地球温暖化防止活動の市民団体「エコネットまつもと主催」のイベント「エコネットまつもと」が市美術館で開かれる。600個のキャンドルが飾られ、「ずっときれいなライフスタイルを引っ張り出すきっかけ」として実施する。

信州花フェスタ 2019



奈川小中学校内の水槽で育てているイワナの稚魚

卵から稚魚に イワナ育てる

奈川小中の子供たち

松本市の奈川小中学校(小川竹雄校長)で、卵から育てられたイワナの稚魚が育てられ、4、6年生がイワナの採卵・受精を体験した。今年2月にふ化直前の稚魚約500個を譲り受け、翌月にふ化させが用意され、稚魚たちはかわいらしく姿が泳いでいる。約13度に保たれている水槽に体温2〜3℃の卵を投入し、約40匹が育ち、半分ずつ水槽に放つ。学校裏手の池に放つ。

赤穂教室では小学校6年生の男児2人と中学生2年生の男子2人、正琴赤穂教室は15日午前10時からステージに立つ。宇宙&COSMOSなど子供から大人まで、練習に励んでいる。

松本児童園に3万円寄付
柔道整復師互助会 今年も
中傷柔道整復師互助会(二澤毅明会長)は、児童園に3万円を寄付した。

児童・生徒代表の一人として整復師を受け取った中学1年の菅原晋織さん(12)は「最初やりたい人数が減ってしまっただけでかわいらしい。大きく成長してくれば」と願っていた。

稚魚の育成状況は同校のホームページで紹介されている。

(小川竹雄氏)

藤後和さん(右)が同園を訪れ、竹村園長に寄付金を託した。

権藤さんは「柔道整復師の仕事は地域で協力があつてこそ、寄付を通して少しでも恩返しできれば」と話し、竹村園長は「一言さんから寄せていただいた善意を、子供たちのために生かしたい」と感謝した。

松本児童園では、さまざまな事情で家庭で暮らせない幼児から高校生までの約40人が生活している。

(右尾 出)

園に、施設で暮らす子供たちの生活向上のための寄付金3万円を贈った。長年続けている寄付で、担当委員の権藤和さん(右)が同園を訪れ、竹村園長に寄付金を渡す権藤さん(左)。

お薬の使用期限

くずりも古くなると変質します。使用期限の表示に注意して、箱を開けてから一年以上経っていたら、処分するようにしましょう。

かかりつけ薬局をもちましょう

- ◆あなたのお薬の服用の記録をつくります。
- ◆お薬の飲み合わせ(相互作用)や重複がないか管理します。
- ◆大衆薬との飲み合わせも確認します。(順不同)

南信支部

諏訪西中学校 昭和42年3月卒業 3年3組同級会

わたしたちの同窓会

(5月19日、ぬのはん)



「卒業52年後の同級会」当日は、福島先生御夫妻、卒業生20名の総勢22名が参加し52年ぶりの同級会。

受付では「新宿からずーと一緒の電車だった?」とか「さっき喫煙室で一緒だった?」とか互いの変貌に気づかず戸惑いと笑いでスタート。

宴会は、12歳入学からのスライドショー、懐かしい写真とお酒の力も加わり、い

たずらし先生に殴られたこと。それを親が先生に感謝した話等、中学生にタイムスリップしたような楽しい会となりました。

最後に校歌を歌い、今回参加できなかった友も含め再会を誓いお開きとなりました。

9名が宿泊し、修学旅行のような大部屋で昔話に花が咲き深夜まで笑い、おおいに語りあいました。

■わたしたちの同窓会

学校名と所在地、入学年(卒業年)、同窓会の開催日、会場名、コメント(90字以内)、代表者の氏名、電話番号を明記の上、集合写真を添えて郵送かメールで送ってください。対象は3カ月以内開催分。なお、写真は返却できません。

【あて先】〒392-8611

諏訪市高島3-1323-1

長野日報社編集局

【わたしたちの同窓会】係へ。

【メール】hodo@nagano-np.co.jp

自分あつての介護

朝風日(ぬのはん)に「和らぐをもつて貰う」どころか「無きを崇め」聖徳太子とあつた(574-622) 48年の人生で遭った苦難。後々1500余年ずっと影響を受け時々争いはあつたもののこの国を現在まで守ってきたと思う。

新元号4月に聞いた時は、え!!と思つた。多くの方がやはり暗いイメージを感じたようだった。辞書の意味は人が決めたこと、その時々、時代背景によりいろいろある。字に込めた心も

と思ふ。しかし由緒を聞いていね!になった。今はよいとかわるわい!令息令嬢とも。和はおだやか、なまよき、あおせ等。万葉の時代から日本人の心の中にずっとおもてなし、ひとを思う心、外国からは世界一と語られていて聞く。平成の天皇、皇后様が貫いてこられたものと思う。

争つ、人を否定することを横索するより、和の対策を学ぶ。質問のすまじ一人は上下力の関係

「経営的意識」があるというが、政治家の経営的意識である。経営者とは何か。世間をみて重宝決定をする。封建時代の前例主義時代のコトコト子頭ではない。宗家がコトコトの原理主義でもない近代人なのである。沢村の自伝を読むと高橋政実の取り計を止めたのは、従兄弟が方々を掃蕩して彼のもたらした「権威」が一同の

「あきこ」で出演したデビュー夫人が、最高の賢人は独立することういっていたのもすくく。介護にも学びが、何かしてやるのが当たり前ではなく、老いて自分には何が残っているか?とどうもどうもできないことば?何を手伝つてもらいたいのか。人生楽しいことばかりではない。困つた時ピンチの時脳活の出費、生まれてからすつと吸収してきた知恵知識の使い時、対策を探し出し筋肉に指示

する(このことを終焉ですつとやる)にかなければいけない人間の生活。そのため要介護になると自立のためのデイケアでリハビリを助けてくれる。その一線を越える前フレイルの時期を助ける「健康柔軟体操教室」年に60回市内各地で行っているという。その教室に出席した後、体がとても軽くなったような気がした。翌朝も。

介護のできる体作りと朝1時間の新聞配りから諏訪湖マラソンができた。しかし最近足腰不足で走れない。でもこの教室に行けば!睡眠が取れば!動いても自然にだめになる体、要介護になつてデイケアに行かないと動けなくなりますが!お医者さんに言われた。私が走る目標を持つことが体力維持の後押しに、介護される人も、おれも頑張る!まげちゃいけない!を引き出してくれると思う。平成のマラソン30回、次の令和にバトンタッチといけるかな。自分あつての介護。1番のせいたくは朝湯、ひとにあえること。

迷い願うババ(諏訪市上諏訪)

新知識を詰め込んだ恐らく明治初期に務知識に通じた人物であつたらう。物、大坂紡績を三社を創設している日、その大部分がと聞く。この事柄の今日の意味は像を創り上げた所像は「片手に盤話」でなくてはな

り私的利益と同時配慮すべきである。そうすれば



た「あきこ」で出演したデビュー夫人が、最高の賢人は独立することういっていたのもすくく。介護にも学びが、何かしてやるのが当たり前ではなく、老いて自分には何が残っているか?とどうもどうもできないことば?何を手伝つてもらいたいのか。人生楽しいことばかりではない。困つた時ピンチの時脳活の出費、生まれてからすつと吸収してきた知恵知識の使い時、対策を探し出し筋肉に指示

する(このことを終焉ですつとやる)にかなければいけない人間の生活。そのため要介護になると自立のためのデイケアでリハビリを助けてくれる。その一線を越える前フレイルの時期を助ける「健康柔軟体操教室」年に60回市内各地で行っているという。その教室に出席した後、体がとても軽くなったような気がした。翌朝も。

介護のできる体作りと朝1時間の新聞配りから諏訪湖マラソンができた。しかし最近足腰不足で走れない。でもこの教室に行けば!睡眠が取れば!動いても自然にだめになる体、要介護になつてデイケアに行かないと動けなくなりますが!お医者さんに言われた。私が走る目標を持つことが体力維持の後押しに、介護される人も、おれも頑張る!まげちゃいけない!を引き出してくれると思う。平成のマラソン30回、次の令和にバトンタッチといけるかな。自分あつての介護。1番のせいたくは朝湯、ひとにあえること。

迷い願うババ(諏訪市上諏訪)

新知識を詰め込んだ恐らく明治初期に務知識に通じた人物であつたらう。物、大坂紡績を三社を創設している日、その大部分がと聞く。この事柄の今日の意味は像を創り上げた所像は「片手に盤話」でなくてはな

り私的利益と同時配慮すべきである。そうすれば

り私的利益と同時配慮すべきである。そうすれば

り私的利益と同時配慮すべきである。そうすれば

り私的利益と同時配慮すべきである。そうすれば

り私的利益と同時配慮すべきである。そうすれば

日本の実業家像を創り上げた

藤森三男教授のおもしろ考現学



日本銀行二万田札が新しくなり、その肖像画に福沢諭吉に代わって渋沢栄一が登場するとういふ。福沢も渋沢も幕末から明治へと生きた同時代人である。

今でも我々の時代の教科書と同じであろうか。明治は江戸幕府の暗黒の封建社会を抜け出し

将軍、徳川慶喜に仕えた。大政を執った慶喜は静岡へ歸国したが、新時代の花形であった渋沢は旧藩士の生活の軌道しがつくまで東京をたづねていた。時代はまたがるような大人物は

例にして即答を迫るといふ話で

「経営的意識」があるという

「あきこ」で出演したデビュー夫人が、最高の賢人は独立することういっていたのもすくく。介護にも学びが、何かしてやるのが当たり前ではなく、老いて自分には何が残っているか?とどうもどうもできないことば?何を手伝つてもらいたいのか。人生楽しいことばかりではない。困つた時ピンチの時脳活の出費、生まれてからすつと吸収してきた知恵知識の使い時、対策を探し出し筋肉に指示

する(このことを終焉ですつとやる)にかなければいけない人間の生活。そのため要介護になると自立のためのデイケアでリハビリを助けてくれる。その一線を越える前フレイルの時期を助ける「健康柔軟体操教室」年に60回市内各地で行っているという。その教室に出席した後、体がとても軽くなったような気がした。翌朝も。

介護のできる体作りと朝1時間の新聞配りから諏訪湖マラソンができた。しかし最近足腰不足で走れない。でもこの教室に行けば!睡眠が取れば!動いても自然にだめになる体、要介護になつてデイケアに行かないと動けなくなりますが!お医者さんに言われた。私が走る目標を持つことが体力維持の後押しに、介護される人も、おれも頑張る!まげちゃいけない!を引き出してくれると思う。平成のマラソン30回、次の令和にバトンタッチといけるかな。自分あつての介護。1番のせいたくは朝湯、ひとにあえること。

新知識を詰め込んだ恐らく明治初期に務知識に通じた人物であつたらう。物、大坂紡績を三社を創設している日、その大部分がと聞く。この事柄の今日の意味は像を創り上げた所像は「片手に盤話」でなくてはな

南信支部

(第三種郵便物認可)

長野日報

2019年(令和元年) 6月18日 火曜日 (14)

調時制の英語の 母校

諏訪実業高校(諏訪市)の定時制を卒業した長江未希さん(22)岡谷市長邸出陣が、同校に英語科の教育実習生として戻ってきた。同校による定時制を卒業した実習生は約10年ぶりという。不登校の経験がある長江さんは、同校教諭に親身に指導してもらった経験を機に進学した。「生徒を信じて、心から支え



担当するクラスの生徒と談笑する長江未希さん

古屋外国語大を蹴る。「明るい。発言もきれいな」生徒たち。元担任の小林繁実教諭は「普通生として来てくれてうれしい。英語力を生かしていい先生になってほしい」と期待を寄せている。(中村博幸)

外国人向けに「無難狂」を解説 英語版パンフ完成

文科省協

小津安二郎監督(1903-2003)が晩年に車椅子と無難狂を管理する薬科観光協会として使用した、長野市薬科に、既存のパンフレットを外国人向けに再構成。「小津監督と薬科を理解する手助けに



年、片倉家の別荘の高さも伝えて、小津作品は、借りて命名した「映画監督が訪れる映画館」が1位になるなどの評価を得て、2007年に約1年間の小津監督100人のうち、欧米やファンが多い番(案内)の「吉さんは一少」や薬科を理解すれば」として、英語版パンフレットが、J・R茅野歌か、J・R茅野歌小津監督が「薬科日記」に初

かかと落とし

スクワット

誰でも手軽に 筋活“試して”

鎌田名譽院長(中央)が手引書

諏訪中央病院(茅野市)の鎌田實名譽院長が、誰でも手軽にできる「筋活」の方法を紹介した「70歳、医師の僕がたり着いた鎌田式『スクワット』と『かかと落とし』」を集英社から出版した。自ら実践した経験を踏まえ、人生を最後まで楽しむために必要なものは「筋肉」と強調。「人生100年時代を生きるには貯金より『貯筋』。鎌田筋活をぜひ試してほ」と推奨している。(唐沢宏)



人生を楽しむ「最強の筋活」を紹介した著書

鎌田名譽院長は、全国各地の講演会で参加者に紹介しているスクワットとかがと落としに毎日取り組み、3年間で0.5kgの減量に成功した。体が軽くなっただけでなく、血糖値や血圧、コレステロールなどの数値が正常になり、骨密度は30%になったという。書籍は、鎌田式らくらく筋



講演会でスクワットとかかと落としを紹介する鎌田實名譽院長

活「食事でも大切な筋活です。人生最後の10年を健康に生きるために」の3冊構成。体験談に加え、年齢や体力に応じたスクワットとかがと落としの方法をはじめ、口周りの筋肉を鍛えるトレーニングやたんぱく質を重視した食事、心の整え方を解説した。たんぱく質が豊富な大豆豆腐を粉末にした「粉豆腐」を使った献立も掲載している。

「平成30年版高齢社会白書」によると、65歳以上で介護が必要になった人の原因の36.5%が、フレイル(加齢や生活習慣に伴う虚弱)や骨折、転倒など運動機能に関わる症状や事故だ。筋肉を強化するとマイオカインという筋肉作用物質が分泌され、がんや認知症、うつ病を予防する可能性があることも分かっている。

45年前に故今井澄医師(3代院長)と地域に飛び込み「保健指導員」や食生活改善推進員と運動や野歩きを取り入れた。院長は健康長寿の延伸に向けて、つねに各集落の健康づくりをもっと回復したい。スクワットとかかと落としを伝えた。A5判112頁、定価1000円(税抜き)。諏訪中央病院売店のほか、全国の書店で販売している。

おくやみ

6月18日

諏訪市 奥野壽美江さん(おくの・すみえ) 諏訪市四賀18065(赤沼、11日午前8時15分死去、98歳)

諏訪市 諏訪市 諏訪市 諏訪市 諏訪市 諏訪市

諏訪市 諏訪市 諏訪市 諏訪市 諏訪市

諏訪市 諏訪市 諏訪市 諏訪市 諏訪市

次女和子さん(一正氏)と諏訪市 孫幸一氏は同市 五味佳世さんは同市 同市 同市 同市 同市



ご挨拶

北信支部 大川 泰裕

令和元年5月1日、飯綱町にアリーナ接骨院を開院いたしました。

コンセプトは

「患者さんファーストの接骨院」

柔道整復師の目線ではなく、患者さん目線で考えることです。

施術の中で大切にしたいことは患者さんとの会話を大切にすることです。

明るい挨拶、丁寧な問診はあたりまえのことですが会話の中から「大会近いから出られるようにしたい…」「旅行行きたい…」など直近の目標や家庭・職場・学校での姿勢や生活の仕方を話してもらえます。

また「お子さんが…」「親が…」などご家族を心配する声をお聞きする場面もたくさんあります。ちょっとした会話の中でのご自身のこと、ご家族のことにも耳を傾けたいです。

なぜ？という疑問に対して患者さんに分かり

やすい言葉、理解していただける表現でお伝えしたいと思っています。テレビの健康番組をみたり、新聞広告をみたり、ネット等で調べてから来院する方もいて自分の症状を詳しく知りたいという方は多いように感じますが、間違った情報を鵜呑みにしてしまう方は大勢いるのではないのでしょうか。施術を通して納得できる正しい説明をし「アリーナで聞けばいい」「何かあったらアリーナへいけばいい」そんな風に思っていたいただける接骨院にしたいです。

開院はあくまでもスタートラインです。次の目標は【飯綱町にアリーナ接骨院があつてよかった】と思ってもらえる事。生まれ育った地域への恩返しとして「痛みのない生活」と「笑顔」を提供していきたいです。現状に満足することなく今まで以上に勉強し、正しいこと、古きよきものは継承するアリーナ接骨院を築いていきたいです。

今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。





ごあいさつ

北信支部 陽だまり接骨院 **大滝 陽子**

令和元年5月1日に長野市上松で開業させていただきました大滝陽子です。大滝接骨院にて研修していました。

心や体の不調で悩んでいる方の力になりたい。私自身、数年前に絶不調の日々が続き1年以上めまいが止まらずとても不安な思いをしました。そんな体験から患者さんに寄り添い、不調を和らげるお手伝いをさせていただきたいと思っております。

作家の井上ひさしさんの「むずかしいことはやさしく、やさしいことはふかく、ふかいことをおもしろく、おもしろいことをまじめに、ま

じめなことをゆかいに、そしてゆかいなことはあくまでゆかいに」という素敵な言葉があります。患者さんに対してわかりやすく納得してもらえるような言葉がけ、それには自身も日々勉強し知識や技術を磨き上げていかなければならない。さらに柔道整復師を一生の仕事とし、楽しむ心。いつまでも初心を忘れずに日々を過ごしていきたいです。

至らぬ点多々あるかと存じますが、ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。





自己紹介

北信支部 くら接骨院 倉石 雅之

はじめまして。この度令和元年5月より長野市篠ノ井にくら接骨院を開業させていただきました倉石雅之と申します。

私は、小学生の頃より野球をしており肩や肘、時には膝の前十字靭帯断裂、内側側副靭帯部分断裂、内側半月板損傷という大きな怪我までしてきてその度、接骨院の先生や整形外科の先生にお世話になり私自身もスポーツをしている方や、日常生活での怪我で悩んでいる方の身体や心のケアもしていけたらと思い柔道整復師という道を志しました。

高校卒業後は、信州医療福祉専門学校に進学し国家試験取得、卒業後は千曲市などの整骨院で2年半、そして母校の信州医療福祉専門学校に戻り附属臨床施設光和接骨院で6年半研修をしてきました。

その9年間の研修の中で治療技術はもとより

社会人としての礼儀、マナー、柔道整復師としての患者さんとの接し方、コミュニケーションの取り方など様々のことをご指導いただき学び、私自身とても充実した研修ができ、成長できたと感じました。また、様々な先生、患者さんに出会う中で色々と学ぶことが多く、日々勉強が大切なことと思いました。

今後は、地元地域の篠ノ井に開業させていただいたことに感謝し、今までお世話になった方々に感謝しつつ、一人ひとりとしっかりコミュニケーションを取りながら施術をし、私自身も日々成長していきながら、地元地域の方々の健康を支えていけるようこれからもより一層精進していきたいと思えます。

最後になりましたが、まだまだ分からないことだらけの未熟者ですがこれからもご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い致します。





ご挨拶

北信支部 とくま整骨院 **小林 廣幸**

この度、令和元年6月に（公社）長野県柔道整復師会に入会させて頂き、長野市徳間にて、とくま整骨院を開院致しました小林廣幸（こばやし ひろゆき）です。

私は高校卒業後医療とは全く関係のない業種に進み、10年ほど社会人として働いて参りました。そんな私が、柔道整復師を目指すきっかけになったのは長野市内に柔道整復師養成の専門学校が設立されるとの話聞いた所からでした。学生時代には柔道を経験しており、現役時には怪我が多く整骨院に通っている期間の方が長かった事を思い出しました。当時通っていた整骨院の先生の症状に応じた処置、他の多くの患者様に対する対応、今思えば見事なものでした。私も柔道整復師になり痛みを悩む方々に何かお手伝いをして支えになりたいと思い、信州

医療学院（当時）に入学しました。

卒業後は長野市の原整骨院、機能訓練指導員、専門学校教員と様々な現場で経験を積みさせていただき大切な事を学びました。その中で多くの人に関わらせてもらうことができ、柔道、ラグビー、陸上競技等の救護現場の経験、学生との関わりの中で日々疑問に感じる事、純粋な気持ちに触れ初心を忘れていた自分を反省することも間々あります。そして、資格取得し10年が過ぎ開業させていただく運びとなりました。まだまだ未熟な私ですが、日頃の研鑽に努力を惜しまず、患者様の為、邁進してまいります。とは申しましても不安だらけのスタートであります。諸先輩の先生方には今後ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。





自己紹介

北信支部 あゆみ整骨院 酒井 あゆみ

平成31年（公社）長野県柔道整復師会に入会させて頂き、長野市青木島町で開業いたしました酒井あゆみと申します。

東京の鍼灸接骨院で務めた後、栃木県の接骨院で修業してまいりました。

栃木の接骨院では外傷や治療の技術を新たに学び、3年間を開業するという目標をもった仲間と過ごすことでより充実したものになりました。加えて女性の施術者として必要とされる事を感じ、それまで学んだことが患者さんの役に立てばと開業のきっかけになりました。

施術所は、同性の方が治療にかかりやすく通いやすい場にすることや、やさしい治療で痛みを取ることで、痛みや不調のない生活を送るための手助けとなる場にする事を心がけています。

まだまだ未熟者ですが今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

この度は開業するにあたり現在もサポートしてくださる先生、技術を学ばせていただいた先生や、応援してくださった方に感謝し、地域の方に必要とされる施術院になる様努めてまいります。





ご挨拶

中信支部 倉科 浩人

初めまして。この度、長野県柔道整復師会に入会させて頂きました倉科 浩人（くらしなひろと）と申します。今年より私の実家である、白馬村の倉科整骨院で働き始めました。

私が柔道整復師を目指したきっかけは小さい頃から祖父や父の働く姿を見て憧れていたこと、患者さんの痛みが良くなり、「ありがとう」と感謝されるこの職業に就きたいと思ったことです。また、高校2年生の時に部活動で左下腿両骨骨折をしてしまい、完全復帰までに半年以上かかりました。今までに感じたことがない痛みと当たり前に出ていたことが周囲の助けがないと出来なくなってしまったことを経験し、患者さんの辛さを自ら体感しました。さらに、大会が近づくにつれ精神的にも追い込まれていき、焦りは増すものの思うように治っていかないことにもどかしさを感じたことを覚えて

います。

このような経験から早期回復、QOL向上、ケガをする前よりもパフォーマンスを上げられるような施術家になろうと思いました。

高校卒業後は東京の帝京平成大学で鍼灸師の資格を、帝京短期大学で柔道整復師の資格を取得し、神奈川県の鍼灸整骨院で5年間研修をしました。研修期間中には患者さんへのホスピタリティを意識するように指導されてきました。症状と向き合うだけでなく、患者さんとしっかり対話し、医療サービスを提供することも非常に重要だと感じました。

これからは地元で今までの経験を活かし患者さんから信頼される施術家を目指し、日々精進してまいります。

まだまだ未熟者ではありますが、今後ともご指導のほどよろしくお願い致します。





入会のご挨拶

南信支部 はやし鍼灸整骨院 林 則之

この度、長野県柔道整復師会に入会させていただきました林則之と申します。2018年（平成30年）7月に諏訪市豊田ではやし鍼灸整骨院を開業いたしました。このような機会をいただきましたので、簡単に自己紹介をさせていただきますと思います。

私が柔道整復師を志したきっかけは、私自身が学生時代に接骨院の先生にお世話になったことが始まりでした。小学校から高校まで野球三昧の学生時代を過ごしてきました。中学、高校と練習量が増えるにつれ、肩や肘、腰の痛みで接骨院にお世話になりました。先生方には施術中にいつも明るく励ましていただき、身体も気持ちも楽になったことを今でも覚えています。私も将来「ケガや痛みに苦しむ人の力になれるような仕事に就きたい。」という思いからこの道を志しました。

資格取得後は東京都の整形外科クリニックのリハビリテーション科へ入職、その後松本市か

んのう整骨院にて研修させていただきました。研修時代は多くの外傷や運動器疾患について幅広く勉強させていただき、貴重な臨床経験を積むことができ、ご指導いただきました先生方や諸先輩方には感謝の気持ちでいっぱいです。

柔道整復師として臨床の現場ではケガや痛みと前向きに向き合う患者さんの姿や、患者さんの明るい笑顔に何度も励まされました。これからも柔道整復師として患者さんに肉体的にも精神的にも健康的でより良い生活を送っていただけるよう尽力していきたいと思うと同時に、僅かでも地域の健康増進活動に貢献できるように精進してまいりたいと思っております。

まだまだ未熟者で世間知らずではございますが、諸先輩方を見習い、これからも知識の向上と技術の研鑽を積み重ねてまいりたいと思います。今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしく願います。



平成30年度 第3回事業部会 会議録

日 時：平成31年3月9日（土）午後4時～6時

場 所：長野県柔道整復師会 会館

出席者：安藤恒久・倉科 正・桧山 治・権藤俊和・上原 哲（計5名）

議 題

- (1) (公社) 長野県柔道整復師会生涯学習研修規程変更点
 - ・地区を支部に、生涯学習委員会を事業部にそれぞれ変更
 - ・「新入会員研修会」が「本会一般研修会」となったため関係、関連部分の削除
- (2) (公社) 長野県柔道整復師会生涯学習実施大綱変更点
 - ・地区を支部に、生涯学習委員会を事業部にそれぞれ変更
 - ・第4条を削除
 - ・単位基準は、すべての参加者はすべて3単位
- (3) (公社) 長野県柔道整復師会赤十字奉仕団規程新規程の説明
 - ・第12条から18条及び20条を削除
 - ・第19条「所定の奉仕団標識をつける」を「所定のユニフォームを着用」へ変更
 - ・第21条 - 2「委員会が別に定める」を「事業部で提案し理事会が別に定める」に変更
- (4) 長野DJATの位置付けの検討
会長諮問機関とし総務部で統括する
- (5) 平成31年度事業計画（案）について
 - ・「新入会員研修会」を「本会一般研修会」とする
 - ・「長野DJAT 特殊奉仕団合同研修会」を「日赤救護隊との合同研修会」に変更
 - ・県生涯学習講演会を北信地区で9月か10月に開催予定
- (6) 生涯学習単位集計 各地区高単位者
南信：佐藤光洋 ・ 中信：柳沢恵一 ・ 北信：丸山 桂 ・ 東信：掛川武彦
ボランティア活動単位集計 各地区高単位者
南信：尾曾共春 ・ 中信：金田忠雄 ・ 北信：宮澤敬介 ・ 東信：田口信宏
- (7) 公認私的研究会 論文選考
 - ・北信地区 しんせつけん・スポーツ救護研究会
 - ・昨年、優良私的研究会に選出された東信地区 千曲整研会の発表が無かったので来年度県学会にて発表
- (8) トレーナズバックの選定
救護用品入りの救護バックの候補を選定し理事会へ提案
- (9) 平成30年度の反省 平成31年度への要望
今まで通りに事業計画を進める

(10) その他

- ・各地区救急法を2年に一回開催
- ・来年度の生涯学習単位集計、ボランティア活動単位の集計は各地区ごとで行い県へ提出

学 術 部

学術部部会報告 【平成31年1月～令和元年6月】

1. 開催日時 平成31年1月5日（土曜日）午後4時～
開催場所 長野市、ホテル国際21
出席人員 7名
西條賢治・石坂秀司・西條義明・菊池和哉・宮崎剛・三間慎一郎・原隆
会議名 平成30年度 第4回学術部会・第45回県接骨学会について
ポスター図案決定・印刷枚数について・作成の段取り・配布先
学会予算の確認・当日の弁当について、その他

2. 開催日時 平成31年3月2日（土曜日）午後4時～
開催場所 長野市、ホテル国際21ロビー及び学会会場
出席人員 7名
西條賢治・石坂秀司・西條義明・菊池和哉・宮崎剛・三間慎一郎・原隆
会議名 平成30年度 第5回学術部部会・第45回県接骨学会準備会

3. 開催日時 平成31年3月2日（土曜日）午後6時00分～
開催場所 長野市、ホテル国際21 「つかさ」
出席人員 16名
高田保・酒井正彦・柏木久明・小野啓吉・西條賢治・石坂秀司
西條義明・宮崎剛・菊池和哉・三間慎一郎・原隆
（講師）琉球大学名誉教授鈴木信先生（他秘書2名）、JAXA清水敏文准教授、東北北海道接骨医学研究会代表・宮城県「柔道整復学」構築研究会委員長 岩佐和之先生
会議名 平成30年度 第45回長野県接骨学会 「講師を囲む夕食の会」

4. 開催日時 平成31年3月3日（日曜日）午前9時～15時
開催場所 長野市、ホテル国際21
会議名 平成30年度 『第45回 長野県接骨学会』

5. 開催日時 平成31年3月3日（日曜日）午後3時00分～
開催場所 長野市、ホテル国際21
出席人員 7名
西條賢治・石坂秀司・西條義明・菊池和哉・宮崎剛・三間慎一郎・原隆
会議名 平成30年度 第6回学術部会 論文評価・反省会

IT広報部

平成30年度 第4回IT広報部会会議録

北信支部IT広報部長 小島 弘光

日 時：平成31年1月12日（土）午後3時～

場 所：長野県柔道整復師会館 2階

出席者：9名

宮下 厚 宮沢康信 内堀泰明 小島弘光 永澤健志
飯塚康弘 篠崎裕一 竹岡聖師 片桐宣洋

議題

- (1) 会報「ほねつぎ107号」校正
挨拶文・行事・報告・地区の記事等の原稿の校正を行った。
- (2) 平成30年度事業報告
ホームページだけでなく、フェイスブックの作成・維持・管理を行っている。
- (3) 平成31年事業計画案・予算案について
ホームページの他にフェイスブックの作成・維持・管理を行う。
「ほねつぎ」をデジタル化し、ホームページ上でPDFデータを掲載予定
(現在、冊子スキャナしたものが2回分掲載してある)
- (4) 会員の連絡網について（IT担当）
事務局から全会員にメール配信・フェイスブックを利用・メーリングリスト利用・ホームページに掲載などによる連絡方法案が出され検討したが、現時点では現行の各地区内での対応が妥当であると思われる。

令和元年度 第1回広報部会会議録

東信支部広報部長 内堀 泰明

日 時：令和元年 6月22日14時30分～17時30分

場 所：(公社)長野県柔道整復師会 会館(会議室)

出席者：三澤茂明 内堀泰明 小島弘光 宮澤輝 野口邦治

議題

- (1) 令和元年度信州整骨会報ほねつぎ夏号の目次について
各項目の挨拶文・行われた行事・報告・地区の記事など細かに選定する。
- (2) 原稿の依頼について
各ページの原稿の依頼者を選定し、原稿の確認を行う。
- (3) 次号の原稿依頼
行事が終了した直後に原稿依頼書を送る
- (4) 内報とりまとめ作業
各部員が作業できるよう7月号の原稿を元にとりまとめの練習をする
コツがつかめた段階でとりまとめ役を交代する。
- (5) Facebookの活用
Facebook広報部へ広報部員全員が登録、日々の連絡に活用し、広報誌を作成する会議の回数を減らせるか試みる。
Facebookへの「柔整」関連の記事をアップする。
- (6) ホームページについて
業者とホームページの関し話し合いを予定、現在の部員では対応ができないため「宮澤先生」に出席をお願いする。
後の対応は部員のみでできるか結果待ち。
- (7) ルーターのリセット
会館一階に設置してあるルーターの調子が悪くなった際の対処法を部員が覚える。(以前は宮澤先生が担当)

スポーツ支援部

平成30年度第3回スポーツ支援部会

平成31年3月2日（土）午後3時～
本会会館会議室

出席者 保尊伸昭 田中健一 横関康寿 高原義勝 高原祐樹 伊藤弘兼

1. 開会の辞 田中健一 副部長
2. 部長挨拶 保尊伸昭 部長
3. 議事 議事録作成（東信 横関部員 機関誌原稿：東信）
 - (ア) スポーツボランティア
 - ① 事業計画案・予算案・H30事業報告
 - ② 本会諸規定 変更点
 - ③ 救護、トレーナー派遣活動とりまとめ（活動支援金）
本会様式に記入し、提出 本会より各地区部長に入金。
 - ④ 長野県競技力向上対策委員会の経過について
 - ⑤ スポーツドクター協議会 4/13 松本市（機関誌原稿：中信）
 - ⑥ 日体協トレーナー推薦 2/12（尾曾友美会員）。
 - ⑦ 日本スポーツ協会公認AT連絡会議 3/24 相沢病院
 - (イ) 柔道関連
 - ① 日整柔道大会関係
 - ・日整全国少年柔道大会 講道館 10/13？
地区大会共催する（5/12頃）協賛5+5
チャンピオン大会共催（6/23）
 - ・日整全国少年柔道形競技会（今年は新潟県）
 - ・日整全国柔道大会 講道館
予選会5/18本会会館（柔道委員対応）
北信越ブロック柔道大会石川県立武道館 H31.6.16（日）10：00～
 - ② 北信越ブロック柔道大会 予選会
H31.5.19（土）15：30～本会 18：00～壮行会 会場：_____（機関誌原稿：北信委員）
 - ③ チャンピオン大会6/23 上田市 正副会長 部長 東信柔道委員（機関誌原稿：東信委員）

4. 閉会の辞 田中健一副部長



令和元年第1回スポーツ支援部会（柔道委員会） 議事録

令和元年5月18日（土）午後2時半～

本会会館

議事録作成 伊藤 篤

【出席者】

保尊伸昭 田中健一 高原祐樹 市川 敦 山内 明 伊藤 篤

出席者6名

1. 開会の辞 田中健一 副部長

2. 部長挨拶 保尊伸昭 部長

3. 議事

【活動内容について】

①少年柔道

- ・チャンピオン大会各地区予選会 5/12（日）頃各地区対応（協賛金5 + 活動支援金5）
- ・チャンピオン大会県大会 6/23（日）上田市 [正副会長・正副部長・市川委員]
- ・日整少年柔道大会 10/14（祝）講道館

②日整全国少年柔道形競技会（新潟県との申し合わせで隔年出場）

- ・全国大会 10/14（祝）講道館

部長「今年の少年柔道形競技会は新潟県が出るため予選会は行わない」「日整全国少年柔道大会の選手にはワッペンを作成」

③日整全国柔道大会

- ・北信越ブロック柔道大会選手選考会 5/18（土）
- ・北信越ブロック柔道大会 6/16（日）石川県〔正副会長・正副部長・監督・選手5名〕
- ・全国大会 10/14（祝）講道館

部長「報告・反省会は行わない」

④醍醐杯柔道大会 11/24（日）

【北信越ブロック柔道大会選手選考会について】

本会会館柔道場 15:30～17:00 [内報、ボンラル原稿（写真）南信伊藤委員]

- ・司会進行 田中健一 副部長
- ・開会の辞 保尊伸昭 部長
- ・会長挨拶 高田 保 会長（小松ゆたか後援会事務所開所式で遅れる）
- ・監督挨拶 小林 修 監督
- ・練習進行 山内 明 委員
- ・代表選手選考と決定（柔道着新調者はいるか確認）
- ・閉会の辞 田中健一 副部長

◎終了後に総会会場準備と選出選手の報告（担当県にFAX）

【代表選手壮行会・出場選手慰労会について】

櫛やびくら 18:00～[会費徴収、山内委員]

- ・司会進行 田中健一 副部長
- ・開会の辞 保尊伸昭 部長
- ・会長挨拶 高田 保 会長
- ・代表選手発表 小林 修 監督
- ・乾杯
- ・万歳
- ・閉会の辞 田中健一 副部長

4. 閉会の辞 田中健一副部長

※代表選手報告

監督 小林修 先鋒 (20代) 土屋 樹 次鋒 (30代) 土屋歩 中堅 (30代) 村山洗介 副
将 (40代) 岩下貴士 大将 (50代) 齊藤公志郎



会 務 報 告

新入会員

令和元年5月末現在

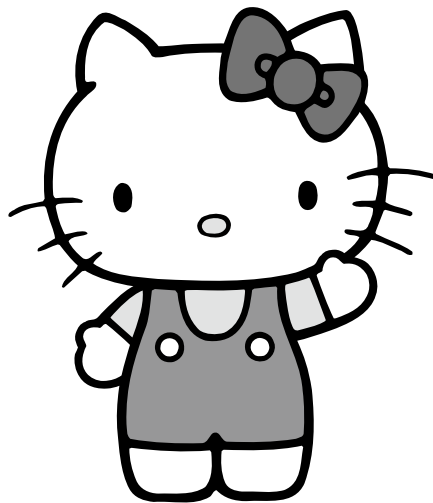
地区	氏 名	郵便番号	住 所	会員種別	入会年月日	備考
東信	小橋 学広	385-0022	佐久市岩村田1307-14-A号	正	R 1. 5. 6	
北信	酒井あゆみ	381-2205	長野市青木島大塚1552-1	正	H31. 1. 8	
北信	小林 廣幸	381-0041	長野市徳間3315	正	H31. 2. 1	
北信	北山 文明	381-0082	長野市上駒沢334	賛助	H31. 4. 1	
北信	山岸 大心	383-0015	中野市大字吉田42-3	賛助	H31. 4. 1	
北信	真柳 亜美	388-8011	長野市篠ノ井布施五明296-1	賛助	H31. 4.11	
中信	倉科 浩人	399-9211	北安曇郡白馬村大字神城24787-3	賛助	H31. 2. 1	
中信	山浦 小春	399-0021	松本市寿豊丘611-8	賛助	H31. 4. 1	
中信	柴田 弘海	390-0874	松本市大手4丁目8-13	賛助	H31. 4. 1	
中信	根橋 隼人	399-0035	松本市村井町北1-4-28	賛助	H31. 4. 1	
中信	唐澤 遥南	399-0744	塩尻市大門1080-1	賛助	H31. 4. 1	
中信	鷺澤 亮	399-0744	塩尻市大門1080-1	賛助	H31. 4. 1	
中信	下里 遼	399-8204	安曇野市豊科高家5266-8	賛助	H31. 4. 1	
中信	倉石慎太郎	399-0745	塩尻市大門桔梗町2-3	賛助	H31. 4. 5	
中信	原田菜美翔	399-7104	安曇野市明科七貴5728-2	賛助	H31. 4. 9	
中信	加賀崎 蒼	390-0872	松本市北深志1-7-3-101	賛助	R 1. 6. 1	
南信	中村 友紀	394-0032	岡谷市若宮2-4-4	賛助	H31. 4. 1	
南信	三澤 駿	392-0004	諏訪市諏訪1-24-18	賛助	H31. 4. 1	
南信	櫻井 良輔	396-0015	伊那市中央4934-1	賛助	H31. 4. 1	
南信	宮下 翔	396-0114	伊那市仙美7869-1	賛助	H31. 4. 1	
南信	藤澤 望	396-0114	伊那市仙美7869-1	賛助	H31. 4. 1	

会員の異動

地区	氏名	郵便番号	住所	会員種別	入退会年月日	備考
北信	寺内 享	389-2301	下高井郡木島平村穂高2975-2	正	H31. 3.25	退会
北信	島田 秀樹	388-8006	長野市篠ノ井御幣川963	正	H31. 3.31	退会
北信	大川 泰裕	381-0024	上水内郡飯綱町赤塩799	正	R 1. 5. 1	賛→正
北信	大滝 陽子	380-0802	長野市上松2-7-7	正	R 1. 5. 1	賛→正
北信	倉石 雅之	388-8011	長野市篠ノ井布施五明3385-1	正	R 1. 5.18	賛→正
中信	吉澤 公平	399-8201	安曇野市豊科南穂高955-15	正	H31. 2. 1	退会
中信	滝沢 幸子	399-0732	塩尻市大門五番町4-5	正	R 1. 5.31	退会
東信	秋山 弘	384-2305	北佐久郡立科町芦田1872-1	賛助	H31. 3.30	退会
東信	坂口 恭子	386-2201	上田市真田町長6309-3	賛助	H31. 3.31	退会
東信	矢澤 翔太	384-0414	佐久市下越1-52	賛助	H31. 3.31	退会
東信	横井 千夏	385-0022	佐久市岩村田775	賛助	H31. 3.31	退会
東信	土屋 樹	385-0022	佐久市岩村田1307-14-A号	賛助	R 1. 5. 6	移転
北信	小林しおり	381-0022	長野市柳原2201-23	賛助	H31. 3.31	退会
北信	熊井 貴一	381-0031	長野市西尾張部293-14	賛助	R 1. 5.31	退会
中信	千野 愛華	399-8101	安曇野市三郷明盛2897-10	賛助	H31. 3.23	退会
中信	筒井 成頼	399-0701	塩尻市広丘吉田909-10	賛助	H31. 4.30	退会
中信	木村 慎吾	399-0021	松本市寿豊丘611-8	賛助	R 1. 5.31	退会
南信	清水 直樹	399-3301	下伊那郡松川町上片桐3314-3	賛助	H31. 3.31	退会
南信	松本 拳人	399-3301	下伊那郡松川町上片桐3314-3	賛助	H31. 3.31	退会
南信	吉澤 学	399-3301	下伊那郡松川町上片桐3314-3	賛助	H31. 3.31	退会
南信	稲原 郁	392-0004	諏訪市諏訪1-24-18	賛助	H31. 3.31	退会



フコク生命は、「ハローキティ」とともに
夢と安心をあなたにお届けします!!



HelloKitty

©1976, 1999, 2019 SANRIO CO., LTD. APPROVAL No. G593069

「ハローキティ」は、フコク生命のイメージキャラクターです。

富国生命保険相互会社 松本支社 〒390-0874 松本市大手 2-3-18 松本フコク生命ビル 6F TEL : 0263-32-1963

登)広-045-2721 (2019.6.18)

すてきな未来応援します

フコク生命

価格破壊。やっけてしまいました。

C&G 業務用キネシオロジーテープ
素材：コットン

10巻セット 1巻あたり
50mm×30m

C&G
¥1,090
50mm×30m
(税別)

C & G テーピングシリーズは、その問題を解決するのに貢献度が高いラインナップになっております。大幅なコスト削減につながり、尚且つ品質も高い商品は、誰もが求めているものです。節約できた経費で、他の可能性がある事にチャレンジしていただく事を願っております。また6月にはカタログや新商品の情報を掲載したオンラインショッピングサイトもオープンしましたので、最新のセール情報などはそちらも合わせてご利用ください。

日頃の先生方のご意見にお応えして最もニーズの高い、50mmのキネシオロジーテープを30mで1090円10巻セットでご案内いたします。この価格はもちろん業界最安値となります。大量にテーピングを使用する方にとってテーピングの経費は、重大な問題です。

最安値挑戦



西尾和三
セールスプランニング MG

最大 50%OFF。ボリュームディスカウントができました。



OT01BK OT01RD OT01PK OT01OR OT01BL OT01GR OT01YE OT01BE
(ブラック) (レッド) (ピンク) (オレンジ) (ブルー) (グリーン) (イエロー) (黒色)

HELIO Olympia Kinesiology Tape roll type

ヘリオ オリンピア キネシオロジーテープ ロールタイプ (ロゴ無し)

サイズ	5cm×5m	
入数	1巻入 / 箱	10巻 / セット
標準価格	1,000円	10,000円
販売価格	800円	5,000円 単巻500円

※セットは、異色のご注文となります。



OT04-3100BK OT04-3100RD OT04-3100PK OT04-3100OR OT04-3100BL OT04-3100GR OT04-3100YE OT04-3100BE
(ブラック) (レッド) (ピンク) (オレンジ) (ブルー) (グリーン) (イエロー) (黒色)

HELIO Olympia Kinesiology Tape 31m roll type

ヘリオ オリンピア キネシオロジーテープ 31m ロールタイプ

サイズ	5cm×31m	
入数	1巻入 / 箱	10巻 / セット
標準価格	5,000円	50,000円
販売価格	3,500円	25,000円 単巻2,500円

※セットは、異色のご注文となります。



OT02BK OT02RD OT02PK OT02OR OT02BL OT02GR OT02YE OT02BE
(ブラック) (レッド) (ピンク) (オレンジ) (ブルー) (グリーン) (イエロー) (黒色)

HELIO Olympia Kinesiology Tape pre-cut type

ヘリオ オリンピア キネシオロジーテープ プレカットタイプ (ロゴ無し)

サイズ	5cm×長さ25cm×17枚	
入数	1巻入 / 箱	10巻 / セット
標準価格	1,000円	10,000円
販売価格	800円	2,750円 単巻500円

※セットは、異色のご注文となります。



HELIO Olympia Kinesiology Tape roll type

ヘリオ オリンピア キネシオロジーテープ ロールタイプ

サイズ	2.5cm×5m 12巻入 / 箱、3.75cm×5m 8巻入 / 箱、5.0cm×5m 6巻入 / 箱、7.5cm×5m 4巻入 / 箱	
入数	1箱	10箱 / セット
標準価格	5,000円	50,000円
販売価格	3,500円	13,750円 単箱2,750円

※セットは、異なるサイズのご注文となります。



会社 HP



ショッピング

株式会社 HELIO JAPAN

ヘリオジャパン 検索

〒541-0053 大阪市中央区本町1丁目2-2 ラシーヌ本町4F

TEL:06-6266-1801

FAX:06-6266-1805

KANAKEN

Biomini II

— バイオミニ II —

体のIC回路を調整



マイクロカレント
微弱電流

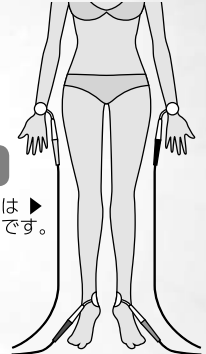
4つのモードから選ぶ
簡単操作!!

こり 痛み 美肌(再生) 疲労(リンパドレナージュ)



顔

◀お肌の細胞を活性化させるマスク通電は一人でもできます。



全身

リンパドレナージュは▶全身の疲れにお勧めです。

バイオミニ II

KE-562 138,000円+税

〔クラスII/特管〕
認証番号 226AFBZX00071000

『専用ハードケース』付き



付属品

品名	商品コード	価格(税別)
① 粘着導子 TRS-7000	KE-549E	1,800円
② オクトバスコード	KE-509K	12,000円
③ ワニ口アダプター(4個1組)	KE-563A	2,400円
④ 専用ハードケース	KE-563C	4,000円

別売品

品名	商品コード	価格(税別)
⑤ エーカークリップ	KE-509N	18,000円
⑥ 専用ACアダプター	KE-563B	2,500円

鍼電極低周波治療器

KANAKEN

Lasper-A・MC

ラスパーA・MC

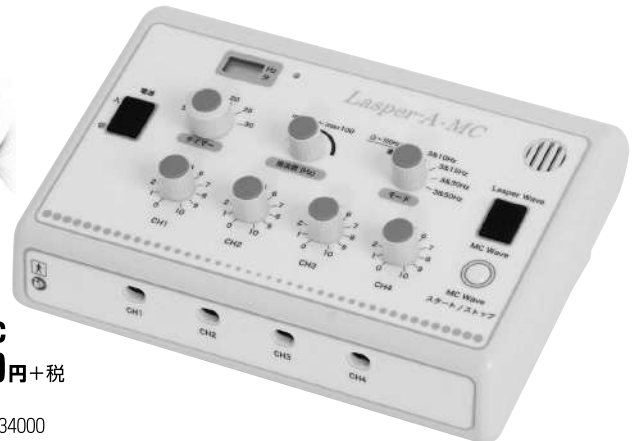
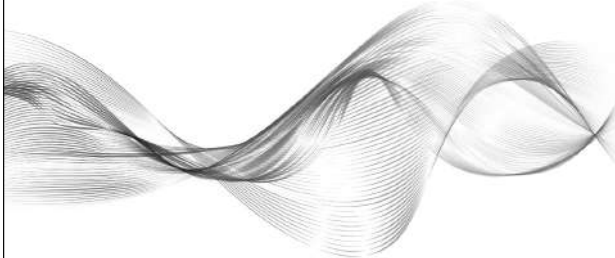
鍼電極低周波治療器

+

マイクロカレント

マイクロカレントは実績のデュアルクロス通電方式

この1台で鍼治療は「新たな時代」を迎える



ラスパーA・MC

KE-600 65,000円+税

〔クラスII/特管〕
認証番号 230ALBZX00034000

総発売元 株式会社 **カナケン**
本社：〒225-0002 神奈川県横浜市青葉区美しが丘2-17-39
TEL 045-901-5471代 FAX 045-902-9262
オンラインショップ <http://e-kenkou.jp/> E-mail info@kanaken.co.jp

大阪営業所：TEL 06-6935-3016代 FAX 06-6935-3017
新潟営業所：TEL 025-286-0521代 FAX 025-286-8870
福島営業所：TEL 024-961-7211代 FAX 024-961-7221
仙台出張所：TEL 022-287-6273代 FAX 022-287-6218

長野県接骨師協同組合の皆様へ

電気料金見直しで コスト削減!

お得



電力自由化で、電気は選んで買う時代!

気になる疑問に
おこたえます!

中部電力との
比較の場合 電気代をもっとお得に!



- ・切り替えることによって停電が増えたりしません!
- ・品質は変わりません!
- ・切替に際しスマートメーターに交換作業が発生しますが費用はかかりません!
- ・検針伝票を用意していただきお申込書にサインして頂くOKです! けで

*現在の料金プランでの電気料金は2017年4月時点の、中部電力様の料金(従量電灯B/C)をベースに、当社が独自に試算したものです。
電気料金プラン・使用料により
年間おトク額は異なります。よって記載の年間削減額は参考金額であり、同金額の削減をお約束するものではないことをご了承下さい。
*税込表示。再生可能エネルギー発電促進賦課金、燃料調整額を除いた料金試算となります。

- ★契約期間の縛り無し! しかも解約金もありません!
- ★セット販売などの煩わしい契約は無く、『でんき』単独でお申込みができます
- ★旧一般電力会社(長野県は中部電力)への解約の連絡は必要ありません
- ★電気の供給⇒長野県は中部電力が今まで通り行います
- ★停電時等の保安関係⇒中部電力が今まで通り行います
- ★検針⇒中部電力が今まで通り行います

試算依頼は無料です。お気軽に・・・

長野県接骨師協同組合 宛て

FAX.026-224-7575

電気の検針伝票を長野県接骨師協同組合
までFAX下さい。 *住所・氏名・連絡先を記入願います

ミツウロコでんきの説明ダイヤル

組合員
ミツウロコでんき
専用窓口
フリーコール **0120-983-037**

受付時間 9:00~19:00
(日・祝日を除く)



『三四郎くん』は、日本全国で最も多く使われている
接骨院・整骨院専用のレセコンです!

柔道整復師向 事務管理システム

三四郎くんVer.7.5

使い勝手の良い操作性はもちろん、療養費改正等の
保険改正にすばやく対応。迅速サポートで好評を
頂いている『三四郎くん』は、常に進化を続ける信頼
と実績の事務管理ソフトです。



他社からのデータ移動も
お任せ下さい!

※一部ご希望に添えない場合があります。



保険証入力画面 ▲
傷病通院入力画面 ▶

柔道整復師限定

Viamo sv7 / HS-2200

特別価格にてご提供致します!

詳しくは担当営業にお尋ね下さい。



医療機器認証番号: 229ACBZX00025000
製造販売元: キヤノンメディカルシステムズ株式会社

医療機器認証番号: 225AHBZX000034
製造販売元: 本多電子株式会社



【東京ショールーム・SSB 研修センター】
東京都千代田区神田三崎町 2-7-10
帝都三崎町ビル 7F

超音波画像ファイリングシステム

ウルトラ三四郎 Next



大切な超音波画像をUSBメモリで
簡単取り込み・保存できます!

超音波画像観察装置 ラインナップ

骨・軟骨・筋・腱・靭帯などがリアルタイムに観察できます。

デモンストレーション
好評受付中!



Xario 100
S Edition
医療機器認証番号: 225ACBZX00068000
製造販売元: キヤノンメディカルシステムズ株式会社

※その他、様々な機種を
取り揃えております。



Viamo c100

医療機器認証番号: 228ACBZX00020000
製造販売元: キヤノンメディカルシステムズ株式会社

Xario 100

Platinum Series
医療機器認証番号: 225ACBZX00065000
製造販売元: キヤノンメディカルシステムズ株式会社

SSB 株式会社 エス・エス・ビー

<https://www.sanshiro-net.co.jp/>

詳しくはこちら

【北信越営業所】〒381-0037
長野市西和田1-13-6 レジデンス西和田102号
TEL 026-256-9020 / FAX 026-256-9021

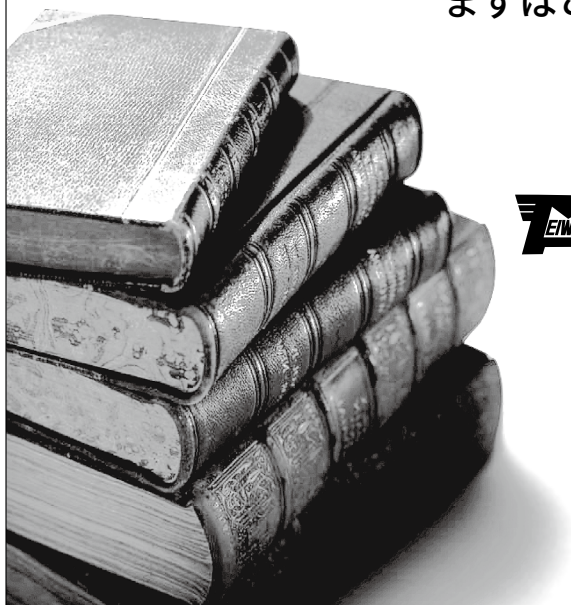
最新柔整情報が読める!! 柔整ホットニュース
▶▶ <http://www.jusei-news.com/>



私たちが育てられたもの
いつまでも「本」の明和でありたい

出版・印刷のご相談はお気軽に当社へ！

本づくり一筋に！
100%まかせられるプロ集団が
あなたの本づくりを強力にバックアップ！
まずはご相談ください。



明和印刷株式会社

本 社 〒380-0943 長野県長野市安茂里 2161-2
TEL.026-226-5311 FAX.026-228-0799
E-mail info@meiwa-ms.co.jp
URL <http://www.meiwa-ms.co.jp>
東京支社 〒175-0081 東京都板橋区新河岸 2-9-12
TEL.03-3976-1801 FAX.03-3976-1802

ほねつき第109号（冬季号）発行予定日と締切予定日

▶ 投稿される方へのお願い ◀

1. Wordで作成された原稿・写真はUSBメモリーに書き込みお送りいただくか、E-mailの貼付ファイルで送信してください。
2. 原稿にテーマ・タイトル・地区名・氏名など記載していただき、指示書と共に提出してください。
3. 寄稿者の顔写真も貼付してください。
4. 投稿用写真には必ず説明文を記載してください。

業界の年鑑となるよう様々な情報・事業報告・ご提言等多くお寄せください。

原稿締切	◆2019年12月10日◆
宛先	(公社)長野県柔道整復師会 IT広報部宛
電話	026-224-6800 ファックス 026-224-7575
Mail address	chousei@orion.ocn.ne.jp
発行予定日	2020年1月

▶ 編 集 後 記 ◀

広報誌夏号は、2019年1月～6月までの出来事を掲載しています。

上半期では、イチロー選手の引退。ニュースに取り上げられない日は無いのでは、と記憶に残る「高齢者事故」。身近では、池袋の事故を起こした本人をテレビで見て、私と同じ歩き方ですね、もう乗るのをやめます。人がいない歩道に曲がり切れず突っ込んで廃車にした患者さん。二人とも免許返納をしました。観測史上一番遅い6月26日に梅雨入りした九州が6月30日には線状降水帯により警戒レベル4の避難になり災害クラスになるほどふり幅が大きい天候。

一番の出来事は、天皇譲位（生前退位）。4月に「令和」を発表、4月30日退位、5月1日新天皇即位が行われ、5月4日には即位を祝う一般参賀がありました。

令和になって初めての広報誌をご覧ください。

東信広報部 内堀 泰明



表紙写真説明

「2019 信州安曇野田んぼアート」

写真提供：三澤 茂明

令和元年6月2日（日）に行われた第5回信州安曇野ハーフマラソン特別企画として安曇野スイス村前において田んぼアートを作成。中村勘九郎さん、有森裕子さん、永島敏行さんがイベントに出席し田植えを行った。

公益社団法人長野県柔道整復師会機関誌
広報 ほねつぎ (第108号) 夏季号

発行所 長野市大字安茂里伊勢宮2167-9
公益社団法人 長野県柔道整復師会

発行 令和元年7月末日

発行人 高 田 保

編集責任者 三 澤 茂 明

印刷所 明和印刷株式会社

